

原 卓 志 編

國傳山
寶珠院

地藏寺所藏文獻目錄〔追補〕

凡例

一、本目録は、国伝山宝珠院地藏寺（徳島県小松島市松島町）に所蔵される文献（江戸時代から明治時代のもものが中心）の目録として刊行した『^{國傳山}地藏寺所蔵文献目録〔上册〕〔下冊〕』の追補目録であり、第61箱～第69箱に収められた文献、及び箱外の文献をまとめた。ただし、第61箱については『^{寶珠院}地藏寺所蔵文献目録〔索引〕』に付した目録を再掲出したものである。

一、各文献については、次の項目についての情報を記載した（ただし、明治期以降に発行された活字本等は略記する場合がある）。

各情報について、改行箇所には／を付したが、印記については改行を示さない。虫損や破損などによって文字が判読できない場合には□で示した。なお複数の文字が判読できない場合には、想定される字数分の□を記したが、その数は厳密ではない。

○文献番号

箱ごとに文献番号を付した。この場合、現蔵されるままの順に文献番号を付すことを原則としたが、巻数の前後するものや、順序が決められないような状態で収められた文献については、調査者が整理して文献番号を付した。

同一文献で上下巻に分冊される等、二冊以上の文献については、見出文献名を掲げた後に、(1)(2)…の番号を付し、さらに(1)(2)の中で分冊される場合（印信など）には、以下に①②…の番号を付して、一冊ごとに以下の情報を記述した。ただし、同一箱内に散在する場合については別の文献番号を付し、〈備考〉欄に注記

した。

○見出文献名

見出文献名は、原則として外題を採用し、角書などを「」で包んで示した。外題のない文献や略称が墨書された文献については、内題、または尾題・見返題・版心題等を参考にして付したものである。題名未詳の場合には、括弧内にその旨を記し、おおよその内容を記した。

○冊数・帖数

見出文献名の下に、当該文献の冊数・帖数・巻数などを記した。

○帙・包紙・帯

帙に収められた文献や、包紙で包まれた文献、あるいは紙帯によって一括された文献については、見出文献名後に帙・包紙・紙帯の情報を掲げた。帙・包紙・紙帯に墨書・題簽などが存する場合には、〈墨書〉などの注記の後にその内容を記した。墨書などがない場合には、〈墨書〉（ナシ）などとした。

包紙に包まれた文献で、さらに包紙がある場合には、(1)…などの子文献番号と文献名を記し、その後に包紙の情報を記した。

○〈外題〉〈見返題〉〈扉題〉〈内題〉〈尾題〉

外題については、刷題簽・書題簽・直書の別を括弧内に記した。題簽の剥離による欠損や、表紙の欠損についての情報も括弧内に記した。

見返題の存する文献についてはこれを記した。この場合、題の左右に記された著作者名・版元・刊行年の情報を括弧内に記したが、それ以外の情報については省略する場合がある。

扉題については、必要に応じてこれを記した。

内題のあるものはこれを記し、無い場合には（ナシ）と記した。序題・目録題などについては、必要に応じてこれを記した。

尾題のあるものはこれを記し、無い場合には(ナシ)と記した。

○〈体裁・法量等〉

刊行年・書写年、板本・写本の別、大きさ(縦×横・糎)、綴じ穴の数、装訂、匡郭・界線の様子、一頁あたりの行数(または全行数)、全丁(折・紙)数、表紙色の順に記した。ただし、開巻不能の文献については、「未詳」としたものがある。なお、当該文献に刊記・奥書が無い場合でも、他の箱に存する僚卷によって刊行年・書写年が判明する場合には、その年代を記した。

○〈本文〉

文献本文の文体について、漢文(和化漢文を含める)、平仮名文、片仮名文に区別してこれを記した。これらの混在するものもある。また、板本で訓点の附刻されたものには「訓点附刻」と記した。平仮名文や片仮名文の漢字に振仮名が附刻されたものについては特に注記しない。

本文に、仮名や注釈が書き入れられた文献については、朱筆・墨筆・角筆等に分けて、その内容を記した。この場合の「仮名」とは、本文を訓読・音読する際の「読み方」に関する書き入れとし、漢字の意味や文脈の解釈に関する書き入れであると判断される場合には、仮名で書き入れられていても「注釈」として処理した。

○〈刊記〉〈奥書〉

刊記・奥書の存する文献はこれを記した。明治期以降に発行された文献で長文の刊記を有するものについては、それを一部分省略する場合がある。写本の奥書は、本奥書と書写奥書の区別をせず、すべてを取り上げた。

○〈朱印〉〈墨印〉

朱・墨の印記の存するものは、朱印・墨印に分けて、その内容を記した。また、それぞれの形状・押印場所についての情報を括弧に

包んで記した。陽刻の場合には郭の形状を示した。

○〈朱書〉〈墨書〉

各文献の前・後表紙や前・後見返部分などに、本文の内容と関わりなく記された文献の所有者による署名、所蔵寺院名などの情報が見られる場合には、朱書・墨書等に分けてその内容を記し、書き入れ場所を括弧に包んで示した。また、背・小口に記された情報についてもここに記した。

○〈版心題〉

板本で、版心題の存するものはこれを記した。その場合、巻数や丁数に関するものは省略した。

○〈備考〉

序文・跋文の年代や著者名など、参考となる情報を記すほか、当該文献に挟み込まれた紙片などの情報や僚卷の所在等について記した。

第 61 箱

* 蓋付木製箱。

〔蓋・表面〕「國傳山寶珠院／地藏寺古文書／淨戒心院室」(墨書)
〔蓋・裏面〕「平成壬午季正月／寄贈多積敏久氏造之／中田町千代ヶ原」(墨書)

1 御條目諸御觸衆評等記録

〔外題〕御條目諸御觸衆評等記録 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文化十二(一八一五)年写 二七・四×二〇・四纏 4針

仮綴 罫線ナシ 一頁八行 一一丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕 宝藏寺 (墨印①)

文化十二亥年十月廿八日

持福寺 (墨印②)

福成寺

圓福寺

宝聚寺 (墨印③)

桂林寺

正福寺 (墨印④)

醍醐寺

田林寺 (墨印⑤)

〔墨印〕①「源」(単郭丸印、奥書部)

1冊

2 茶湯道具附

〔外題〕茶湯道具附^并料理^{とも}相記^ス (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 二四・四×一七・二纏 4針

仮綴 罫線ナシ 一頁八行 四〇丁 共紙表紙

〔本文〕平仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「天保十一^子年^{ヨリ}」(表紙)

「松樹軒扣」(表紙)

〔備考〕*天保から弘化年間に開かれた茶会記録。ただし、寛延四年四月の記事も含まれる。

3 御觸御配書諸願控

〔外題〕御觸御配書諸願控 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

1冊

1冊

江戸時代写 三三・八×二三・九糎 4針
 仮綴 罫線ナシ 一頁行数不定 一三二丁 共紙表紙
 〈本文〉漢文・平仮名・片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨印〉「□□□□」(単郭方印・表紙)
 〈墨書〉「文政十二丑六月_{ヨリ}弘化四未三月迄」(表紙)
 「但集議觸ハ別帳有之」(表紙)
 「現存有義代中(墨印)」(表紙)
 〈備考〉*冒頭「已下有義代筆記」とある。

4 國傳山境内繪圖

○包紙〈墨書〉萬延二_{辛酉}年

國傳山境内繪圖

正月 改写

1通

〈体裁・法量等〉
 萬延二(一八六一)年写 五五・一×七九・五糎 四紙
 〈本文〉図絵
 〈奥書〉(ナシ)

5 傳法灌頂教授手扣 安雲

〈外題〉傳法灌頂教授手扣 安雲 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二・四×一七・〇 2針

仮綴 罫線ナシ 一頁九〜一〇行 二四丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

墨筆(仮名・返点・合符・合点)

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

1冊

〈墨書〉「不_レ許_二他見_一」(表紙)
 「國傳山宥義私録」(表紙)

6 國傳山_并末寺寺家成立由緒支配宮等書上草案

〈外題〉國傳山_并末寺寺家成立由緒支配宮等書上草案 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

天保五(一八三四)年写 三四・二×一二・四糎 2針

仮綴 罫線ナシ 一頁一八行 一二二丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「天保五年十月」(表紙)

「本末由緒録」(表紙)

「小松島地藏寺ノ右之通表ニ書」(表紙)

「地藏寺執事」(表紙)

7 卒都婆梵字

〈外題〉諸□□(以下破損) (直書)

〈内題〉四角五輪附卒都婆梵字書用之

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二・四×一五・五糎 2針

仮綴 罫線ナシ 一頁六行程度 二二二丁 共紙表紙

〈本文〉梵字

朱筆(注示符)〈本文同筆〉

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

1冊

8 諸尊種子集

〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「明□□(以下破損)」(表紙)
 〔明治^{二三}二十七年^午四月三日〕(見返)
 〔國傳山／常用〕(後表紙)

1冊

10 悉曇十八章

〔釋□□印〕(印刻方印、表紙)
 〔春□〕(單郭方印、表紙)
 〔墨書〕「圓明寺□□」(表紙)

1冊

9 東照權現様宗門御條目写

〔外題〕東照權現様宗門御條目写 (直書)

1冊

11 諸儀軌中隆鎮阿闍梨所傳錄外拔出目錄

〔外題〕諸儀軌中隆鎮阿闍梨所傳錄外拔出目錄 (直書)

1冊

〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 天保十二(一八四二)年写 二六・〇×一八・二糶 4針
 仮綴 野線ナシ 一頁一行 二八丁 共紙表紙
 〔本文〕梵字
 朱筆(注釈・仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕「于時天保十二^辛丑三月上旬南山於清淨心院／密刹謹而
 書寫焉畢／無窮^所」(朱
 書)
 〔朱印〕「^朱」(裝飾印、表紙)
 〔墨書〕「西肥沙門／頼信^有焉」(表紙)
 〔備考〕*奥書「無窮」の「窮」右傍に「体」と墨書される。

〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 江戸時代写 二四・六×一七・四糶 6針
 仮綴 野線ナシ 一頁六行 七丁 共紙表紙
 〔本文〕平仮名
 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「□□□」(單郭長方印、表紙)

〔外題〕「悉曇十八章」^朱 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 文政八(一八二五)年写 二七・二×一八・六糶 6針
 袋綴 野線ナシ 一頁六行 五三丁 綠色表紙
 〔本文〕梵字
 朱筆(仮名)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名)〔本文同筆〕

〔奥書〕皆文政八年乙酉十月廿八日 授與惠日房畢
 傳授阿闍梨耶快澄(花押)
 〔朱書〕「南山定額僧觀理房」(表紙)
 〔備考〕「地藏精舎不出」(表紙)
 *見返の序文(入寺觀理房謹識)、後見返の跋文(讚
 州鹽飽寫妙智山正覺院住僧快澄敬誌)は印刷。

〔内題〕諸儀軌中隆鎮阿闍梨所傳錄外不傳之分
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 嘉永五(一八五二)年写 二四・四×一七・二糶 4針
 仮綴 野線ナシ 一頁八行 四丁 共紙表紙
 〔本文〕漢文
 墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

12

蘇東坡蘭亭帖

〈外題〉(前表紙破損)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二八・二×一三・二糎

折本 罫線ナシ 一頁五行 一一折 焦茶色表紙

〈本文〉漢文(陰刻)

朱筆(注釈・仮名・返点・合点)

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「阿陽眉山六ノ竹源舎」(見返)

「文政十二丑春國傳山有義求」(見返)

1帖

13

壹結衆掟大略之寫

〈外題〉壹結衆掟大略之寫 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・二×二一・六糎 4針

仮綴 罫線ナシ 一頁五行 八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注示符)〈本文同筆〉

1冊

14

地藏寺境内建物配置丈量図写

〈題〉安政二乙卯年春ノ地藏寺境内ノ建物配置ノ丈量図写

〈備考〉*地藏寺展出品展示用の図面

鉛筆(注示符)
墨書附箋(注釈)
〈奥書〉(ナシ)
〈備考〉*「明治廿九年ノ法會中改革…」と墨書される附箋あり。

1点

15

權少僧都御免許之事

〈題〉權少僧都御免許之事

〈体裁・法量等〉

天保十二(一八四一)年写 四六・七×六〇・二糎

罫線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉天保十二年六月廿五日(花押)

權少僧都有義ノ御房

1通

第 62 箱

* 段ボール箱。

1 抵當帳

〈外題〉大正十年七月／抵當帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

大正十(一九二一)〜昭和十三(一九三八)年作成

三〇・六×二三・〇糎 四針 袋綴 界線ナシ

一頁九行程度 四〇丁 白灰色表紙

〈朱書〉「甲壹号」(表紙)

〈備考〉*地蔵寺住職服部智信頼母子講による講金貸与にかか
る土地・建物など抵当物件設定・抹消の証書。

1冊

2 抵當帳

〈外題〉大正十年七月／抵當帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

大正十(一九二一)〜昭和九(一九三四)年作成

三〇・六×二二・九糎 四針 袋綴 界線ナシ

一頁九行程度 四〇丁(後一二丁白紙) 白灰色表紙

〈朱書〉「甲貳号」(表紙)

〈備考〉*地蔵寺住職服部智信頼母子講における大正十年十一
月第二番から昭和九年四月第三十三回までの講金貸

1冊

3 講帳

〈外題〉大正十年七月／講帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

大正十(一九二一)〜昭和十三(一九三八)年作成

三〇・六×二三・〇糎 四針 袋綴 界線ナシ

一頁一〇行程度 四〇丁 白灰色表紙

〈朱書〉「甲壹号」(表紙)

〈備考〉*地蔵寺住職服部智信頼母子講における講則を記載し、
發起元・世話人・發起引受人・抵当預り人・常設委
員名を掲げる。その後、連衆人名を挙げ取前の年月
・金額などを記す。

1冊

4 (表白)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・四×九六・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*宝聚寺住職修山の遷化を悼み菩提を祈る表白。修山
の遷化は、搔上山馬松院真福寺の『過去帳』(18箱
7)によると、嘉永元(二八四八)年五月十九日。

1通

5 諷誦文(雛形)

〈題〉諷誦文

〈体裁・法量等〉

明治時代写 三五・六×四七・〇糎 界線ナシ 一紙

1通

与にかかると土地・建物など抵当物件設定証書。

6

密宗安心教示章

〈外題〉密宗安心教示章 (書題簽)

〈内題〉密宗安心教示章

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治十七(一八八四)年頃板 二八・六×二〇・五糎

五針 袋綴 界線ナシ 一頁七行 四〇丁 黒色表紙

〈本文〉平仮名

〈刊記〉版權免許/法務所蔵版

〈青インク書〉「徳島縣小松島町/服部智門」(最終丁ウ)

〈備考〉*見返に二十一の標目あり。

*本文末に「明治十七年三月廿一日/大教正苾芻榮嚴」

とあり。

1冊

8

過去帳補遺

〈外題〉(題簽欠)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和五(一九三〇)年頃までに作成

二三・二×一六・一糎 四針 袋綴 藍色罫紙 一頁八行

六〇丁(後二五丁半白紙) 灰白色表紙

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「徳島縣勝浦郡」(最終丁ウ)

「過去帳補遺」(小口)

〈備考〉*寛文五(一六六五)年〜昭和四(一九二九)年没の

過去帳。

1冊

7

抵當帳

〈外題〉抵當帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

大正十(一九二二)〜昭和十(一九三五)年作成

二七・四×一九・二糎 四針 袋綴 界線ナシ

一頁九行程度 五二丁(後一五丁白紙) 白灰色表紙

1冊

9

小松島浦村地藏寺境内外墓簿

〈外題〉小松島浦村地藏寺境内外墓簿 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治十九(一八八六)年作成 二三・六×一六・五糎

四針 袋綴 界線(鉛筆) 一頁三行 二四五丁

灰白色表紙

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「明治十九年〇月」(表紙)

「墓地台帳」(小口)

〈備考〉*壹号(文化十一年七月建之) 地藏坐像三界萬靈、施主 地藏講中)か

1冊

12

傳法灌頂教授手扣 安業

1冊

〔備考〕 * 施入金額と施入者名、支払金額と購入品名の記録。

〔墨書〕「昭和十六年十二月一日」(表紙)
 「國傳山執事」(表紙)

〔備考〕 * 施入金額と施入者名、支払金額と購入品名の記録。

昭和十六(一九四一)年頃作成 一一・二×三三・二糎
 二針 横帳 界線ナシ 一頁一五行 七丁 共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

11

流水灌頂施入明細簿

1冊

〔外題〕流水灌頂施入明細簿 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和十六(一九四一)年頃作成 一一・二×三三・二糎
 二針 横帳 界線ナシ 一頁一五行 七丁 共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「昭和十六年十二月一日」(表紙)

〔備考〕「國傳山執事」(表紙)

〔備考〕 * 施入金額と施入者名、支払金額と購入品名の記録。

10

(小松島浦村地藏寺境内外墓簿)

1冊

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十九(一八八六)年作成 二三・八×一六・四糎
 四針 仮綴 墨界 一頁四行 二四一丁 灰白色表紙

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕 * 千九百三十壹番(寛政四年二月七日) 春窓版本信士、施主不詳
 から三千八百六十一番(天明四年五月廿二日) 善達幽致士、施主

不記)を記録する。

* 62函9と一具。

13

教授手扣 安業

1冊

〔外題〕教授手扣 安業 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一二・三×一六・八糎 二針
 横半帳 界線ナシ 一頁一〇〇一行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名 図絵

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「於國傳山行用／宥義記」(表紙)

〔備考〕 * 表紙全体に「×」を書き入れる。

14

三宝院憲深方傳受聞書記

1冊

〔外題〕三宝院憲染方傳受聞書記 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

- 15
- 〔傳法結縁〕 灌頂教授手扣 中 心 方
 〈外題〉 傳法 結縁 灌頂教授手扣 中 心 方 (直書)
 〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一二・四×一七・三糎 四針
 横半帳 界線ナシ 一頁一〇行程度 三〇丁 共紙表紙
 〈本文〉 漢文 片仮名 図絵
 墨筆 (注釈・仮名・返点・合点) (本文同筆)
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「教授ノ外不_レ許_二他見_ヲ」 (表紙)
 「宥義」 (表紙)
 「唯内儀醫王山勤修私用」 (表紙)
- 1冊
- 16
- 當流諸字讀来之不忘記
 〈外題〉 當流諸字讀来之不忘記 (直書)
 〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
- 1冊
- 17
- 安流傳授聞書
 〈外題〉 安流傳授聞書 (直書)
 〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治二十二(一八八九)年写 一二・四×一七・二糎
 二針 横半帳 界線ナシ 一頁一三行程度
 三七丁(後一六丁半白紙) 共紙表紙
 〈本文〉 片仮名
 〈奥書〉 (ナシ)
 〈墨書〉 「明治廿二_旧年十一月朔日開傳」 (表紙)
 〈備考〉 * 「旧十一月朔日初開傳」 ~ 「廿八日第十五席」を記録する。
- 1冊
- 18
- 大阿闍梨手扣 安業
 〈外題〉 不許他見ノ大阿闍梨手扣 安業 (直書)
 〈内題〉 (ナシ)
 〈尾題〉 (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一二・二×一六・五糎 四針 横半帳
 界線ナシ 一頁一一行程度 六六丁(後六丁半白紙)
 共紙表紙
- 1冊

19

家賃受取覚

〔本文〕漢文 片仮名 図絵
 朱筆〔注釈・句切点・合点・注示符〕〔本文同筆〕
 墨筆〔注釈・仮名・返点・合符・合点〕〔本文同筆〕
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「國傳山有義」(表紙)

1冊

20

米表明細帳

〔外題〕米表明細帳 (直書)
 〔内題〕明治四十三年米表明細覚
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 明治四十三(一九一〇)年と昭和十八(一九四三)年作成
 二三・四×一六・四糶 四針 袋綴 藍色野紙
 一頁二行 一〇二丁(中四〇丁白紙) 灰白色表紙
 〔奥書〕(ナシ)
 〔墨書〕「米表明細帳／金銭貸借覚」(小口)
 〔備考〕*米表明細帳は昭和十六年、金銭貸借覚は昭和十八年
 までの記録がある。

1冊

21

誓約書

〔題〕誓約書
 〔体裁・法量等〕
 昭和時代作成 二六・五×三七・七糶 紺色野紙 一紙
 〔本文〕片仮名
 〔奥書〕
 桑原知弘(朱印)
 安倍昭道(朱印)
 右保証人
 地藏寺住職 服部智信殿
 〔備考〕*62箱20に挟まれる。藤樹寺住職の任命を受けた桑原
 知弘の誓約書。

1通

22

米麦年貢臺帳

〔外題〕米麦年貢臺帳 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 明治時代作成 二四・五×一六・八糶 四針
 仮綴 界線ナシ 一頁三行 五丁 素紙表紙
 〔奥書〕(ナシ)

1冊

23

(田畑小作台帳)

〔外題〕(ナシ)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 大正時代作成 二五・〇×一七・二糶 四針 仮綴
 界線ナシ 一頁三行程度 一三丁(後一丁半白紙)
 素紙表紙
 〔奥書〕(ナシ)

1冊

昭和三年年貢覺

〔外題〕昭和三年／年貢覺 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和三(一九二八)年作成 二五・〇×一六・七糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁三行程度 八丁 素紙表紙

〔奥書〕(ナシ)

1冊

御影堂日月牌繰出帳

〔外題〕御影堂日月供繰出帳 (直書)

〔内題〕御影堂日月牌繰出帳

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保十一(一八四〇)年写 二四・三×一六・六糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁六行 六九丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢字

朱筆(注示符)〔本文同筆〕

墨筆(仮名)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「地藏寺」(表紙)

〔備考〕「大坂堂道春」(後表紙)

湯配膳回向不可有之懈怠而已今年天保十一庚子

季／春之日改記焉 國傳山宥義」と記す。

大正十季七月講會記録

〔外題〕大正十季七月／講會記録 (直書)

〔内題〕(ナシ)

1冊

諷誦集

〔外題〕諷誦集全 (書題簽)

〔内題〕敬白 請諷誦之事 佛事諷誦

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二六・六×一八・〇糎 五針

袋綴 四周单边 一頁一行 四四丁 青綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(合点)

〔刊記〕(ナシ)

〔版心題〕「諷誦」

明治四十一年初穂帳

〔外題〕明治四十一年／初穂帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治四十一年(一九〇八)年作成 二四・六×一六・六糎

四針 袋綴 界線ナシ 一頁三行 九丁(後二丁半白紙)

共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)

1冊

1冊

29

當寺所属地所明細帳

〔外題〕 當寺所属地所明細帳 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治三十三(一九〇〇)年作成 二四・〇×一六・八糎

四針 仮綴 朱色罫紙 一頁一〇行 八丁 素紙表紙

〔奥書〕 明治卅三年二月廿六日／村役所基帳^{ニテ}／取調候也

〔墨書〕 「明治卅三年二月廿六日調」(表紙)

「地藏寺」(表紙)

1冊

30

回章

〔外題〕 回章 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治三十二(一八九九)年作成 二八・〇×二〇・〇糎

四針 仮綴 紺色罫紙 一頁一二行 二〇丁 共紙表紙

〔奥書〕 明治三十式年十一月

小松島浦村地藏寺

檀家總代

西野嘉右衛門(朱印)

七條佐代太(朱印)

鶴田利七(朱印)

萬宮忠藏(朱印)

島田辨五郎(朱印)

1冊

31

大正十年八月講帳

〔外題〕 大正十年八月／講帳 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

大正十(一九二一)年／昭和十五(一九四〇)年作成

二七・五×一九・四糎 四針 袋綴 界線ナシ

一頁九行程度 四一丁(後五丁白紙) 灰白色表紙

〔奥書〕 本講發起元 地藏寺住職／服部智信(朱印)

本講世話人／富士谷文藏

森國太郎

井内友三郎

青野鶴吉

田中豊作

米田鶴太郎

西條繁藏

大和清太郎

島宗太郎

發起引受人／佐藤猪十郎(朱印)

吉本瀧次郎(朱印)

本講抵當預^リ人^{小松島} 牧松藏

本講常設委員 森本亀吉

1冊

32

寄附帳

〈外題〉寄附帳 (直書)

〈扉題〉昭和三十年十二月／宮繕寄附芳名帳／小松島地藏寺(朱印) (油印)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和三十(一九五五)年作成 二六・〇×一八・八糎
二針 仮綴 界線ナシ 一頁五行 六丁(後五丁白紙)

素紙表紙

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」(扉)

〈備考〉*地藏寺建物の修理費用寄付者名、寄付金額を記載する。

1冊

34 講帳

〈外題〉講帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治四十二(一九〇九)年〜昭和七(一九三二)年作成
四針 袋綴 界線ナシ 一頁六行程度 五三丁
灰白色表紙

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「明治四拾貳年六月創立」(表紙)

「發起 服部智信」(表紙)

〈備考〉*講則を記載した後、明治四十二年から昭和七年満講までの講金の記録。

1冊

33

抵當帳

〈外題〉抵當帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治四十二(一九〇九)年〜昭和七(一九三二)年作成
四針 袋綴 界線ナシ 一頁九行程度

七七丁(後二一丁半白紙) 灰白色(表紙)

1冊

35

大正七年檀家帳

〈外題〉大正七年／檀家帳

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

大正七(一九一八)年〜昭和五(一九三〇)年作成 四針
藍色野紙 一頁一二行 九六丁(後三三三丁白紙)

灰白色表紙

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*檀家名を記した後、盆供のあり方について記す(昭和五年九月八日)。

1冊

第 63 箱

* 緑色段ボール箱。

1

(寺院移転之儀^{ニ付}御願関連文書)

(体裁・法量等)

明治三十五(一九〇二)年作成 二八・〇×二一・〇糎

二針 仮綴 黄緑色野紙 一頁一二行 九丁 表紙ナシ

(備考) * 国伝山地蔵寺の塔頭寺院である阿弥陀寺の高知県香

美郡前浜村への移転願い。

* 『寺院移転之儀^{ニ付}御願』(明治三十五年三月二十六

日付、阿弥陀寺信徒総代西野嘉右エ門外から徳島縣

知事亀井英三郎宛の文書)、『地所寄附承諾御届』(同

年同月同日付、高知県香美郡前濱村濱田美行外から

徳島縣知事亀井英三郎宛の文書、二通)、『移轉後境

内圖面』及び同年三月十五日付、真言宗大覚寺派管

長高幢龍暢から徳島縣知事亀井英三郎宛の移轉副書

を一括する。

1冊

2

(国伝山地蔵寺周辺絵図)

(題) (ナシ)

(体裁・法量等)

明治時代写 四〇・〇×五四・五糎 界線ナシ 二紙

(本文) 図絵

朱筆(注釈・注示符)

墨筆(注釈)

(奥書) (ナシ)

1通

3

真福寺訴訟^{ニ関スル}一件書類

一括

○封筒(墨書)「大正四年度/真福寺訴訟^{ニ関スル}一件書類」(表)

(1) 土地臺帳記名更訂^{ニ付}証明書御下附願

(体裁・法量等)

明治三十六(一九〇三)年作成 二四・八×一六・八糎

二針 仮綴 紺色野紙・茶色野紙 一頁一〇・一一行

五紙 表紙ナシ

(備考) * 国伝山地蔵寺の塔頭寺院である真福寺の徳島県麻植

郡川島村への寺名移転に伴って、真福寺の名負地を

地蔵寺付屬としたことの証明書を求める。但し、願

いは却下される。

* 『土地臺帳記名更訂^{ニ付}証明書御下附願』(明治三十

六年八月廿八日付、地蔵寺住職服部智信外から徳島

縣知事亀井英三郎宛の文書、二通)に、明治三十六

年九月二十三日付、徳島縣勝浦郡役所より小松島村

長湯浅貞太郎宛の却下通知書を付す。

(2)

(地蔵寺末真福寺寺籍写)

(体裁・法量等)

明治三十六(一九〇三)年頃作成 二七・九×一九・九糎

紺色野紙 一紙

(奥書) (ナシ)

(朱書)「勝浦郡小松島浦村ヨリ移轉/明治二十一年六月六日

許可」(三行目冒頭)

「明治二十一年十一月廿八日/堂宇落成/移轉濟同年十

二月廿一日届出」(上欄外)

(備考) * 麻植郡川島村に移転した真福寺の寺籍。

(3)

通告書

(体裁・法量等)

大正四(一九一五)年作成 二四・三×一六・八糎

青色罫紙 一紙

大正四年四月参拾日

勝浦郡小松島町大字小松島

井内源藏 (朱印)

麻植郡川島町真福寺住職

村山隆性殿

〔備考〕 *井内源藏より真福寺住職村山隆性宛ての内容証明郵便証書。真福寺の小作を行っていない旨の通知書。

(4) (大正四年十一月十一日訴訟判決文関連書類)

〔体裁・法量等〕

大正四 (一九一五) 年作成 青色罫紙・朱色罫紙 一三紙

〔備考〕 *『納税証明願』(大正四年五月五日付、地藏寺住職

服部智信より小松島町長三木金作宛)、大正四年七月十三日付、高知県香美郡前浜村宝生寺住職吉良龍

海外より地藏寺住職服部智信宛の宝生寺寺名移転の

念書一通、『證書謄本』(納税證書謄本、大正四年五月三十一日付、原告訴訟代理人大谷源之助作成)、『證

書謄本』(宝生寺寺名移転念書謄本、大正四年拾月拾八日付、原告訴訟代理人大谷源之助作成)、『判決』

(大正四年十一月十一日付、徳島区裁判所判事川原

平四郎、裁判所書記桑村秀夫)を一括する。

(5) 〔判決文〕

〔体裁・法量等〕

大正四 (一九一五) 年作成 二四・四×一六・八糎

仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 七紙 表紙ナシ

〔備考〕 *判決文。大正四年十一月十一日付、徳島区裁判所判

事川原平四郎、裁判所書記桑村秀夫。

(6) 移轉并増築之義^{ニ付}御願

〔体裁・法量等〕

明治二十一 (一八八八) 年頃作成 二四・三×一六・八糎

仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 五紙 表紙ナシ

〔備考〕 *明治二十一年一月十七日付、徳島県麻植郡桑村長楽寺住職日比性一外より徳島県知事酒井明宛の真福寺移轉・増築願の写し。

(7) 〔書状〕

○封筒〔墨書〕「小松島町/地藏寺殿」(宛先)

「川嶋町長楽寺/村山隆性/大正四年一月十四

日」(差出)

〔備考〕 *真福寺名残の土地に関して面談の上、委細を取り決

めたいとの内容。

(8) 〔封筒〕

○封筒〔墨書〕「勝浦郡小松島町大字/小松島九拾八番屋敷/

井内源藏様」(宛先)

「麻植郡川島町/大字桑村真福寺/右住職村山隆

性」(差出)

〔備考〕 *大正四年四月二十四日消印。封筒のみが残存。

4 (包紙)

○包紙〔墨書〕「薬師寺境内貸渡之證」(表)

「百円請取之證在中」(表)

「明治拾六年九月廿七日写」(裏)

〔備考〕 *包紙のみが残存。

5 (書状)

○封筒〔墨書〕「金剛峯寺恐縮證壹入」(表)

「恐縮證一」(裏)

〔題〕 奉恐縮證

〔体裁・法量等〕

明治十四 (一八八一) 年写 一三・五×五五・四糎

青色罫線 二紙

〔本文〕 片仮名
〔奥書〕 徳島縣阿波国勝浦郡小松島村地藏寺前任職
三輪宥宝

同縣同郡田浦村福成寺住職
同法類中惣代
若山有寛

高野山
金剛峯寺／教議所御中

〔備考〕 * 明治十三年地藏寺住職睿範死去に伴い、後住職選任にあたって、大覚寺から高野山への転末を図ったものの、大覚寺の添書が届かず、やむなく大覚寺末として後住職を選任する旨を謝す内容。

6 溺死之始末御尋_ニ付上申書 3 通

〔1〕 〔題〕 溺死之始末御尋_ニ付上申書

〔体裁・法量等〕

明治十二（一八七九）年作成 二四・二×三三・五糎

青色罫紙 一紙

〔奥書〕 宝蔵寺住職三輪宥宝代理

福谷得順（朱印）

明治十二年九月廿五日

〔備考〕 * 宝蔵寺井戸にて溺死した者についての上申書。

〔2〕 〔題〕 溺死之始末御尋_ニ付上申書

〔体裁・法量等〕

明治十二（一八七九）年作成 二四・二×三三・四糎

青色罫紙 一紙

〔奥書〕 宝蔵寺住職三輪宥宝代理

福谷得順

明治十二年九月廿五日

〔備考〕 * 6（1）と同文。

〔3〕 〔題〕 溺死之始末御尋_ニ付上申書

〔体裁・法量等〕

明治十二（一八七九）年作成 二四・五×三四・〇糎

青色罫紙 二紙

〔奥書〕 明治十二年／九月廿五日 宝蔵寺住職三輪宥宝代理

地藏寺宥睿徒弟 福谷得順

〔備考〕 * 6（1）と同文。

7 合寺乞下之義_ニ御願（下書き） 1 通

〔題〕 合寺乞下之義_ニ御願

〔体裁・法量等〕

明治十五（一八八二）年作成 二四・七×三三・八糎

青色罫紙 一紙

〔奥書〕 徳島縣阿波国勝浦郡小松島村地藏寺住職

十五年九月 三輪宥宝

薬師寺檀家惣代 何某

同

地藏寺檀家惣代 何某

——

——

同寺法類小松島村 般若寺

〔備考〕 * 先に提出した薬師寺・地藏寺合併のための願書につ

き、願書を取り下げ、差下しを求める文書の下書き。

8 後住職_ノ義_ニ付願（書式） 1 通

〔題〕 後住職_ノ義_ニ付願

〔体裁・法量等〕

明治十三（一八八〇）年頃作成 二六・三×三七・三糎

黒色罫紙 一紙

〔奥書〕 徳島縣阿波国勝浦郡何村何番邸居住

右地藏寺檀家総代

願人 何某 印
井上三千太代理
 願人 何某 印

何縣何国何郡何村何寺住職

法類 僧姓名 印
 同 僧姓名 印

徳島縣□酒井明殿

〈備考〉 * 県知事に提出する後住職願いの書式を記す。紙背に願人として、「同郡同村二百六十五番地居住／願人井上三千太代理／井上嘉平」外の住所氏名が記される。

9 領收証 1冊

〈題〉領收証

〈体裁・法量等〉

明治時代作成 二四・〇×一六・五糎 一針

仮綴 紫色罫紙 二紙 表紙ナシ

〈奥書〉 合計金拾四円四拾老錢五厘

右之金正_ニ領收候也

(第一紙・建築用木材代金)

十一月十日

〆金三円五錢五厘

右正ニ請取候也 森口久米吉

地藏寺様

(第二紙・大工手間賃)

10 (寺院移転之儀_ニ付御願関連文書) 1冊

〈体裁・法量等〉

明治三十五(一九〇二)年作成 二六・四×一九・六糎

一針 仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 七紙 表紙ナシ

〈備考〉 * 国伝山地蔵寺の塔頭寺院である宝生寺の高知県幡多

郡山奈村への移転願い。

* 『寺院移転之義_ニ付願』(明治三十五年十月日付、宝生寺兼任職服部智信外から徳島縣知事亀井英三郎宛の文書)、『地所寄附承諾御届』(同年九月日付、高知県幡多郡山奈村山田上岡弁太郎から徳島縣知事亀井英三郎宛の文書)、『地所寄附承認御届』(同年九月日付、高知県幡多郡山奈村山田山本馬次から徳島縣知事亀井英三郎宛の文書)を一括する。

11 (住職任命書) 1通

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八一)年作成 二一・五×二八・〇糎

一紙

〈日付〉 明治十四年三月廿八日(朱印)

眞言宗／法務支處

〈朱印〉 「阿波國眞言宗法務支所」(単郭方印)

〈備考〉 * 地藏寺住職として三輪宥宝を任命する。

12 借用金月々納入之証 1冊

〈体裁・法量等〉

明治三十二(一八九九)年作成 二三・八×一六・五糎

二針 仮綴 青色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈奥書〉 明治三十拾貳年九月

勝浦郡小松島邨大字／中郷邨

借用主 八木武吉(墨印)

同郡同邨大字江田邨宝聚寺住職

証人 眞月龍巖(朱印)

明治三十拾二年九月十八日

服部智信殿

〈備考〉 * 小松島村大字中郷村八木武吉の借用金返済帳。

- 13 地藏寺境内平面図
 〈体裁・法量等〉
 昭和十五（一九四〇）年測量 三七・二×五一・六糎
 青色複写 一紙
 〈備考〉 * 63箱42・43・45・61・62、65箱57と同じ平面図。 1枚
- 14 (安倍昭道補教師試補任命書・履歴書) 一括
 ○封筒 〈墨書〉「徳島縣小松島町地藏寺／服部智信殿」(宛先)
 〈印刷〉「京都市醍醐／眞言宗醍醐派宗務所」(差出)
 〈消印〉「昭和十五年十月十九日」
 (1) (補教師試補任命書)
 〈体裁・法量等〉
 昭和十四（一九三九）年作成 二三・二×三一・二糎
 一紙
 〈日付〉昭和十四年二月六日（朱印）
 眞言宗醍醐派管長
 大僧正佐伯惠眼
 〈朱印〉「眞言宗醍醐派管長印」(単郭方印)
 〈備考〉 * 総本山醍醐寺塔頭岳西院住職岡田有秀徒弟安倍昭道
 に対する任命書。
 (2) (安倍昭道履歴書)
 〈題〉履歴書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十五（一九四〇）年作成 二四・七×三三・九糎
 紺色野紙 一紙
 〈奥書〉右之通相違無之候也
 右本人／安倍昭道（朱印）
 〈備考〉 * 同様の履歴書四通を収める。内一通に「昭和十五年
 七月日」の作成年月を記す。
- 15 (寺院移轉之儀^三付御願関連文書)
 〈体裁・法量等〉
 明治三十五（一九〇二）年作成 二七・八×二〇・二糎
 二針 仮綴 黄緑色野紙 一頁一二行 六紙 表紙ナシ
 〈備考〉 * 国伝山地蔵寺の塔頭寺院である阿弥陀寺の高知県香
 美郡前濱村への移轉願いの控え。
 * 『寺院移轉之儀^三御願』(明治三十五年付、阿弥陀
 寺惣代西野嘉右エ門外からの文書)、『地所寄附承諾
 御届』(同年付、高知県香美郡前濱村濱田美行外か
 らの文書、二通)及び移轉後の境内図(一紙)を一
 括する。 1冊
- 16 寺院境内地免税申請
 〈題〉寺院境内地免税申請
 〈体裁・法量等〉
 昭和作成 二四・六×三三・五糎 申請用紙 一紙
 〈備考〉 * 地藏寺境内図(一紙)を付す。 1通
- 17 (未登記土地売買ニ付土地台帳記名者更訂申告関連文書)
 〈体裁・法量等〉
 明治三十六（一九〇三）年作成 朱色野紙・黄緑色野紙等
 八紙
 〈備考〉 * 国伝山地蔵寺の塔頭寺院である吉祥寺の所有地につ
 き、地藏寺が買い取ることを申告する。
 * 『未登記土地売買ニ付土地台帳記名者更訂申告』(明
 治三十六年五月付、売主吉祥寺、右住職服部智信外
 から徳島税務署福田静之助宛の文書)、土地所在地
 ・地目・反数表(一紙)、『土地賣渡之証書』(同年
 四月二十五日付、売主吉祥寺、右住職服部智信外か

- 18 保証書
 (題) 保証書
 (体裁・法量等)
 明治三十六(一九〇三)年作成 二四・二×一六・七糎
 二針 葡萄色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ
 (備考) * 国伝山地蔵寺の塔頭寺院である薬師寺の所有地を地蔵寺所有とする登記に際しての保証書。
 * 明治三十六年六月二十五日付、保証人大和清太郎外の作成。 1冊
- 19 (土地登記済通知)
 (体裁・法量等)
 明治三十八(一九〇五)年作成 二四・〇×一六・七糎
 二針 仮綴 青色罫紙 一頁一三行 三紙 表紙ナシ
 (備考) * 明治三十八年四月一日付、徳島区裁判所小松島出張所から服部智信宛の通知。 1冊
- 20 (地蔵寺境内堂宇大改修認可願関連文書)
 (体裁・法量等)
 明治三十五(一九〇二)年作成 二七・六×二〇・七糎
 二針 仮綴 青色罫紙 一頁一二行 四紙 表紙ナシ
 (備考) * 『境内堂宇大改修之儀ニ付キ副書御願』(明治三十五年一月付、地蔵寺住職服部智信外から真言宗大覚寺派管長高幢龍暢宛の文書、同文書に徳島県真言宗法務支所管理の承認文あり)、『境内堂宇大改修御認可御願』(明治三十五年一月付、地蔵寺住職服部智信外から徳島県知事小倉久宛の文書)及び地蔵寺 1冊
- 21 (宝性寺明細帖却下通知)
 (体裁・法量等)
 明治三十四(一九〇一)年作成 二四・二×一六・八糎
 二針 仮綴 小豆色罫紙 一頁一一行 二紙 表紙ナシ
 (備考) * 明治三十四年三月十三日付、小松島村役場より服部智信宛の文書。宝性寺明細不備のために却下する旨の通知。明細書式を付し、それに基づき至急提出することを求める。 1冊
- 22 (地蔵堂移転願文書再提出通知)
 (体裁・法量等)
 明治三十八(一九〇五)年作成 二四・五×一六・六糎
 一針 仮綴 小豆色罫紙・青色罫紙 五紙 表紙ナシ
 (備考) * 明治三十八年五月十七日付、小松島村役場より服部智信宛の文書。地蔵堂移転願に関する書類不備のため至急訂正の上、再提出を求める通知。先に提出した『堂宇移轉之儀ニ付御願』(明治三十八年四月十七日付、服部智信外より徳島県知事床次竹二郎宛の文書)及び地蔵堂移転地図を付す。 1冊
- 23 (観音堂移転願却下通知)
 (体裁・法量等)
 明治三十六(一九〇三)年作成 二四・〇×三三・四糎
 小豆色罫紙 一紙
 (備考) * 明治三十六年十月六日付、小松島村役場より服部智信宛の文書。宝性寺移転と同時に観音堂を移転することについて、却下する旨を通知する。 1通
- 24 (境内堂宇大改修認可願関連文書)
 (体裁・法量等)
 明治三十五(一九〇二)年作成 二七・六×二〇・七糎
 二針 仮綴 青色罫紙 一頁一二行 四紙 表紙ナシ
 (備考) * 『境内堂宇大改修之儀ニ付キ副書御願』(明治三十五年一月付、地蔵寺住職服部智信外から真言宗大覚寺派管長高幢龍暢宛の文書、同文書に徳島県真言宗法務支所管理の承認文あり)、『境内堂宇大改修御認可御願』(明治三十五年一月付、地蔵寺住職服部智信外から徳島県知事小倉久宛の文書)及び地蔵寺 1冊

24

(地藏寺境内図)

(体裁・法量等)

明治時代作成 二六・七×三八・八糎 一紙

1通

25

(未登記土地売買ニ付土地台帳記名者更訂申告関連文書)

(体裁・法量等)

明治三十六(一九〇三)年作成 二四・〇×一六・四糎

一針 仮綴 小豆色野紙・青色野紙 六紙 表紙ナシ

(備考) *国伝山地蔵寺の塔頭寺院である吉祥寺(阿弥陀寺)の所有地につき、地藏寺が買い取ることを申告する。

*『未登記土地売買_{ニ付}土地台帳記名者更訂申告』(明治三十六年付、売主吉祥寺(阿弥陀寺)、右住職服部智信外から徳島税務署長福島静之助宛の文書)、

土地所在地・地目・反数表(一紙)、『土地賣渡之証書』(同年四月二十五日付、売主阿弥陀寺、右住職服部智信外から服部智信宛の文書)等を一括する。

*63箱17と同内容。

26

(建物表示変更登記申請関連文書)

(体裁・法量等)

昭和二十九年作成 二六・〇×一八・四糎 申請用紙

四紙

(備考) *昭和二十九年六月二十六日付、服部ハルエ外の申請文書。

1綴

27

(礼状)

○封筒(墨書)「徳島縣小松島町/地藏寺内/服部智信様/侍

史」(宛先)

「京都市吉田上大路町十九/那波利貞」(差出)

(消印)「昭和八年十月四日」

1通

(体裁・法量等)

昭和八(一九三三)年写 一八・八×七九・七糎

界線ナシ 二紙

(備考) *昭和八年十月三日付、無沙汰を詫び、帰朝祝いに対する礼と、粗品を送付する旨を述べる。

28

合寺御願

(題)合寺御願

(体裁・法量等)

明治十五(一八八二)年作成 二四・五×一七・〇糎

二針 仮綴 紺色野紙 一頁一〇行 三紙 表紙ナシ

(備考) *国伝山地蔵寺の塔頭寺院である薬師寺の地藏寺との合併を願う。

*明治十五年八月十六日付、薬師寺受持、地藏寺住職三輪宥寶外から真言宗管長三乘西乘禪宛の文書に、「依願却下候事/明治十五年十月十三日」の附箋を貼付する。

29

(三輪宥宝来歴)

○包紙(墨書)「薬師寺学校_ニ貸渡_ス際取りコボチ當寺_ハ難儀掛間

敷書附/並_ニ寺百円_ニ賣却受取_リ且敷地年貢約定書等入」(裏)

(備考) *別包紙を転用するか。

(題)(ナシ)

(体裁・法量等)

明治十七(一八八四)年頃書写 二五・〇×一七・三糎

二針 仮綴 界線ナシ 一頁九行 三丁 表紙ナシ

(本文)片仮名

(奥書) □州名東郡津田浦村六十一番地士族

明十七年九月 復田免之丈

1冊

1冊

- 30 (出頭通知書)
 (体裁・法量等)
 明治十五(一八八二)年作成 二四・一×一六・八糎
 赤色罫紙 一紙
 (備考) *明治十五年六月二十三日付、徳島県真言宗法務支所から地藏寺宛てに、薬師寺合寺に関する尋問のために出頭することを通知する文書。
 1通
- 31 宝物取調雛形
 ○包紙(墨書)「明治三十年一月／宝物取調／雛形」(表)
 (備考) *紙縫二本にて縛る。
 (体裁・法量等)
 明治三十(一八九七)年作成 二四・四×一七・〇糎
 二針 仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 三紙 表紙ナシ
 (備考) *寺宝取調雛形として、地藏寺・般若寺・薬師寺・阿弥陀寺について記す。
 1冊
- 32 祭詞
 (題) 祭詞
 (体裁・法量等)
 昭和二十二(一九四七)年写 一九・〇×一一九・六糎
 巻紙 界線ナシ 三紙
 (本文) 平仮名
 (奥書) 小松島町遺族厚生會
 會長代
 副會長 小野寺安太郎
 (備考) *冒頭「茲に昭和二十二年九月二十四日恭しく祭り奉る諸英靈は」とあり。
 1通
- 33 (通知書)
 ○包紙(墨書)「日開野村吉祥寺高野山末寺_ニ當／縣_江書上指令書入」(表)
 (体裁・法量等)
 明治六(一八七三)年作成 一五・四×四一・〇糎
 界線ナシ 一紙
 (備考) *明治六年六月付、名東縣から吉祥寺宛ての金剛峯寺末寺となる旨の願いを認める通知文書。
 1通
- 34 寺院移轉之儀_ニ付御願
 (題) 寺院移轉之儀_ニ付御願
 (体裁・法量等)
 明治三十五(一九〇二)年作成 二七・八×二〇・〇糎
 黄緑色罫紙 一頁一二行 一紙
 (備考) *国伝山地蔵寺の塔頭寺院である阿弥陀寺の土佐国前濱村への移轉を願う。後半欠。
 *明治三十五年三月二十六日受付印あり。
 1通
- 35 (土地讓与関連文書)
 (体裁・法量等)
 明治三十六(一九〇三)年作成 二七・四×二〇・五糎
 二針 仮綴 黄緑色罫紙・葡萄茶色罫紙 一頁一二行
 七紙 表紙ナシ
 (備考) *国伝山地蔵寺の塔頭寺院である薬師寺所有地を地藏寺に讓与することの関連証書を綴る。
 *明治三十六年四月付、薬師寺住職兼務服部智信外から地藏寺住職服部智信宛の証書。
 1冊
- 36 (海外旅行券下付願関連文書)
 (体裁・法量等)
 1冊

38

盟約證

〔題〕盟約證
〔体裁・法量等〕

明治十一（一八七八）年作成 二三・九×一六・三糎
二針 仮綴 黒色罫紙 一頁八行 二紙 表紙ナシ

〔備考〕*高野山大学林にて、明治十一年三月より千日間の修学を約す文書。対象者については未詳。
*檀頭保証井上三千太外の連署あり。

1冊

37

土地讓與御許可證明御願

〔題〕土地讓與御許可證明御願
〔体裁・法量等〕

明治三十六（一九〇三）年作成 二七・八×二〇・二糎
二針 仮綴 黄緑色罫紙 一頁一二行 三紙 表紙ナシ

〔備考〕*国伝山地蔵寺の塔頭寺院である薬師寺と地蔵寺との合併に關連して、薬師寺所有地の地蔵寺への讓与証明書を求める。

*明治三十六年五月二日付、地蔵寺住職服部智信外から徳島県知事亀井英三郎宛の文書。同年六月十五日付で、証明する旨の文言が書き加えられる。

1冊

明治三十七（一九〇四）年作成 二七・〇×二〇・一糎

一針 仮綴 黄緑色罫紙・紺色罫紙 一頁一二行 二紙 表紙ナシ

〔備考〕*服部智信、米国視察のための旅券を求める。

*『海外旅行券下附願』（明治三十七年四月十四日付、服部智信から徳島県知事床次竹二郎宛の文書）、『保証書』（明治三十七年四月付、吉本瀧次郎外から徳島県知事床次竹二郎宛の文書）を綴じる。

39

地所寄附承諾御届

〔題〕地所寄附承諾御届
〔体裁・法量等〕

明治三十五（一九〇二）年作成 二四・八×一六・四糎
四針 仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〔備考〕*高知県香美郡前濱村の土地を移転後の寺院（阿弥陀寺）に寄附することを承諾する旨の文書。
*明治三十五年三月二十六日付、高知県香美郡前濱村濱田美行外から徳島県知事亀井英三郎宛ての文書。

1冊

40

般若寺明細書（下書）

〔題〕般若寺明細書
〔体裁・法量等〕

明治時代作成 二四・二×一六・六糎 朱色罫紙 一紙
〔備考〕*国伝山地蔵寺の塔頭寺院である般若寺の明細書。下書きと見られる。

1通

41

（真福寺明細書下書）

〔題〕（ナシ）
〔体裁・法量等〕

明治時代作成 二四・五×一六・七糎 茶色罫紙 一紙
〔備考〕*国伝山地蔵寺の塔頭寺院である真福寺の明細書。鉛筆による下書き。明治二十一年十月移転済み。

1通

42

地蔵寺境内平面図

〔体裁・法量等〕
昭和十五（一九四〇）年測量 三八・八×五四・二糎
青色複写 一紙

〔備考〕*63箱13・43・45・61・62、65箱57と同じ平面図。徳島税務署長宛ての寺院境内地免税申請書（一紙）を

1枚

- 添付する。
- 43 地蔵寺境内平面図
 〈体裁・法量等〉
 昭和十五（一九四〇）年測量 三八・八×五四・三糎
 青色複写 一紙
 〈備考〉* 63箱13・42・45・61・62、65箱57と同じ平面図。
 1 枚
- 44 副書
 〈題〉副書
 〈体裁・法量等〉
 明治十五（一八八二）年作成 二七・六×二〇・四糎
 紺色野紙 一紙
 〈備考〉* 徳島県真言宗法務支所銚崎實應から真言宗管長三條西乗禪宛ての文書。
 * 明治十五年九月七日受付印あり。
 1 通
- 45 地蔵寺境内平面図
 〈体裁・法量等〉
 昭和十五（一九四〇）年測量 三八・八×五四・一糎
 青色複写 一紙
 〈備考〉* 63箱13・42・43・61・62、65箱57と同じ平面図。徳島税務署長宛ての寺院境内地免税申請書（一紙）を添付する。
 1 枚
- 46 (地所寄附承諾御届)
 〈体裁・法量等〉
 明治三十五（一九〇二）年作成 二七・八×二〇・〇糎
 黄緑色野紙 一紙
 〈備考〉* 前紙脱落。濱田寅蔵外から徳島県知事亀井英三郎宛
 1 通
- 47 土地譲与之証書
 〈題〉土地譲與之証書
 〈体裁・法量等〉
 明治三十六（一九〇三）年作成 二七・七×二〇・六糎
 二針 仮綴 黄緑色野紙 一頁一二行 三紙 表紙ナシ
 〈備考〉* 国伝山地蔵寺の塔頭寺院である薬師寺所有地を地蔵寺に譲与することについての証書。
 * 明治三十六年四月付、薬師寺兼務住職服部智信外から地蔵寺住職服部智信宛の文書。
 1 冊
- 48 土地譲与之証書
 〈題〉土地譲與之証書
 〈体裁・法量等〉
 明治三十六（一九〇三）年作成 二八・〇×二〇・二糎
 二針 仮綴 黄緑色野紙 一頁一二行 二紙 表紙ナシ
 〈備考〉* 国伝山地蔵寺の塔頭寺院である薬師寺所有地を地蔵寺に譲与することについての証書。
 * 明治三十六年付、薬師寺兼務住職服部智信外から地蔵寺住職服部智信宛の文書。
 1 冊
- 49 (賞状授与決定通知)
 〈体裁・法量等〉
 明治三十六（一九〇三）年作成 二三・四×一六・〇糎
 朱色野紙 一紙
 〈備考〉* 服部智信の寺門興隆の功績を認めて賞状を授与することを通知する。
 * 明治三十六年八月三日付、大覚寺派法務所から徳島
 1 通

法務支所宛の文書。

50 (服部安次郎改名許可通知) 1通

〈体裁・法量等〉

明治二十三(一八九〇)年作成 二四・三×一六・八糎

茶色罫紙 一紙

〈備考〉*服部梶郎弟安次郎の改名を許可する通知。

*明治二十三年十二月十日付、徳島県名東勝浦郡長速水重敬から服部梶郎宛の通達文書。

51 (陸軍歩兵中尉湯浅秀太郎追悼文) 1通

〈体裁・法量等〉

明治三十七(一九〇四)年頃作成 二三・九×一六・九糎

一針 仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*明治三十七年二月二十六日に日露戦争で戦死した湯浅秀太郎を追悼した文章。

52 真言宗々典服従届 真言宗宗典擁護服従二付議定書 1綴

〈体裁・法量等〉

明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・八×二〇・〇糎

一針 仮綴 三紙

〈備考〉*明治三十三年九月一日付、釈迦庵兼住職宮岡隆珪外の署名捺印あり。

53 真言宗々典服従届 真言宗宗典擁護服従二付議定書 1綴

〈体裁・法量等〉

明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・九×二〇・〇糎

一針 仮綴 三紙

〈備考〉*明治三十三年九月一日付、桂林寺兼住職宮岡隆珪外の署名捺印あり。

54 真言宗々典服従届 真言宗宗典擁護服従二付議定書 1綴

〈体裁・法量等〉

明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・八×二〇・〇糎

一針 仮綴 三紙

〈備考〉*明治三十三年九月一日付、恩山寺住職宮岡隆珪外の署名捺印あり。

55 真言宗々典服従届 誓約書 1綴

〈体裁・法量等〉

明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・八×二〇・〇糎

一針 仮綴 二紙

〈備考〉*明治三十三年九月五日付、如意輪寺住職雲泐戒賢外の署名捺印あり。

56 真言宗々典服従届 真言宗宗典擁護服従二付議定書 1綴

〈体裁・法量等〉

明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・八×二〇・〇糎

二紙

〈備考〉*明治三十三年付、金龍寺住職太田隆有外の署名捺印あり。

57 真言宗々典服従届 真言宗宗典擁護服従二付議定書 1綴

〈体裁・法量等〉

明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・八×二〇・〇糎

一針 仮綴 二紙

〈備考〉*明治三十三年付、地藏寺住職服部智信外の署名捺印あり。

58 真言宗々典服従届 真言宗宗典擁護服従二付議定書 1綴

- 61 地蔵寺境内平面図
 〈体裁・法量等〉
 昭和十五（一九四〇）年測量 三八・八×五四・一糎
 青色複写 一紙 1枚
- 62 地蔵寺境内平面図
 〈備考〉* 63箱13・42・43・45・62、65箱57と同じ平面図。
 〈体裁・法量等〉
 昭和十五（一九四〇）年測量 三八・四×五五・二糎
 青色複写 一紙 1枚
- 63 告別式及寺式規定
 〈題〉告別式及寺式規定
 〈備考〉* 63箱13・42・43・45・61、65箱57と同じ平面図。
 青色複写 一紙 3丁
- 64 地蔵寺建物平面図
 〈備考〉* 第九丁ノ第一一丁を残す。
 〈題〉告別式及寺式規定
 〈備考〉* 第九丁ノ第一一丁を残す。
 昭和活字印刷 二九・六×二〇・二糎 三丁
 青色複写 一紙 1枚
- 65 生々而加護印信
 ○包紙〈墨書〉「生々而加護印信」(表)
 「智信」(裏)
 〈題〉不動一持秘密呪生々而加護印
 〈備考〉* 鐘楼等境内建物平面図(三〇・七×五三・〇)一紙
 を貼付する。
 青色複写 一紙 1通
- 66 寺院移轉之儀ニ付願
 〈題〉寺院移轉之儀^{ニ付願}
 〈備考〉* 鐘楼等境内建物平面図(三〇・七×五三・〇)一紙
 を貼付する。
 昭和十五（一九四〇）年頃測量 四八・四×七二・七糎
 青色複写 一紙 1綴
- 67 寺院移轉之儀ニ付願
 〈題〉寺院移轉之儀^{ニ付願}
 〈備考〉* 鐘楼等境内建物平面図(三〇・七×五三・〇)一紙
 を貼付する。
 昭和十五（一九四〇）年頃測量 二七・八×二〇・四糎
 二針 仮綴 黄緑色罫紙 一頁一二行 四紙 表紙ナシ
 〈備考〉* 国伝山地蔵寺の塔頭寺院である宝生寺の高知県幡多
 郡山奈村移轉を願う。
 * 明治三十五年十二月十一日付、宝生寺兼務住職服部
 智信外から徳島県知事亀井英三郎宛の文書。末尾に
 移轉地境内図（一紙）を貼付する。 1綴
- 68 阿弥陀寺移轉後永續施行等
 〈備考〉* 阿弥陀寺の高知県香美郡前濱村移轉に関して、永續
 的な施行を約する文書。
 * 『移轉後永續施行目的』『地所寄附承諾御届』等を
 付す。 1綴
- 69 阿弥陀寺移轉後永續施行等
 〈備考〉* 阿弥陀寺の高知県香美郡前濱村移轉に関して、永續
 的な施行を約する文書。
 * 『移轉後永續施行目的』『地所寄附承諾御届』等を
 付す。 1綴
- 70 阿弥陀寺移轉後永續施行等
 〈備考〉* 阿弥陀寺の高知県香美郡前濱村移轉に関して、永續
 的な施行を約する文書。
 * 『移轉後永續施行目的』『地所寄附承諾御届』等を
 付す。 1綴

(礼状)

〔奥書〕 昭和十三年九月十四日 利貞／謹空
 地蔵寺／三舟和上／香案下

〔体裁・法量等〕
 昭和十三(一九三八)年写 一九・七×九九・一糎
 巻紙 界線ナシ 三紙

1通

71

(宗学生帳簿雛形)

〔備考〕 * 洪野村長善寺住職拜命に関する内容。

明治時代写 二七・四×一九・八糎 朱色罫紙 一紙

1紙

(礼状)

〔奥書〕 明治卅三年一月廿二日 授與智信
 傳授阿闍梨戒賢(花押)

〔消印〕 「昭和十三年九月十五日」

〔備考〕 * 流水灌頂にて被った厚恩に対する礼状。

1通

69

(礼状)

〔奥書〕 昭和十一(一九三六)年写 一九・五×五〇・二糎
 巻紙 界線ナシ 二紙

〔備考〕 * 多賀家法要時の厚恩に対する礼状。

服部和上／香案下

〔消印〕 「昭和十三年三月十六日」

〔備考〕 * 多賀家法要時の厚恩に対する礼状。

1通

除死難大事

〔奥書〕 授與／智信
 明治卅三年一月十日
 傳授大阿闍梨戒賢(花押)

1通

○包紙(墨書)「除死難大事」(表)

「智信」(表)

〔題〕除死難大事

〔体裁・法量等〕

明治三十三年(一九〇〇)年写 三四・八×四九・一糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕 明治卅三年一月廿二日 授與智信

傳授阿闍梨戒賢(花押)

1通

○封筒(墨書)「徳島縣小松島町／地蔵寺／服部智信和上／香案下」(宛先)

〔昭和三十二年九月十四日夜認／京都府左京區吉田上大路町十九／番地廣／那波利貞^拜〕(差出)

〔消印〕 「昭和十三年九月十五日」

〔備考〕 * 流水灌頂にて被った厚恩に対する礼状。

〔備考〕 * 多賀家法要時の厚恩に対する礼状。

〔体裁・法量等〕

昭和十三(一九三八)年写 一九・七×九九・一糎

巻紙 界線ナシ 三紙

〔奥書〕 昭和十三年九月十四日 利貞／謹空

地蔵寺／三舟和上／香案下

70

(書状下書)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二七・四×一九・八糎 朱色罫紙 一紙

〔備考〕 * 洪野村長善寺住職拜命に関する内容。

1通

- 72 弘法大師一千五拾年忌法会執行ニ付建幟願外(下書) 1通
 〈題〉弘法大師一千五拾年忌法会執行_{ニ付}建幟願
 〈体裁・法量等〉
 明治時代作成 二四・五×一六・一糎 紺色罫紙 一紙
 〈備考〉*四月五日から十五日まで、幟を立てること、道路使用に関する願い。三輪宥宝外の連署あり。
 *紙背に「大曼荼羅供執行之儀ニ付願」の表題を記す。
- 73 真言宗長者へ御訓令相成タルヤニ付申請書 1通
 〈題〉真言宗長者へ御訓令相成タルヤニ付申請書
 〈体裁・法量等〉
 明治時代活字印刷 二七・四×四〇・二糎 一紙
 〈備考〉*真言宗御室派・大覚寺派・醍醐派・高野派に分流し末寺・僧侶は各分立本山に属する旨の訓令を廃止することを求める文書。
- 74 (寺名移轉申請書) 断簡
 〈体裁・法量等〉
 明治時代作成 二七・六×三九・七糎 黄緑色罫紙 一紙
 〈備考〉*恩山寺住職/権大僧都宮岡隆桂、右寺名移轉請願総代山下権次外の連署のある一枚のみが残存。
- 75 住職拜命之儀ニ付御届(下書) 1通
 〈題〉住職拜命之義ニ付御届
 〈体裁・法量等〉
 明治十四(一八八二)年作成 二四・二×三三・八糎
- 76 (檀家移轉依頼状) 1通
 ○包紙(墨書)「檀筋安宅嘉吉義當寺檀家ニ/相成度ニ付藏本村持福寺_ヲ檀家/移轉書在中」(表)
 「御布施/多田衆藏」(内側)
 「朱書」「明治十四年十月十六日旧八月廿四日/大道院新開義知居士」(内側)
 ○封筒(墨書)「小松島/地藏寺様/玉案座下」(宛先)
 「藏本邨/地藏寺」(差出)
 「明治第十六稔六月念八日認」(裏日付)
 〈体裁・法量等〉
 明治十六(一八八三)年写 一五・二×五一・〇糎 卷紙 一紙
 〈奥書〉 明治第十六年/六月念八日 藏本邨/地藏寺(朱印)
 小松島/地藏寺様
 〈備考〉*地藏寺檀家安宅嘉吉の地藏寺への檀家移轉を依頼する書状。
- 77 永代島地預_ケ申約定書 添書證 6通
 ○包紙(墨書)「寺家薬師寺境内北手島地拾七步田浦村島田與市良方_ハ永_ク相預_ケ候/約定書_ト添書_ト二通跡書在中」(表)
 (1) 〈題〉永代島地預_ケ申約定事(下書)
 〈体裁・法量等〉

明治十一（一八七八）年頃作成 二四・〇×六一・二糶
卷紙 罫線ナシ 三紙
〔奥書〕 勝浦郡小松島浦／地蔵寺

年号月日 証人何野某
同郡田浦村
証人何野伊三郎
嶋田与一良殿

(2)

〔題〕添書證
〔体裁・法量等〕

明治十一（一八七八）年作成 二四・五×三二・六糶
罫線ナシ 一紙

〔奥書〕 勝浦郡小松島浦薬師寺兼地蔵寺住職

三輪睿範

右高野山寄留_ニ付代理地蔵寺前任職

三輪宥寶[㊦]

明治十一年寅十月廿七日

同郡田浦村

島田與市郎殿

(3)

〔題〕畠地預申約定之事
〔体裁・法量等〕

明治十一（一八七八）年作成 二七・三×四一・一糶
紺色罫紙 一紙

〔奥書〕 勝浦郡小松島浦薬師寺兼同浦／地蔵寺住職

三輪睿範

右高野山寄留_ニ付前地蔵寺住職

代理 三輪宥寶（朱印）

明治十一寅年十月廿七日

同郡田浦村

証人 伊三郎

同村

(4)

〔題〕畠地預_ケ申約定之事
〔体裁・法量等〕

明治十一（一八七八）年頃作成 二四・四×三三・九糶
紺色罫紙 一紙

〔奥書〕（ナシ）

〔題〕畠地預申約定事
〔体裁・法量等〕

明治十一（一八七八）年作成 二四・五×三二・六糶
罫線ナシ 一紙

〔奥書〕

勝浦郡小松島浦薬師寺兼／地蔵寺住職

三輪睿範

右高野山寄留_ニ付前地蔵寺住職

代理 三輪宥寶[㊦]

明治十一寅年十月廿七日

同郡田浦村

証人 伊三郎

同村

島田與市郎殿

(6)

〔題〕添書證
〔体裁・法量等〕

明治十一（一八七八）年作成 二五・三×三一・六糶
罫線ナシ 一紙

〔奥書〕 勝浦郡小松島浦薬師寺兼地蔵寺住職

三輪睿範

右高野山寄留_ニ付代理地蔵寺前任職

三輪宥寶（朱印）

明治十一寅年十月廿七日

同郡田浦村

島田與市郎殿

- 78 (寺院檀家總代及所有物収入區別之儀ニ付伺等関連文書) 一括
 〈体裁・法量等〉
 明治十四(一八八二)年作成 二四・六×一六・八糎
 二針 仮綴 藍色罫紙 一頁一〇行 六紙 表紙ナシ
 〈備考〉*明治十四年拾月二十八日付、真言宗管長三條西乘禪からの通達文書、『豫約意得』、『寺院檀家總代及所有物収入區別之儀ニ付伺』(明治十四年九月二十一日付、時宗管長大教正阿尊教外から内務卿松方正義代理内務大輔土方久元宛文書の写し)を一括する。
- 79 本末解放再歎願
 〈題〉本末解放再歎願
 〈体裁・法量等〉
 明治時代作成 二四・五×三二・四糎 界線ナシ 一紙
 〈奥書〉(ナシ)
 〈備考〉*高野山末寺からの解放を願う歎願書。三輪睿範急逝後の作成。
- 80 法會ニ付願
 〈題〉法會ニ付願
 〈体裁・法量等〉
 明治十七(一八八四)年作成 二四・七×三二・三糎
 藍色罫紙 一紙
 〈備考〉*地藏寺にて流水灌頂執行の許可を求める文書。明治十七年二月付、地藏寺住職三輪宥寶外から名東勝浦郡長磯部為吉宛て。
- 81 法會ニ付御願
 〈題〉法會ニ付御願
 1通
- 82 法會ニ付願
 〈題〉法會ニ付願
 〈体裁・法量等〉
 明治十七(一八八四)年作成 二四・七×三二・四糎
 藍色罫紙 一紙
 〈備考〉*地藏寺にて四月四日五日の両日、弘法大師一千五十年忌法会執行にあたって、建札設置の許可を求める文書。明治十七年二月付、地藏寺住職三輪宥寶外から名東勝浦郡長磯部為吉宛て。
- 83 法會ニ付願
 〈題〉法會ニ付願
 〈体裁・法量等〉
 明治十七(一八八四)年作成 二四・七×三二・二糎
 藍色罫紙 一紙
 〈備考〉*63箱81と同内容。
- 84 法會ニ付願
 〈題〉法會ニ付願
 〈体裁・法量等〉
 明治十七(一八八四)年作成 二四・八×三二・四糎
 藍色罫紙 二紙
 〈備考〉*63箱81と同内容。但、末尾に「右箇所」として設置場所を記した一紙が付される。

85 法會_二付願
〈題〉法會_二付願
〈体裁・法量等〉
明治十七（一八八四）年作成 二四・七×三二・四糎
藍色罽紙 二紙
〈備考〉* 63箱81と同内容。但、末尾に「右箇所」として設置場所を記した一紙が付される。

86 書留郵便物請取証
○包紙〈墨書〉「中教院何書郵便請取／同院□石信人□受取入」
（表）
〈備考〉*（請求取入）東京本郷真言宗法、（差出人）徳島法務支所の請取証（明治十四年三月二十八日付）一枚、一円十五銭の領収書（「上」宛）一枚が包まれる。

87 檀家総代御届
〈題〉檀家総代御届
〈体裁・法量等〉
明治十九（一八八六）年作成 二四・三×一七・〇糎
四針 仮綴 朱色罽紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ
〈備考〉* 明治十九年八月付、地蔵寺檀家総代三人を届出る。地蔵寺住職、檀家能撰人総代多田昇二外からの文書。

88 檀家総代御届
〈題〉檀家総代御届
〈体裁・法量等〉
明治十九（一八八六）年作成 二四・四×一六・八糎
四針 仮綴 朱色罽紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ
〈備考〉* 明治十九年八月付、地蔵寺檀家総代三人を届出る。地蔵寺住職、檀家能撰人総代多田昇二外からの文書。

* 63箱87と同内容。

89 當寺營繕數箇所各々施主名面／弘法大師老千五十年御遠
忌諸法器寄附帖
1冊

〈題〉當寺營繕數箇所各々施主名面／弘法大師老千五十年御遠
忌諸法器寄附帖
〈体裁・法量等〉
明治十七（一八八四）年頃作成 二四・七×一六・一糎
四針 仮綴 藍色罽紙 一頁一〇行 六紙 共紙表紙
〈備考〉* 地蔵寺營繕數箇所と各施主の名簿、法器とその代金を記す。

90 某寺院寶物古器物古文書目録 書上草案
1冊

〈題〉今般御布達／某寺院寶物古器物古文書目録 書上草案
〈体裁・法量等〉
明治十二（一八七九）年作成 二四・二×一七・〇糎
二針 仮綴 藍色罽紙 一頁一〇行 五紙 共紙表紙
〈備考〉* 明治十二年九月付、地蔵寺住職三輪睿範、寶藏寺住職三輪有寶、圓福寺住職三輪有源から小松島村戸長金沢仲次良宛文書の写し。

91 依頼書
1通

〈体裁・法量等〉
明治十四（一八八一）年作成 二四・三×三二・五糎
藍色罽紙 一紙
〈備考〉* 明治十四年付、地蔵寺住職三輪有寶から持福寺・桂林寺・田林寺の各住職宛の文書。別紙の件について熟考の上返事を求める。
* 紙背に「持福寺住職届出在中（松峯光転典／同龍盛）二枚入」と墨書あり。包紙として使用されていたか。

(通達書)

〈体裁・法量等〉

明治十三(一八八〇)年作成 二四・五×三三・一糎
藍色罝紙 一紙

1通

〈備考〉*明治十三年九月十五日付、小松島村役所から地蔵寺住職三輪有寶宛の文書。仏堂本尊名ならびに金剛峯寺末とあるのは大覚寺末の誤りではないかという点について至急回答を求めらる。

(通達書)

〈体裁・法量等〉

明治十二(一八七九)年作成 二四・〇×三三・四糎
藍色罝紙 一紙

1通

〈備考〉*明治十二年十一月十五日付、高知県令北垣國道から郡町村役所宛の文書。社寺通減録について十二月二十五日を期限とすることを通達する。本通達を明治十二年十一月二十四日付で、小松島村役所から地蔵寺住職三輪睿範(睿範寄留中につき留守請持の三輪有寶)宛に通達する旨の文書一紙を貼付する。

合寺御願

〈題〉合寺御願

〈体裁・法量等〉

明治十五(一八八二)年作成 二四・五×一六・八糎
二針 仮綴 紺色罝紙 一頁一〇行 三紙 表紙ナシ
〈備考〉*国伝山地蔵寺の塔頭寺院である薬師寺の地蔵寺との合併を願う。

1冊

*明治十五年八月十六日付、薬師寺受持本寺地蔵寺住職三輪有寶外が連署押印した、真言宗管長三乘西乘

合寺御願

〈題〉合寺御願

〈体裁・法量等〉

明治十五(一八八二)年作成 二四・六×一六・八糎
二針 仮綴 紺色罝紙 一頁一〇行 三紙 表紙ナシ
〈備考〉*国伝山地蔵寺の塔頭寺院である薬師寺の地蔵寺との合併を願う。

1冊

禪宛の文書。

*明治十五年八月十六日付、薬師寺受持本寺地蔵寺住職三輪有寶外が連署押印した、真言宗管長三乘西乘禪宛の文書。63箱94と同内容。

(三輪有宝地蔵寺再住に対する故障申出関連文書)

〇包紙(墨書)「愚老再住上願ノ末寺三名ヨリ故障ノ義ニ付関スル

書面下書等、書付ノ在中」(表)

一括

(1)

(書留郵便)

〈備考〉*地蔵寺前任住職三輪有寶から東京真言宗法務出張所高野山平等院住職九會大恵宛の書留郵便。東京本郷郵便局から神戸郵便局(明治十三年十一月三十日付)を経て返送される。

(2)

(書状)

〇封筒(墨書)「小松島地蔵寺ノ法眷御中ノ檀頭御中」(宛先)

「佐古ノ福蔵寺」(差出)

〈体裁・法量等〉

明治十三(一八八〇)年頃写 二七・七×四〇・〇糎
茶色罝紙 一紙
〈備考〉*十二月十一日付、福蔵寺住職より地蔵寺法眷、檀頭宛の書状。地蔵寺後住職として三輪有寶を推す内容。

(3)

(書状)

〈体裁・法量等〉

明治十三（一八八〇）年頃写 一四・〇×一七・六糎

青色罫紙 一紙

〈備考〉*地蔵寺後住職の指令を受けたが、結衆内に異論あるため、問題決着まで諸法会への結衆寺院の出席を停止する旨を述べる。

（4）

〈書状〉

〈体裁・法量等〉
明治十三（一八八〇）年写 一六・二×三七・七糎

朱色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十三年十月十三日付、地蔵寺法類福蔵寺住職若山宥寛外の連署した文書。地蔵寺後住職の件で困惑。処置を求める。

（5）

〈通達書〉

〈体裁・法量等〉
明治十四（一八八一）年作成 二四・七×三三・七糎

藍色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十四年三月七日付、徳島県法務支所から地蔵寺宛の文書。教議所とのやりとりについて、法務支所を経由することを求める。

（6）

本寺定之義ニ付歎願
〈題〉本寺定之義ニ付歎願

〈体裁・法量等〉

明治時代作成 一五・八×三七・九糎 巻紙 界線ナシ

二紙

〈備考〉*高野山末寺からの解放を願う歎願書下書き。三輪睿範急逝（明治十三年九月）後の作成。

（7）

〈通知書〉

〈体裁・法量等〉
明治十三（一八八〇）年頃作成 一五・九×四二・一糎

巻紙 界線ナシ 一紙

（8）
〈備考〉*地蔵寺後住職決定についての異論によって、持福寺・桂林寺・田林寺に対し、諸法会への出席を断る。地蔵寺住職三輪宥宝作成。

（8）

〈通知書〉

〈体裁・法量等〉
明治十三（一八八〇）年頃作成 一五・八×三三・四糎

巻紙 界線ナシ 一紙

〈備考〉*地蔵寺後住職を三輪宥宝とすることで紛糾する結衆寺に対して、宥宝が熟考の後に連絡することを伝える。

（9）

〈書状〉

〈体裁・法量等〉
明治十三（一八八〇）年頃作成 一六・〇×五三・二糎

巻紙 界線ナシ 二紙

〈備考〉*福成寺から御隠居（？）宛の書状。

（10）

〈通達書写し〉

〈体裁・法量等〉
明治十四（一八八一）年作成 一一・二×一一・四糎

藍色罫紙切断 一紙

〈備考〉*明治十四年四月十一日付、寺町法務支所から本庄村田林寺宛の通達書。

97 住職撰定之儀ニ付伺

〈題〉住職撰定之儀ニ付伺

〈体裁・法量等〉

明治十四（一八八一）年作成 二四・六×一七・〇糎

二針 仮綴 朱色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*明治十四年三月二十一日付、真言宗法務支所諸学頭管理総代旭隆應外から真言宗法務出張所宛の文書。

- 地蔵寺後住職問題について、どのように解決を図るかの指示を仰ぐ。
- 98 借財事件手續有姿一ツ書左_ニ
 〈題〉借財事件手續有姿一ツ書左_ニ
 〈体裁・法量等〉
 明治十四(一八八一)年頃作成 二四・五×一六・三糎
 二針 仮綴 朱色罫紙 一頁一〇行 三紙 表紙ナシ
 〈備考〉*借財事件のあらましについて簡条書きに記す。
 (書状)
 ○封筒〈墨書〉「小松島/地蔵寺法類御中」(宛先)
 「佐古/福蔵寺」(差出)
 〈体裁・法量等〉
 明治十四(一八八一)年頃写 一五・六×五五・二糎
 界線ナシ 一紙
 〈備考〉*旧十月二十九日付、福蔵寺住職から地蔵寺前住職宛の書状。地蔵寺後住職の件について述べる。
 (願書却下により願書返却の通知)
 〈体裁・法量等〉
 明治十五(一八八二)年作成 二四・三×三三・二糎
 朱色罫紙 一紙
 〈備考〉*十五年七月十四日付、徳島県真言宗法務支所から地蔵寺宛の通知。
 (領収証写し)
 〈題〉証
 〈体裁・法量等〉
 明治十六(一八八三)年作成 二四・六×三三・四糎
 1通
- 100 法會_ニ付願
 〈題〉法會_ニ付願
 〈体裁・法量等〉
 明治十七(一八八四)年頃作成 二四・八×三一・四糎
 藍色罫紙 一紙
 〈備考〉*地蔵寺住職三輪宥宝作成の文書。四月四日五日執行の弘法大師一千五十年忌にあたって、建札の設置許可を求める。下書き。
 1通
- 101 建札之儀_ニ付願
 〈題〉建札之儀_ニ付願
 〈体裁・法量等〉
 明治十七(一八八四)年頃作成 二四・六×三一・三糎
 紺色罫紙 一紙
 〈備考〉*明治十七年付、地蔵寺住職三輪宥宝外から名東勝浦郡長磯部爲吉宛の文書。四月四日五日執行の弘法大師一千五十年忌にあたって、建札の設置許可を求める。
 1通
- 102 約定証
 〈題〉約定証
 〈体裁・法量等〉
 明治十六(一八八三)年頃作成 二四・四×三三・〇糎
 界線ナシ 一紙
 〈備考〉*地蔵寺・薬師寺住職三輪宥宝から戸長神田弁次郎宛の文書。薬師寺敷地を役所に貸渡すについて約定書。
 1通
- 103 約定証
 約定証
 〈備考〉*明治十六年十二月二十日付、薬師寺住職三輪宥宝から戸長神田弁次郎宛。役所敷地料を請け取ったことの領収書。
 1通
- 104 法會_ニ付願
 〈題〉法會_ニ付願
 〈体裁・法量等〉
 明治十七(一八八四)年頃作成 二四・八×三一・四糎
 藍色罫紙 一紙
 〈備考〉*地蔵寺住職三輪宥宝作成の文書。四月四日五日執行の弘法大師一千五十年忌にあたって、建札の設置許可を求める。下書き。
 1通

檀家総代御届

〔題〕檀家総代御届

〔体裁・法量等〕

明治十九（一八八六）年作成 二四・四×一七・〇糎

四針 朱色野紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〔備考〕*明治十九年八月付、地蔵寺住職外作成の文書。地蔵

寺檀家総代として西野謙四郎他を選出した旨を届け

1冊

(1) 甲第三百二十九号 (檀家総代選出の通達)

〔題〕甲第三百二十九号

〔体裁・法量等〕

明治十四（一八八二）年作成 二四・六×三二・八糎

朱色野紙 一紙

〔備考〕*明治十四年八月五日付、徳島県令酒井明代理書記官

上島明政作成。

(2) 甲第三百二十九号 (檀家総代選出の通達)

〔題〕甲第三百二十九号

〔体裁・法量等〕

明治十四（一八八二）年作成 二四・五×三二・八糎

朱色野紙 一紙

〔備考〕*明治十四年八月五日付、徳島県令酒井明代理書記官

上島明政作成。

(3) 甲第三百二十九号 (檀家総代選出の通達)

〔題〕甲第三百二十九号

〔体裁・法量等〕

明治十四（一八八二）年作成 二四・五×三二・八糎

朱色野紙 一紙

〔備考〕*明治十四年八月五日付、徳島県令酒井明代理書記官

上島明政作成。

(4) (檀家総代選出の通達)

〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十四（一八八二）年作成 二四・六×三二・八糎

朱色野紙 一紙

〔備考〕*明治十四年八月五日付、徳島県令酒井明代理書記官

上島明政作成。

(5) 檀家惣代之儀_二付上申

〔書状〕

〔体裁・法量等〕

明治十四（一八八二）年写 一五・九×四七・七糎

巻紙 界線ナシ 二紙

〔備考〕*七月六日付、円福寺住職三輪宥源、般若寺住職三輪

宥性、宝蔵寺住職福谷得順から本寺住職三輪宥宝宛

の書状。後住職の問題で、反対する三名を次の御影

供時に会場（般若寺）まで出頭させることを求める。

1通

檀家総代御届

〔題〕檀家総代御届

〔体裁・法量等〕

明治十九（一八八六）年作成 二四・四×一六・八糎

四針 朱色野紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〔備考〕*明治十九年八月付、地蔵寺住職外作成の文書。地蔵

寺檀家総代として西野謙四郎他を選出した旨を届け

1冊

檀家惣代御達書写

當寺檀家惣代届 外 一括

○包紙〔墨書〕「檀家惣代御達書写／並當寺檀家惣代届／等」

〈題〉檀家惣代之儀_ニ付上申

〈体裁・法量等〉

明治十四（一八八二）年作成 二四・六×三二・八糎

藍色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十四年八月二十四日付、地蔵寺住職三輪宥宝から戸長神田弁次郎宛文書。檀家総代を選出し難いことを上申する。

(6) 〈檀家惣代人一覽〉

〈体裁・法量等〉

明治十四（一八八二）年作成 二四・七×一七・一糎

藍色罫紙 一紙

〈備考〉*「惣代人」として西野謙四郎など八名の住所・氏名を列挙する。明治十四年八月二十九日付、小松島村役場から地蔵寺宛の正副三通を要する旨の通知書を貼付する。

(7) 〈檀家惣代届〉

〈題〉証

〈体裁・法量等〉

明治十四（一八八二）年作成 二四・六×三四・四糎

藍色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十四年八月二十八日付、地蔵寺住職三輪宥宝から西野謙四郎外の檀家惣代を届ける。正副二通の文書を要する等、郡役所の朱書あり。

(8) 塔頭永續有無書上跡書

〈題〉塔頭薬師寺／真福寺／阿弥陀寺永續有無書上跡書

〈体裁・法量等〉

明治十一（一八七八）年作成 二四・五×一七・三糎

二針 仮綴 藍色罫紙 一頁八行 七紙 共紙表紙

〈墨書〉「明治十一年新七月十五日」〈表紙〉

「留守請持／三輪宥宝」〈表紙〉

〈備考〉*『當院塔頭寺院永續有無申上證』として、薬師寺・阿弥陀寺・真福寺についてとりまとめ、明治十一年七月十五日付で戸長宛に作成される。さらに『拝命御届』（明治十一年七月十三日付、地蔵寺前住職三輪宥宝から戸長宛）、および明治六年十月十三日付、教部省通達の写しを一括する。

(9) 當寺塔頭寺院永續有無申上證

〈体裁・法量等〉

明治十一（一八七八）年作成 二四・六×一六・三糎

二針 仮綴 藍色罫紙 一頁一〇行 四紙 表紙ナシ

〈備考〉*『當寺塔頭寺院永續有無申上證』（薬師寺分、明治十一年七月十五日付、地蔵寺住職三輪睿範、代理宝蔵寺住職三輪宥宝外から戸長宛。阿弥陀寺分、同年同月同日付、地蔵寺住職三輪睿範、代理宝蔵寺住職三輪宥宝の作成。真福寺分、同年同月同日付、真福寺兼円福寺住職三輪有源外から戸長宛）および、『教部省御布達写』（明治六年十月十三日付布達）を一括する。

(10) 當寺塔頭永續有無申上證

〈体裁・法量等〉

明治十一（一八七八）年作成 二四・八×一七・二糎

二針 仮綴 藍色罫紙 一頁一〇行 三紙 表紙ナシ

〈備考〉*薬師寺分の『當寺塔頭永續有無申上證』（明治十一年七月十五日付、地蔵寺住職三輪睿範、代理宝蔵寺住職三輪宥宝外から戸長宛）と、真福寺・阿弥陀寺については薬師寺文書に準拠することを述べ、『教部省御布達写』（明治六年十月十三日付布達）を付す。

〈体裁・法量等〉

明治二十八（一八九五）年作成 二四・六×一六・三糎

二針 仮綴 藍色罫紙・朱色罫紙 一頁一〇行 一〇紙
表紙ナシ

〔備考〕*『院移転之儀ニ付御願』（明治二十八年五月付、勝浦郡生名村円明寺総代外から徳島県知事村上義雄宛の文書。鶴林寺末円明寺の高知県幡多郡田口村への寺名移転を願う）、『移轉後本堂庫裏建設目論見書』、『移轉後明細書』を綴じ、末尾に明治二十九年二月十二日付、移転願い聞き届けの文書を付す。

110

家屋（物置）借用ニ付承諾書

1通

〔題〕家屋（物置）借用ニ付承諾書

〈体裁・法量等〉

昭和二十四（一九四九）年作成 二四・二×三三・六糎

界線ナシ 一紙

〔備考〕*昭和二十四年十月一日付、借用人から地蔵寺宛の承諾書書式。

111

〔薬師寺寺務総理委任状 外〕

一括

○外包紙（墨書）「梶田多蔵江同居籍／光蓮寺壺内宥忍籍書附ノ

類／並ニ同人ヨリノ薬師寺ノ義総理委任状入」

（表）

○中包紙（墨書）「光蓮寺住職壺内宥忍ヨリ／薬師寺ノ寺務ノ惣理

委任状入」（表）

○内包紙（墨書）「多宝塔建立願／□地願等書類入」（表）

(1)

〔題〕總理委任状之事

〈体裁・法量等〉
明治十（一八七七）年作成 二七・五×四〇・〇糎
茶色罫紙 一紙

〔備考〕*薬師寺の事務總理を地蔵寺住職三輪宥宝に委任することを述べる。明治十年付、板野郡新喜来村光蓮寺住職壺内宥忍作成。

(2) 〔題〕總理委任状之事

〈体裁・法量等〉

明治十（一八七七）年作成 二七・二×三九・八糎

茶色罫紙 一紙

〔備考〕* (1) と同内容。青色罫紙に朱書委任状下書を貼付する。

(3)

〔書状写し〕

明治十四（一八八一）年写 一五・〇×七三・五糎

卷紙 界線ナシ 二紙

〔奥書〕 地蔵寺住職／三輪宥寶（朱印）

十四年六月十七日

光蓮寺住職

壺内宥忍殿

〔備考〕*三輪宥宝による、壺内宥忍の本籍、また兼任職の件について問い合わせの書状。

(4)

〔書状写し〕

明治十四（一八八一）年頃写 一七・〇×五八・〇糎

卷紙 界線ナシ 二紙

〔奥書〕 地蔵寺住職／三輪宥寶

七月廿日

光蓮寺住職

壺内宥忍尊者

〔備考〕*壺内宥忍の薬師寺から光蓮寺への移転届についての依頼文書。

(5) 五日三時ノ儀ニ付檀家惣代ヨリ依頼状

○包紙〈墨書〉「五日三時ノ儀ニ付檀家惣代ヨリ依頼状入」(表)

〈題〉証

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八二)年作成 二四・六×三三・一糎

藍色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十四年十二月一日から五日の間、五日三時の法

会、檀家一同施主となり執行することを依頼する。

檀家総代生島伊之五郎外から三輪宥宝宛の依頼状。

(6) 大松村持福寺住職届

○包紙〈墨書〉「大松村持福寺松峯龍威住職届入」(表)

〈題〉御届

〈体裁・法量等〉

明治十三(一八八〇)年作成 二四・三×三五・〇糎

藍色罫紙 一紙

〈備考〉*持福寺住職の兼務願いについて県庁より認められた

ことを報告する。十三年九月十日付、持福寺住職兼

務醍醐寺住職松峯龍威から地蔵寺住職三輪睿範宛の

文書。

② 〈題〉住職御届

〈体裁・法量等〉

明治十二(一八七九)年作成 二三・六×三一・〇糎

藍色罫紙 一紙

〈備考〉*持福寺後住職願いについて県庁より認められたこと

を報告する。明治十二年十月十二日付、持福寺住職

松峰光典から地蔵寺代理三輪宥宝宛の文書。

(7) 〈題〉寄留證御願

〈体裁・法量等〉

明治十一(一八七八)年作成 二四・七×一六・一糎

二針 仮綴 藍色罫紙 一頁八行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*明治十一年二月付、地蔵寺住職三輪睿範より、高野

(8)

〈題〉結衆法會盟約ノ条

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八二)年作成 二四・三×一七・〇糎

二針 仮綴 藍色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*明治十四年十一月付、持福寺住職松峰龍威、桂林寺

住職芝律静、田林寺住職不二陵、福成寺住職若山有

覚、醍醐寺住職七釜有信、観音寺住職神川惠観、宝

聚寺住職城内栄心、円福寺住職三輪宥源、般若寺住

職三輪宥性、宝蔵寺住職福谷得順、正福寺住職宇山

文応の名が記される。

(9)

〈題〉子第千二百六十五号

〈体裁・法量等〉

明治十五(一八八二)年作成 二四・二×三四・八糎

藍色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十五年九月十五日付、徳島県名東勝浦郡長磯部

爲吉からの通達書。フランス人の美術研究に際して

各寺社の協力を求める。九月二十日付、村役場から

地蔵寺住職三輪宥宝宛に、塔頭寺院への周知を求め

る通達書一紙を貼付する。

(10)

〈題〉境内建設之段ニ付願

〈体裁・法量等〉

明治時代作成 二四・六×三三・九糎 藍色罫紙 一紙

〈備考〉*多宝塔建設についての願書の下書き。地蔵寺住職三

輪宥宝から戸長神田辨二郎宛。

(11)

〈題〉寺院明細書上に異同届の通達

〈体裁・法量等〉

明治十七(一八八四)年作成 二四・六×一六・七糎

朱色罫紙 一紙

〔備考〕 *明治十七年四月五日付、村役場から地藏寺住職三輪

宥宝苑の通達書。寺院明細書上に異動ある場合には新書式によって届け出ることを求める。明治十七年三月二十五日付、告第四十一号の「寺院明細書書式」(活字印刷、二紙)を付す。

(12) 〔題〕多寶塔建設_二付地堅_一願

〔体裁・法量等〕

明治十五(一八八二)年作成 二四・二×一五・八糎

二針 仮綴 藍色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〔備考〕 *明治十五年六月二十三日付、地藏寺住職三輪宥宝外から徳島県名東勝浦郡長磯部爲吉苑の願書。多宝塔建設のための地堅作業の認可を求める。

(13) 〔題〕荒地年季明起返_リ御検査願

〔体裁・法量等〕

明治十四(一八八二)年作成 二四・四×一七・〇糎

二針 藍色罫紙 一頁一〇行 四紙 表紙ナシ

〔備考〕 *紙背書き入れあり。明治十四年六月三日付、地藏寺住職三輪宥宝から徳島県知事酒井明宛の願書。

112 大覚寺義金受領証 僧侶托鉢御達 外 一括

○外包紙〔墨書〕「當寺住職願御聞届書」三輪宥宝再住 同苗登範住職(表)

○内包紙〔墨書〕「僧侶托鉢御達」(表)

(1) 大覚寺義金受領証

○包紙〔墨書〕「大覚寺義金/假請取」(表)

① 〔題〕御受領証

〔体裁・法量等〕

明治二十二(一八八九)年作成 一六・七×三一・四糎

界線ナシ 一紙

〔備考〕 *明治二十二年十一月二十七日付、大覚寺改正義金の受領証。大本山改正事務長山口知息から地藏寺住職

② 〔題〕証 三輪宥性宛。

〔体裁・法量等〕

明治二十二(一八八九)年作成 一二・二×一六・七糎

界線ナシ 一紙

〔備考〕 *明治二十二年十二月五日付、大覚寺改正義金残額の請取証。委員薬王寺から改正係地藏寺宛。

(2)

〔題〕甲第八號

明治十四(一八八二)年作成活字印刷

二〇・四×一四・〇糎 一紙

〔備考〕 *明治十四年八月十五日付、内務卿松方正義代理内務大輔土方元久による通達。僧侶の托鉢禁止の通達を廃棄する旨の通達。欄外朱書で「般若寺」とあり。

(3)

〔題〕甲第八號

明治十四(一八八二)年作成活字印刷

二〇・四×一四・〇糎 一紙

〔備考〕 *明治十四年八月十五日付、内務卿松方正義代理内務大輔土方元久による通達。僧侶の托鉢禁止の通達を廃棄する旨の通達。欄外朱書で「地藏寺」とあり。

(4)

〔題〕甲第六十五號

明治十五(一八八二)年作成活字印刷

一九・四×一二・九糎 二紙

〔備考〕 *明治十五年三月三十日付、徳島県知事酒井明による通達。神社仏寺の什物・所有地の処分届け出に関しでは、新書式による旨の通達。欄外墨書で「地藏寺」とあり。

(5)

〔三輪宥宝書付〕

113

〈体裁・法量等〉

明治十四（一八八二）年頃作成 一三・七×三三・〇糶

朱色罫紙 四紙

〈備考〉*三輪宥宝地蔵寺再任職に関する尋問に対する答弁書
下書き。

〈地蔵寺後任職指令を求めの上申書〉

1通

〈体裁・法量等〉

明治十四（一八八二）年作成 二四・六×三四・〇糶

朱色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十四年三月二十八日付、徳島県法務支所から法
務出張所宛に、地蔵寺後任職三輪宥宝の件について
大至急指令を求め。

114

本寺定之義ニ付歎願

1冊

○封筒〈墨書〉「勝浦郡小松島浦／地蔵寺行」（宛先）

「徳島寺町／法務支所」（差出）

「十四年三月七日□□」（裏日付）

〈題〉本寺定之義ニ付歎願

〈体裁・法量等〉

明治十四（一八八二）年作成 二七・八×二〇・〇糶

二針 仮綴 青色罫紙 一頁一二行 三紙 表紙ナシ

〈備考〉*明治十四年二月十二日付け、地蔵寺檀家三原弥平外
から高野山教議處宛の歎願書。地蔵寺を高野山末寺
から解放することを求める。高野山末寺から解放す
る儀については、大覚寺に歎願せよとの高野山教議
所からの通達（明治十四年三月一日付）を貼付する。

115

服部梶郎負債償還ニ関スル書類

一括

○封筒〈墨書〉「服部梶郎負債償還ニ関スル書類」（表）

(1)

〈題〉抵當権設定金円借用証書

〈体裁・法量等〉

明治三十六（一九〇三）年作成 二七・七×二〇・六糶

二針 仮綴 葡萄茶色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*明治三十六年二月二十五日付、服部芳五郎から井原
増太郎宛の証書。明治三十九年一月三十一日弁済に
付き、抵当権抹消の証書を貼付する。

(2)

〈題〉土地抵當権設定金円借用証書

〈体裁・法量等〉

明治三十七（一九〇四）年作成 二七・九×二〇・五糶

二針 仮綴 葡萄茶色罫紙 一頁一〇行 三紙 表紙ナシ

〈備考〉*明治三十七年一月九日付、服部磯五郎から井原増太
郎宛の証書。明治三十九年一月三十一日弁済に付き、
抵当権抹消の証書を貼付する。

(3)

〈題〉利息変更契約証書

〈体裁・法量等〉

明治三十六（一九〇三）年作成 二四・四×三三・〇糶

葡萄茶色罫紙 一紙

〈備考〉*明治三十六年二月二十五日契約（服部芳五郎契約）
の借入金の利息を変更することを約定する。服部磯
五郎から井原増太郎宛の証書。

(4)

〈題〉證

〈体裁・法量等〉

明治三十九（一九〇六）年作成 二四・六×三四・〇糶

青色罫紙 一紙

〈備考〉*明治三十九年一月三十一日付、井原増太郎から服部
梶郎宛の証書。明治三十七年一月からの貸金に関す
る領収証。

(5)

〈題〉貸金受取証書

〈体裁・法量等〉

明治三十九（一九〇六）年作成 二八・〇×四〇・〇 糶
灰茶色罨紙 一紙

〔備考〕＊明治三十九年一月三十一日付、井原増太郎から服部
梶郎（服部磯五郎の親権者）宛の証書。明治三十七
年一月九日付の貸金に対する領収証書。

第 64 箱

＊漆塗り蓋なし木製横長箱。

（二四・四×六六・三×一五・二）

1 佛遺教經

〔外題〕（ナシ・綠色題簽）

〔内題〕佛遺教經

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二八・五×九・八 糶

折本 墨界 一頁五行 五七折 灰綠色表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕（ナシ）

〔備考〕＊冒頭五行を書写するのみ。

1 帖

2 諸經要集

〔外題〕諸經要集 完 （書題簽）

〔内題〕⑦佛説一切如來金剛壽命陀羅尼經

①佛説摩訶般若波羅密多心經

②九條錫杖

③金剛界禮懺

④胎藏界禮懺

⑤妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第二十五

〔尾題〕⑦金剛壽命陀羅尼經

①（ナシ）

②（ナシ）

1 帖

⑤ 金剛界禮懺終

⑥ (ナシ)

⑦ (ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治時代写 二八・五×九・八糎 折本 墨界

一頁五行 六一折(後二二折白紙) 灰綠色表紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名)〈本文同筆〉

墨書附箋(本文訂正)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「金剛壽命陀羅尼經 般若心經／九條錫杖 金剛界／胎

藏界 普門品」(見返)

3 地藏菩薩本願經

〈外題〉地藏菩薩本願經卷中 (刷題簽)

〈内題〉地藏菩薩本願經卷中

〈尾題〉地藏菩薩本願經卷中

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二四・四×九・〇糎

折本 界線ナシ 一頁五行 四〇折 紺色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

墨筆(仮名)

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「イ有宜」(表紙)

「爲權大僧都法印有金上人 大菩提／イ有宜護持」(後見返)

「地藏本願經中」(小口)

〈備考〉*寶永八龍集辛卯稔三月中澣／沙門幻欽跋(跋)

4 金剛壽命陀羅尼經

1帖

〈外題〉金剛壽命陀羅尼經 (刷題簽)

〈内題〉佛説一切如來金剛壽命陀羅尼經

〈尾題〉金剛壽命陀羅尼經

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・四×八・八糎

折本 四周单边 一頁四行 八折 薄茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻 梵字

〈刊記〉(ナシ)

〈墨書〉「皆天保四巳仲夏南都龍肝師賜之／阿州小松島地藏寺

法印有義所持」(最終折ウ)

5 不動尊秘密陀羅尼經

〈外題〉不動尊秘密陀羅尼經 (刷題簽)

〈内題〉⑦ 聖無動尊大威怒王秘密陀羅尼經

① 佛説聖不動經

② 三十六童子

③ 八大童子

〈尾題〉⑦ 聖無動尊大威怒王秘密陀羅尼經

① 佛説聖不動經

② (ナシ)

③ (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二六・六×八・七糎

折本 四周单边 一頁四行 二五折 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・声点・注示符)

墨筆(注釈・合符)

〈刊記〉書林伊藤次郎兵衛刊行

〈朱印〉「賢道」(陰刻方印、後見返)

「有義」(單郭方印、後見返)

〔墨書〕「不動經」(表紙)

「私云此ノ經雖レ有下爲ニ疑經ト之説上説「明王ノ本誓」頗ル
的ニ當ス於真理ニ乎然者爲ニ信誦「何ノ無ニ靈應ニ乎予常ニ
信ニ誦ス之」
* 宥義護持(朱印・朱印) (後見返)

〔備考〕 * 貞享二年乙丑九月穀旦ノ慈海宋順(跋)

* 紙背書き入れあり。

6 卍字義

〔外題〕卍字義 (直書)

〔内題〕卍字義

〔尾題〕卍字義

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・六×一六・六糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 二六丁 灰青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・合符・声点・博士・句切点・合点・本文訂正)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「眞應□□」(単郭丸印、表紙)

「佛号眞應」(単郭方印、最終丁ウ)

7 卍字義

〔外題〕卍字義 (直書)

〔内題〕卍字義

〔尾題〕卍字義

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・七×一六・六糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 二六丁 灰青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(合符・声点・博士・句切点・合点・本文訂正)

墨筆(注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「神川」(単郭丸印、見返)

8 聲字實相義

〔外題〕聲字義 (直書)

〔内題〕聲字實相義

〔尾題〕聲字實相義

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・八×一六・六糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 一九丁 灰青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・合符・声点・博士・句切点・合点)

墨筆(注釈)

鉛筆(仮名)

不審紙アリ

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「神川」(単郭丸印、見返)

9 即身成佛義

〔外題〕即身義 (直書)

〔内題〕即身成佛義

〔尾題〕即身成佛義

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・八×一六・六糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 一九丁 灰青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・合符・声点・博士・句切点・合点)

墨筆(注釈・仮名)

〔刊記〕(ナシ)

1帖

1帖

1帖

1帖

10 辯顯密二教論

2 帖

〔朱印〕「神川」(単郭丸印、見返)

(1) 辯顯密二教論卷上 (直書)

〔外題〕 辯顯密二教論卷上

〔内題〕 辯顯密二教論卷上

〔尾題〕 辯顯密二教論卷上

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・八×一六・六糎
粘葉 界線ナシ 一頁六行 二五丁 灰青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (合符・声点・博士・句切点・合点)

墨筆 (注釈・仮名)

鉛筆 (仮名)

不審紙アリ

〔刊記〕 經師八左衛門摹刻

〔朱印〕 「露口智章」(単郭方印、最終丁ウ)

〔外題〕 辯顯密二教論卷下 (直書)

〔内題〕 辯顯密二教論卷下

〔尾題〕 辯顯密二教論卷下

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・八×一六・六糎
粘葉 界線ナシ 一頁六行 二〇丁 灰青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・博士・句切点・合点)

墨筆 (注釈)

鉛筆 (仮名)

不審紙アリ

〔刊記〕 經師八左衛門摹刻

〔朱印〕 「露口智章」(単郭方印、見返)

11 辯顯密二教論

1 帖

〔外題〕 頭密二教論上 (直書)

〔内題〕 辯顯密二教論卷上

〔尾題〕 辯顯密二教論卷上

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・六×一六・六糎
粘葉 界線ナシ 一頁六行 二五丁 灰青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・合符・声点・博士・合点)

墨筆 (注釈・仮名)

インク (注釈・仮名)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔朱印〕 「沙門戒本」(陰刻方印、見返)

〔神川〕 (単郭丸印、見返)

〔墨インク書〕 「讀之」(見返)

〔外題〕 聲字實相義 (直書)

〔内題〕 聲字實相義

〔尾題〕 聲字實相義

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・八×一六・六糎
粘葉 界線ナシ 一頁六行 一九丁 灰青色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・博士・句切点・合点)

墨筆 (注釈)

鉛筆 (仮名)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔朱印〕 「眞應□□」(単郭丸印、表紙)

〔佛号眞應〕 (単郭方印、一丁才)

1 帖

13

發菩提心論

〔外題〕發菩提心論 (直書)

〔内題〕金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論

〔尾題〕金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論也

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・八×一六・〇糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 一六丁 灰綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・博士・句切点・合点)

角筆 (仮名)

鉛筆 (仮名)

〔刊記〕爲奉報祖師 廣恩開此菩提心論印板耳 檀主生國阿州 順

〔墨書〕「國傳山」(表紙)

1帖

彫士二条堀川忠三郎

14

般若心經秘鍵

〔外題〕秘鍵 (直書)

〔内題〕般若心經秘鍵 并序

〔尾題〕般若心經秘鍵

〔体裁・法量等〕

元和二(一六一六)年板 二五・二×一五・八糎

もと粘葉 界線ナシ 一頁六行 丁数未詳 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・返点・合符・声点・朱引・合点)

墨筆 (仮名)

角筆 (仮名)

〔刊記〕爲奉報高祖鴻恩謹以開印板矣

元和二(西曆正月廿一日)願主東寺順宗

壇主寶嚴院空盛

1帖

15

眞言諸經常用集

〔1〕〔外題〕眞言諸經常用集「上」(朱) (刷題簽)

〔目錄題〕眞言諸經常用集上卷目錄

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代板 一七・六×七・四糎

折本 四周单边 一頁五行 七七折 (本文紙背二及ブ)

灰青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (博士)

赤鉛筆 (注釈・仮名・句切点・注示符)

鉛筆 (仮名)

青インク (注釈・仮名)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(單郭方印、見返・後見返)

〔竹内〕(單郭丸印、後見返)

〔朱書〕「大正十五年四月／竹内智宝 (朱印・朱印)」(後見返)

〔上〕(小口)

〔備考〕*上巻目錄は以下のとおり。

般若理趣品 金剛界禮懺 胎藏界禮懺 觀音經 般若心

經秘鍵 心經 梵文心經 九條錫杖 尊勝陀羅尼 寶篋印

陀羅尼 阿弥陀如來根本陀羅尼 千手陀羅尼 如意輪根

本陀羅尼 仁王般若經陀羅尼 四智讚 心略讚 不動讚

至心回向 回向文 二種 回向輪陀羅尼 禮文 五大願 普賢

十太願 仁王般若經偈 金剛般若經偈 中論八不偈 法

2帖

(2)

身偈 住心品 七佛略戒經 唯識論三十頌 立義分 百法
明門論 舍利禮 梵網十重禁戒經附布薩法 普賢行願品
偈

〔外題〕眞言諸經常用集「下」^(朱) (刷題簽)
〔目錄題〕眞言諸經常用集下卷目錄

〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

明治時代板 一七・六×七・四糎

折本 四周单边 一頁五行 二九折(本文紙背ニ及ブ)

灰青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点)

墨筆(仮名)

赤鉛筆(仮名・注示符)

鉛筆(仮名)

青インク(仮名)

〔刊記〕元禄四歳^{辛未}九月元版

宦許 再版

嘉永貳歳^{己酉}十二月

同 四歳^{辛亥}六月刻成

慶應元^{乙丑}九月再板

紀伊高野山<sup>眞言宗各寺院
御用達所</sup> 經師久五郎

〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、見返)

〔竹内〕(単郭丸印、後見返)

〔朱書〕「大正十五年四月／修道院在学中／竹内智宝(朱印)」

(後見返)

〔下〕(小口)

〔備考〕*下巻目錄は以下のとおり。

眞言戒開經偈 密權院發露懺悔文 諸部眞言(諸佛部

佛頂部 經部 觀音部 菩薩部 明王部 天等部 七星九

16 地藏菩薩本願經

(1) 〔外題〕地藏菩薩本願經卷上 (刷題簽)

〔内題〕地藏菩薩本願經卷上

〔尾題〕地藏菩薩本願經卷上

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・三×九・〇糎

折本 界線ナシ 一頁五行 三六折 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(仮名・返点)

〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「[㊦]宥宜」(表紙)

「爲權大僧都法印宥金上人 大菩提／[㊦]宥宜護持」(後見返)

見返)

「地藏本願經上」(小口)

(2) 〔外題〕地藏菩薩本願經卷下 (刷題簽)

〔内題〕地藏菩薩本願經卷下

〔尾題〕地藏菩薩本願經卷下

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・四×九・〇糎

折本 界線ナシ 一頁五行 三一折 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕「[㊦]宥宜」(表紙)

「爲權大僧都法印宥金上人 大菩提／[㊦]宥宜護持」(後見返)

見返)

「文化十二^亥年六月廿四日求之」(後見返)

「地藏本願經□」(小口)

曜 十二天) 諸尊眞言^{數種} 諸加持作法(一時食法施
餓鬼法 諸呪法^{數種}) 塔婆種子眞言

2 帖

17 四座講式

〈外題〉 四座講式 乾 (刷題簽)

〈序題〉 改刻四座講式序

〈内題〉 ⑦ 涅槃講式

① 十六羅漢講式

〈尾題〉 ⑦ 涅槃講式

① 十六羅漢講式

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二七・〇×一八・六 五針

折本 四周单边 一頁五行 五二折 灰綠色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・合符・博士)

角筆 (仮名)

鉛筆 (仮名・博士)

〈刊記〉 (ナシ)

〈朱印〉 「惠眞藏」 (单郭長方印、見返)

「神川」 (单郭丸印、一丁才)

〈備考〉 *寶曆己卯之秋／釋快辨題 (改刻四座講式序)

(題末詳・声明解説)

〈外題〉 (ナシ・薄茶色題簽)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二七・四×一九・七 四針

袋綴 界線ナシ 一頁八行程度 二四丁 灰綠色表紙

〈本文〉 片仮名

朱筆 (注釈・博士・句切点) (本文同筆)

墨筆 (注釈・博士) (本文同筆)

1帖

〈奥書〉 寛政十年戊午三月十六日寫得之不二院覺義

文政第九龍集丙戌二月一日清書之真光院寂如

天保十年己天九月聲明傳授之砌寫之中道院隆雄

安政六年未霜月南山梅雲院實賢師以所持之本寫得之／

高健院默淨房

19 遍照發揮性靈集便蒙

(1) 〈外題〉 (前欠)

〈内題〉 遍照發揮性靈集便蒙卷第一

〈尾題〉 遍照發揮性靈集便蒙卷第一

〈体裁・法量等〉

元禄六 (一六九三) 年板 二七・二×一九・二 四針

袋綴 四周双边 一頁六行 六五丁 紺色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・声点・朱引・句切点・合点・本文訂正)

墨筆 (注釈・仮名)

白筆 (注釈)

角筆 (仮名)

鉛筆 (仮名)

不審紙アリ

〈刊記〉 (ナシ)

〈墨書〉 「性靈集便蒙」 (小口)

〈版心題〉 「性靈集便蒙」

〈備考〉 *「遍照發揮性靈集卷第二目録」 (二丁) が誤って入る。

(2) 〈外題〉 性靈集便蒙第二 (書題簽)

〈内題〉 遍照發揮性靈集便蒙卷第二

〈尾題〉 遍照發揮性靈集便蒙卷第二

〈体裁・法量等〉

元禄六 (一六九三) 年板 二七・六×一九・二 四針

1冊

9冊

袋綴 四周双辺 一頁六行 六一丁 紺色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・声点・博士)

墨筆 (仮名)

角筆 (仮名)

鉛筆 (仮名)

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈墨印〉「阿陽小松嶋國傳山藏書」(単郭長方印、一丁才)

〈墨書〉「性靈集便蒙二」(小口)

〈外題〉性靈集便蒙第三 (書題簽)

〈内題〉遍照發揮性靈集便蒙卷第三

〈尾題〉遍照發揮性靈集便蒙卷第三^終

〈体裁・法量等〉

元禄六(一六九三)年板 二七・八×一九・四糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁六行 四六丁 紺色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・声点・博士)

墨筆 (仮名)

角筆 (仮名)

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈墨印〉「阿陽小松嶋國傳山藏書」(単郭長方印、一丁才)

〈墨書〉「性靈集便蒙三」(小口)

〈外題〉性靈集便蒙第四 (書題簽)

〈内題〉遍照發揮性靈集便蒙卷第四

〈尾題〉遍照發揮性靈集便蒙卷第四^終

〈体裁・法量等〉

元禄六(一六九三)年板 二七・八×一九・四糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁六行 七〇丁 紺色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・声点・博士)

墨筆 (仮名)

角筆 (仮名)

鉛筆 (仮名)

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈墨印〉「阿陽小松嶋國傳山藏書」(単郭長方印、一丁才)

〈墨書〉「性靈集便蒙四」(小口)

〈外題〉性靈集便蒙第五 (書題簽)

〈内題〉遍照發揮性靈集便蒙卷第五

〈尾題〉遍照發揮性靈集便蒙卷第五

〈体裁・法量等〉

元禄六(一六九三)年板 二七・九×一九・六糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁六行 四九丁 紺色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・声点・博士)

墨筆 (仮名・返点)

角筆 (仮名)

〈刊記〉(ナシ)

〈墨印〉「阿陽小松嶋國傳山藏書」(単郭長方印、一丁才)

〈墨書〉「性靈集便蒙五」(小口)

〈外題〉性靈集便蒙第六 (書題簽)

〈内題〉遍照發揮性靈集便蒙卷第六

〈尾題〉遍照發揮性靈集便蒙卷第六

〈体裁・法量等〉

元禄六(一六九三)年板 二八・〇×一九・四糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁六行 六〇丁 紺色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・声点・博士)

墨筆 (仮名)
不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「阿陽小松嶋國傳山藏書」 (単郭長方印、一丁才)

〔墨書〕 「性靈集便蒙六」 (小口)

(7) 〔外題〕 性靈集便蒙第七 (直書)

〔内題〕 遍照發揮性靈集便蒙卷第七

〔尾題〕 遍照發揮性靈集便蒙卷第七

〔体裁・法量等〕

元禄六 (一六九三) 年板 二八・〇×一九・四糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁六行 六二丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・声点・博士・注示符)

角筆 (濁点)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「阿陽小松嶋國傳山藏書」 (単郭長方印、一丁才)

〔墨書〕 「性靈集便蒙七」 (小口)

(8) 〔外題〕 (題簽欠)

〔内題〕 續遍照發揮性靈集補闕鈔便蒙卷第九

〔尾題〕 續遍照發揮性靈集補闕鈔便蒙卷第九^終

〔体裁・法量等〕

元禄六 (一六九三) 年板 二八・〇×一九・五糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁六行 五三丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・声点・博士・注示符)

角筆 (濁点・注示符)

不審紙アリ

〔刊記〕 (ナシ)

〔墨印〕 「阿陽小松嶋國傳山藏書」 (単郭長方印、一丁才)

(9) 〔墨書〕 「性靈集便蒙九」 (小口)

〔外題〕 性靈集便蒙第十 (書題簽)

〔内題〕 續遍照發揮性靈集補闕鈔便蒙卷第十

〔尾題〕 續遍照發揮性靈集補闕鈔便蒙卷第十^終

〔体裁・法量等〕

元禄六 (一六九三) 年板 二八・〇×一九・四糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁六行 八二丁 紺色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・合符・声点・注示符)

角筆 (句切点)

不審紙アリ

〔刊記〕 元禄^{癸酉}中夏改点

〔墨印〕 「阿陽小松嶋國傳山藏書」 (単郭長方印、一丁才)

〔墨書〕 「性靈集便蒙十」 (小口)

20 〔改正〕 十卷章

(1) 〔外題〕 正^改般若心經秘鍵

〔内題〕 般若心經秘鍵^{并序}

〔尾題〕 般若心經秘鍵

〔体裁・法量等〕

明治時代板 二六・二×一八・五糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁六行 一三丁 茶色表紙

〔本文〕 漢文・訓点附刻

赤鉛筆 (句切点)

鉛筆 (仮名)

黒インク (仮名)

〔刊記〕 (ナシ)

〔朱印〕 「竹内」 (単郭丸印、題簽部)

〔朱書〕 「大正十五年四月／高野山修道院在學中求／竹内智宝

所有／十卷ノ内二」 (後見返)

(2)

- 〈墨書〉「一」(背)
- 〈版心題〉「心秘鍵九」
- 〈外題〉^改即身成佛義 (刷題簽)
- 〈内題〉即身成佛義
- 〈尾題〉即身成佛義
- 〈体裁・法量等〉
- 明治時代板 二六・二×一八・五糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁六行 一九丁 茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 朱筆(注釈)
- 赤鉛筆(句切点)
- 鉛筆(仮名)

鉛筆(仮名)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「竹内」(単郭丸印、題簽部)

〈朱書〉「十卷ノ内二」(後見返)

〈墨書〉「二」(背)

〈版心題〉「即身義一」

〈備考〉*萬治三年二月中澣／高野山寶光院第廿四世末葉／應

^盛善^護(跋文)

〈外題〉^改正聲字實相義 (刷題簽)

〈内題〉聲字實相義

〈尾題〉聲字實相義

〈体裁・法量等〉

明治時代板 二六・二×一八・五糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁六行 一九丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

赤鉛筆(合符・句切点・合点・注示符)

鉛筆(仮名)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「竹内」(単郭丸印、題簽部)

(4)

- 〈朱書〉「十卷ノ内三」(後見返)
- 〈墨書〉「三」(背)
- 〈版心題〉「聲字義二」
- 〈外題〉^改正吽字義 (刷題簽)
- 〈内題〉吽字義
- 〈尾題〉吽字義
- 〈体裁・法量等〉
- 明治時代板 二六・二×一八・五糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁六行 二六丁 茶色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 墨筆(仮名・返点)
- 赤鉛筆(合符)
- 鉛筆(仮名)

鉛筆(仮名)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「竹内」(単郭丸印、題簽部)

〈朱書〉「十卷ノ内四」(後見返)

〈墨書〉「四」(背)

〈版心題〉「吽字義三」

〈備考〉*「凡見阿素光逆修一空密禪信士(表)、文化三年寅

八月十八日(裏)」の位牌(二四・四×三・五)が

挟まれる。

〈外題〉^改正顯密二教論^上 (刷題簽)

〈内題〉辯顯密二教論卷上

〈尾題〉辯顯密二教論卷上

〈体裁・法量等〉

明治時代板 二六・二×一八・四糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁六行 二五丁 茶色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

墨筆(仮名・返点)

赤鉛筆(合符・句切点)

(3)

(5)

(6)

鉛筆 (仮名・返点・合符・句切点・注示符)
〈刊記〉 (ナシ)

〈朱印〉 「竹内」 (単郭丸印、題簽部)

〈朱書〉 「十卷内五」 (後見返)

〈墨書〉 「五」 (背)

〈版心題〉 「二教論四」

〈外題〉 ^改 正 顯密二教論 _下 (刷題簽)

〈内題〉 辯顯密二教論卷下

〈尾題〉 辯顯密二教論卷下

〈体裁・法量等〉

明治時代板 二六・二×一八・五糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁六行 二〇丁 茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・合点)

墨筆 (仮名・返点・合点)

赤鉛筆 (仮名・合符・注示符・本文訂正)

鉛筆 (注釈・仮名・注示符)

〈刊記〉 (ナシ)

〈朱印〉 「竹内」 (単郭丸印、題簽部)

〈朱書〉 「十卷内六」 (後見返)

〈墨書〉 「六」 (背)

〈版心題〉 「二教論五」

〈外題〉 ^改 正 秘藏寶鑰 _上 (刷題簽)

〈内題〉 秘藏寶鑰卷上

〈尾題〉 秘藏寶鑰卷上

〈体裁・法量等〉

明治時代板 二六・二×一八・五糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁六行 一九丁 茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

墨筆 (注釈・仮名・返点)

(8)

赤鉛筆 (注示符)
鉛筆 (仮名)

〈刊記〉 (ナシ)

〈朱印〉 「竹内」 (単郭丸印、題簽部)

〈朱書〉 「十卷内七」 (後見返)

〈墨書〉 「七」 (背)

〈版心題〉 「秘寶鑰六」

〈外題〉 ^改 正 秘藏寶鑰 _中 (刷題簽)

〈内題〉 秘藏寶鑰卷中

〈尾題〉 秘藏寶鑰卷中

〈体裁・法量等〉

明治時代板 二六・二×一八・五糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁六行 二八丁 茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

墨筆 (注釈・仮名・返点)

赤鉛筆 (仮名)

鉛筆 (仮名・返点)

〈刊記〉 (ナシ)

〈朱印〉 「竹内」 (単郭丸印、題簽部)

〈朱書〉 「十卷ノ内八」 (後見返)

〈墨書〉 「八」 (背)

〈版心題〉 「秘寶鑰七」

〈外題〉 ^改 正 秘藏寶鑰 _下 (刷題簽)

〈内題〉 秘藏寶鑰卷下

〈尾題〉 秘藏寶鑰卷下

〈体裁・法量等〉

明治時代板 二六・二×一八・五糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁六行 三五丁 茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

墨筆 (注釈・仮名・返点)

(9)

(10)

- 赤鉛筆 (仮名)
- 鉛筆 (仮名・注音符)
- 〈刊記〉 (ナシ)
- 〈朱印〉 「竹内」 (単郭丸印、題簽部)
- 〈朱書〉 「十卷ノ内九」 (後見返)
- 〈墨書〉 「九」 (背)
- 〈版心題〉 「秘寶鑰八」
- 〈外題〉 ^改正發菩提心論 (刷題簽)
- 〈内題〉 金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論
- 〈尾題〉 金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論也
- 〈体裁・法量等〉
- 明治時代板 二六・二×一八・五糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁六行 一五丁 茶色表紙
- 〈本文〉 漢文・訓点附刻
- 朱筆 (注釈・合点)
- 墨筆 (仮名・返点)
- 鉛筆 (仮名・返点)
- 〈刊記〉 書籍經類版行所
- 山城屋 京都寺町通五条上ル 藤井佐兵衛
- 〈朱印〉 「竹内」 (単郭丸印、題簽部)
- 〈朱書〉 「十卷ノ内十」 (後見返)
- 〈墨書〉 「十」 (背)
- 〈版心題〉 「提心論十」

第 65 箱

* 漆塗り蓋付木製箱。

(三八・七×三〇・四×一四・二)

1

(墓地関連文書)

○封筒 (墨書) 「墓地ノ件 (米本ノ分ノ神田正之ノ分ノ岩出ノ分)」 一括

(表)

〈備考〉 * 米本さとから地藏寺あての郵便封筒 (昭和十年七月八日消印) を使用する。

(1)

(葉書)

〈備考〉 * 昭和九年四月六日消印。東京市の米本さとから地藏寺宛の葉書。墓所整理と故半平氏の埋葬について依頼する。

(2)

(書状)

〈備考〉 * 昭和九年頃作成、便箋一枚。米本さとから地藏寺宛の書状。墓所整理と、故半平氏の遺骨送付の仕方について指示を仰ぐ。

(3)

(葉書)

〈備考〉 * 昭和十年七月二十一日消印。米本さとから地藏寺宛の葉書。墓所整理についての礼を述べ、故半平氏の遺骨安置と法要を改めて依頼する。

(4)

(題) 覺書

(体裁・法量等)

昭和十三 (一九三八) 年作成 二四・四×三三・四糎
紫色罫紙 一紙

〈備考〉 * 昭和十三年四月作成。徳島市富田浦町の神田美武か

ら地蔵寺宛の文書。島田家・神田家の寄墓に関する
覚え書き。

(5) 〈題〉記

〈体裁・法量等〉

昭和十四(一九三九)年作成 二四・八×三三・八糎

紺色野紙 一紙

〈備考〉*昭和十四年十一月二十八日作成。岩出美代子代理徳
島市蔵本町松皮谷俊一から地蔵寺宛の文書。岩出氏
祖先の墓地を移転し、跡地等を地蔵寺に寄附するこ
とを記す。

2 地蔵寺宝物展総代会日割・分担表

〈題〉地蔵寺宝物展総代会日割・分担表

〈体裁・法量等〉

昭和時代作成 三六・二×二五・六糎 コピー 一紙

〈備考〉*裏に「宝物展奉賛金」として寄附者・金額のメモあ
り。

1通

3 土地並什器臺帳

〈外題〉土地並什器臺帳 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

大正十一(一九二二)年作成 二六・二×一九・四糎

四針 袋綴 界線ナシ 一頁八行程度

二二丁(後一〇丁白紙) 白色表紙

〈本文〉片仮名

〈備考〉*大正十一年八月作成。地蔵寺所有の土地・什器の目
録台帳。地蔵寺住職服部智信、現任総代西野嘉右エ
門、太田利平、濱松常五郎、萬野只七、鶴田利七の

1冊

4 初穂臺帳

〈外題〉初穂臺帳 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治四十(一九〇七)〜大正十四(一九二五)年作成

二七・四×一九・九糎 四針 袋綴 界線ナシ

一頁五行程度 六六丁(後四〇丁白紙) 薄茶色表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*冒頭に明治四十年十月付で、初穂料の取り決めを記
し、地蔵寺総代西野嘉右エ門外の署名・押印あり。
*明治四十年年度から大正十四年度の明細覚を記す。

1冊

署名・押印あり。

*茶色封筒が挟まれる。封筒内に以下の文書が入る。

①手形割引契約書

昭和時代作成途中。開野優の契約。裏に昭和十
九年七月六日付、桑田富子・椋下好雄間の建物
移転のメモあり。

②(建物移転のメモ)

昭和十九年七月六日作成。桑田富子・椋下好雄
間の建物移転のメモ

③(土地代金支払人の変更メモ、土地代金受取のメ
モ)

昭和二十五年、および昭和三十七年一月作成。

5 申請項目書 外

〈題〉申請項目書 外

〈体裁・法量等〉

1冊

昭和十七（一九四二）年頃作成 二七・八×二〇・〇糎
 二針 仮綴 九紙
 〈備考〉*「申請項目書」の外、「地藏寺寺院規則」「地藏寺末寺名簿」「財産目録」「眞言宗教義ノ大要」を一括する。

6

（襖絵奉納目録）
 ○祝儀袋（墨書）「目録」（表）
 「襖絵奉納」（表）

1通

〈題〉奉納／目録
 〈体裁・法量等〉

昭和五十二（一九七七）年作成 三九・六×五三・二糎
 界線ナシ 折紙

〈備考〉*昭和五十二年四月二十九日付、檀信徒総代会会長西野寛次郎、襖絵奉納世話人代表井内長三郎から地藏寺宛の目録。襖絵、収納ケース、奉納者名簿を贈呈する。

7 火防大事

○包紙（墨書）「火防大事」（表）

1通

「智信」（表）
 〈題〉火防大事 （端裏）
 〈体裁・法量等〉

明治三十三（一九〇〇）年写 三五・二×四九・三糎
 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文
 〈奥書〉 授與智信
 明治卅三年一月十日
 阿闍梨戒賢（花押）

8 登記嘱託書

1冊

〈題〉登記嘱託書
 〈体裁・法量等〉

大正五（一九一六）年作成 二八・四×二〇・二糎 二針
 仮綴 一紙 表紙ナシ

〈備考〉*大正五年四月二十六日付、勝浦郡小松島町長永田兵三郎から徳島区裁判所小松島出張所宛の文書。物件目録一紙を付す。

9 賃貸証書

一括

○封筒（墨書）「^{土地}賃貸証書入」（表貼紙）

（1）〈題〉土地賃借契約書
 〈体裁・法量等〉

昭和五（一九三〇）年作成 二四・五×一六・八糎 二針
 仮綴 青色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*昭和五年十一月作成、借主山副周一、證人向井永二郎の署名・押印あり。

（2）〈題〉家屋賃借契約証書

〈体裁・法量等〉
 昭和十一（一九三六）年作成 二四・七×一六・九糎
 二針 仮綴 青色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*昭和十一年付、保証人岩尾常吉、本契人浜口菊蔵の署名・押印あり。

（3）〈題〉土地賃借契約書

〈体裁・法量等〉
 昭和三（一九二八）年作成 二四・四×一六・九糎 一針
 仮綴 青色罫紙 一頁一〇行 一紙 表紙ナシ

〈備考〉*昭和三年六月付、富士谷文蔵の署名・押印あり。
 該当土地図面一紙を付す。

（4）〈題〉土地賃借契約書

〈体裁・法量等〉

大正五（一九一六）年作成 二四・二×一六・八糎 二針

仮綴 青緑色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*大正五年五月付、借主桑田芳太郎、証人井内万太郎が署名・押印した、服部智信宛の文書。該当土地図面一紙を付す。

(5) 〈題〉土地賃借契約書

〈体裁・法量等〉

大正十二（一九二三）年作成 二四・三×一六・八糎

二針 仮綴 青色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*大正十二年一月七日付、賃借人武辻昌二、引受証人建島克が署名・押印した、服部智信宛の文書。

(6) 〈題〉土地賃借契約書

〈体裁・法量等〉

大正十二（一九二三）年作成 二四・五×一七・〇糎

二針 仮綴 青色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*大正十二年二月付、賃借人梅山佐吉、証人田中仲蔵の署名・押印あり。当該土地図面一紙を付す。

(7) 〈題〉土地賃借契約書

〈体裁・法量等〉

昭和二（一九二七）年作成 二四・二×一六・七糎 二針

仮綴 青色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*昭和二年十月付、借主高田虎一、証人原儀平が署名・押印した、服部智信宛の文書。

(8) 〈題〉土地賃借契約書

〈体裁・法量等〉

昭和六（一九三一）年作成 二四・八×一六・七糎 二針

仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*昭和六年十二月付、賃借人阿部大七、引受人宮崎伊平の署名・押印あり。

(9)

〈題〉家屋賃借契約証書

〈体裁・法量等〉

昭和八（一九三三）年作成 二四・七×一七・一糎 二針

仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*昭和八年八月二十九日付、（借人）内田宣次郎、証人樋口松重が署名・押印した、服部智信宛の文書。

(10)

〈題〉土地賃借契約書

〈体裁・法量等〉

大正十二（一九二三）年作成 二四・六×一六・八糎

二針 仮綴 青色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*大正十二年二月付、賃借主近藤嘉太郎、保証人近藤文五郎の署名・押印あり。当該土地図面一紙を付す。

(11)

〈題〉土地賃借契約書

〈体裁・法量等〉

大正十二（一九二三）年作成 二四・四×一六・八糎

二針 仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*大正十二年二月付、賃借主米沢、保証人木村善助の署名・押印あり。当該土地図面一紙を付す。

(12)

北開土地圖面

○封筒〈墨書〉「北開土地圖面／地蔵寺」（表）

〈題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

昭和四（一九二九）年作成 二八・四×五五・五糎

界線ナシ 一紙
 〈備考〉*昭和四年三月二十六日協議。土地境界について地主である浜松常五郎、町口幸次郎、地蔵寺の三者による署名・押印の同意書、及び土地図面。
 *書きかけの土地賃借契約書一紙が同封される。

(13)

土地賃借契約書

○封筒〈朱印〉「昭和拾壹年壹月廿九日」（表）

- ①
 〈題〉土地賃借契約書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一（一九三六）年作成 二七・六×二〇・〇糎
 四針 契約書用紙 一紙
 〈備考〉*昭和十一年三月付、賃借人上田幸雄、引受証人矢三常古の署名・押印あり。西野嘉右衛門宛となつていたものを、貼紙にて消す。昭和十一年一月二十八日付の借地周辺土地図面が付される。
- ②
 〈題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一（一九三六）年作成 一六・六×二二・五糎
 界線ナシ 一紙
 〈備考〉*昭和十一年三月九日付、「埋立入費」「土地揚ゲ賃」等を記す。
- ③
 〈土地埋立工事関連メモ〉
 〈体裁・法量等〉
 大正十四（一九二五）年作成 便箋外 七紙
 〈備考〉*大正十四年四月三十日付、泰地由太郎が署名・押印した受領証のほか、土地の広さ、排水路の広さ、引き上げ土量などのメモ類。
- 10
 〈封筒〉
 ○封筒〈墨書〉「安倍昭道重要書類」（表貼紙）
 〈備考〉*封筒のみ残存。 1枚
- 11
 〈馬場本埋立用書類〉
 ○封筒〈墨書〉「馬場本／埋立用書類在中／大正十四年」（表貼紙）
 〈備考〉*封筒のみ残存。 一括
- 12
 〈封筒〉
 ○封筒〈墨書〉「土地登記済証入」（表）
 〈備考〉*封筒のみ残存。 1枚
- 13
 〈感謝状〉
 〈題〉（ナシ）
 〈体裁・法量等〉
 明治二十一（一八八八）年作成 二二・八×三〇・九糎
 界線ナシ 一紙
 〈備考〉*明治二十一年十月一日付、徳島県知事酒井明から薬師寺宛の感謝状。道路改修のための土地寄附に対するもの。 1通
- 14
 誓約書
 〈題〉誓約書
 〈体裁・法量等〉
 明治時代作成 二三・七×一六・五糎 一紙 10部
- ①
 〈題〉土地埋立工事請負契約
 〈体裁・法量等〉
 大正十四（一九二五）年作成 二四・五×一七・〇糎
 四針 仮綴 青色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ
 〈備考〉*大正十四年一月十九日付、服部智信、泰地由太郎の署名・押印あり。

〔備考〕 *宝蔵寺住職・円福寺兼務谷大道、西福寺住職松峯真
 慧、正福寺住職・田林寺兼務三原惠信、金龍寺住職
 太田隆宥、持福寺兼務松峰真明、地藏寺住職・般若
 寺・藤樹寺・長谷寺・宝生寺兼務服部智信、恩山寺
 住職・桂林寺・釈迦庵兼務岡隆珪、宝聚寺住職真
 井龍嚴、醍醐寺住職金田惠鎮、福成寺住職・薬師坊
 兼務福山宥慶の署名・押印あり。古義画一期成同志
 会支部宛の文書を十部束ねる。

15 真言宗宗典擁護服從ノ義^{二付キ} 結衆定約書 1冊

〔題〕真言宗宗典擁護服從ノ義^{二付キ} 結衆定約書

〔体裁・法量等〕

明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・六×一九・八糎

四針 仮綴 紫色罫紙 一頁一二行 二紙 表紙ナシ

〔備考〕 *明治三十三年八月二十九日付、地藏寺住職服部智信、
 醍醐寺住職金田惠鎮、持福寺住職松峯真明、福成寺
 住職福山宥慶、宝聚寺住職真井龍嚴、桂林寺住職宮
 岡隆珪、正福寺住職三原惠信、宝蔵寺住職谷大道、
 円福寺住職谷大道、般若寺兼務服部智信、田林寺住
 職三原惠信、宝生寺受持服部智信の名と押印あり。
 但し宝聚寺住職真井龍嚴に押印なし。

16 (建築参考書類) 一括

○封筒(墨書)「建築参考書入」(表)

(1) 〔題〕平屋建貸屋建築工事間取設計圖

〔体裁・法量等〕

昭和時代作成 二九・六×四七・六糎 青色複写 一紙

〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和時代作成 二四・六×三三・六糎 界線ナシ 一紙

(3) 〔備考〕 *建築に係る費用メモ。

〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和時代作成 二四・六×三三・五糎 界線ナシ 一紙

〔備考〕 *間取図。

(4) 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和時代作成 二四・二×一六・五糎 便箋 一紙

〔備考〕 *間取図・基礎工事メモ。

(5) 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和時代作成 一六・五×二四・二糎 便箋 一紙

〔備考〕 *坪数メモ。

(6) 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和時代作成 一六・五×二四・二糎 便箋 一紙

〔備考〕 *間取図メモ。

(7) 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和時代作成 二四・二×一六・五糎 便箋 一紙

〔備考〕 *間取図メモ。

17 (短歌三首 漢詩三首) 1通1冊

○封筒(墨書)「徳島縣小松島町/地藏寺/服部智信様」(宛

先)

〔東京渋谷区〇〇四九/真鍋務/十一月廿六日〕

(差出)

(1) 〔題〕ナシ

〔体裁・法量等〕

昭和時代写 三〇・二×四二・四糎 界線ナシ 折紙

(2)

〈備考〉*「朝陽映島」「早梅」「除夜」と題する短歌三首を記す。

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和時代写 二四・二×一六・六糎 一針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*「恭賦朝陽映島」「除夜」「早梅」と題する漢詩を記す。

18 (寄贈文書)

〈題〉寄贈

〈体裁・法量等〉

明治三十四(一九〇二)年作成 二八・〇×二〇・〇糎

界線ナシ 一紙

〈備考〉*明治三十四年十月十日付、高志隆峯から地藏寺寺家薬師寺宛の文書。十五円を寄贈する旨を記す。

19 学校_ニ付薬師寺取_リコボチノ節村役處方受合書

1通

○包紙〈墨書〉「学校_ニ付薬師寺取_リコボチノ節/村役處方受合書入」(表)

〈題〉証

〈体裁・法量等〉

明治十五(一八八二)年作成 二四・六×三四・二糎

藍色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十五年七月十四日付、松島授学務委員神田辨次郎外から薬師寺兼住三輪宥宝宛の文書。薬師寺取り壊しの後、学校敷地とすることを請け合う文書。

20 (西部仁和大覚兩山ノ御達書類)

一括

○包紙〈墨書〉「西部仁和大覚兩山ノ御達書類入」(表)

(1)

〈題〉達

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年活字印刷 二三・四×二七・六糎

一紙

〈備考〉*明治十六年九月付、徳島県真言宗法務支所内東寺大勸進徳島事務局から真言宗各寺院に対する集金依頼文書。

(2)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治十一(一八七八)〜十二年作成

二七・九×二〇・〇糎 二針 仮綴 藍色罫紙

一頁一二行 八紙 表紙ナシ

〈備考〉*明治十一年十二月十六日付、西部真言宗仮教務所から仁和寺大覚寺門末寺院宛の文書にて、明治十二年一月五日より寺町般若院に中院を開設することを通達。「会議之決」(明治十二年一月五日付)の外、

(3)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治十二(一八七九)年作成 二八・三×四〇・〇糎

藍色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十二年五月三日付、權少教正上野相憲外から西部中院宛に、明治十二年四月三十日付の内務省通達を各寺院へ周知する旨を伝える。同年五月九日付、西部中院から勝浦郡触頭宝蔵寺宛に、末流諸寺への回達を依頼する文書を貼付する。

(4)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治十二(一八七九)年作成 二八・二×四〇・〇糎

藍色罫紙 一紙

〔備考〕*明治十二年四月付、阿波国西部中教院から触頭等宛の、各寺院への通達依頼文書。大覚寺住職少教正中御門神海が本部管長となることを伝える。

(5) 〔外題〕明治十二年一月五日開設／西部中教院_{ヨリ}達書等写

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十二(一八七九)年作成 二五・〇×一六・七糎

二針 仮綴 藍色罫紙・黒色罫紙 一頁一〇行・八行

二二紙 共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「三輪宥寶」(単郭丸印、表紙)

〔墨書〕「觸頭／三輪宥寶(朱印)」(表紙)

〔備考〕*「明治十一年十二月十六日旧十一月廿五日／左之通西部真言宗假教務所_{ヨリ}達_シ写」「明治十二年一月二十

六日郵送御達_{旧正月五日ニ當ル}／左ノ通_リ」等の写し。

(6) 〔題〕第四号各府縣本部末寺中

〔体裁・法量等〕

明治十二(一八七九)年作成 二七・三×四一・一糎

藍色罫紙 一紙

〔備考〕*明治十一年十二月十日付、西部大教院からの通達を

明治十二年一月十三日付で、中教院から各触頭宛に

諸寺への周知を依頼する文書の写し。

(7) 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十二(一八七九)年作成 二八・一×三九・八糎

藍色罫紙 一紙

〔備考〕*明治十二年四月十七日付、西部中教院から各郡本部

取締・触頭宛の通達依頼文書。仁和寺住職の遷化に係る通達。

(8) 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代活字印刷 一九・〇×一三・八糎

〔備考〕*明治十二年の大教院からの通達を集めた活字本の一頁から三頁を抜き出したもの。

(9) 〔題〕真言宗西部規約條款

〔備考〕*明治時代活字印刷、真言宗西部大教院によって編集

されたもの。

(10) 〔題〕番外二号達

〔備考〕*明治時代活字印刷、真言宗西部大教院によって編集

されたもの。

(11) 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十二(一八七九)年作成 二四・七×一七・〇糎

藍色罫紙 二紙

〔備考〕*明治十二年一月二十七日付の西部中教院から触頭宛の通達、及び明治十二年九月一日付の西部中教院から勝浦郡本宗取締宛の通達。

(12) 〔題〕(ナシ)

〔備考〕*明治時代活字印刷、真言宗西部大教院によって編集

されたもの。

*末尾以下の墨書あり。

「五月一日本宗新古西部／管長_ラ廃_シ一ノ管長_ラ／置_{ヘキ}旨朝廷_{ヨリ}被仰／出候趣電報_{アリタリ}」

(13) 〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十二(一八七九)年作成 二四・八×一六・四糎

藍色罫紙 二紙

〔備考〕*明治十二年一月十二日付、宝蔵寺住職三輪宥宝から恩山寺外への回達文書。

- (14) (題) (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治十二(一九一七)年作成 二四・八×一六・四糎
 藍色罝紙 二紙
 〈備考〉*明治十二年一月十二日付、宝蔵寺住職三輪宥宝から桂林寺外への回達文書。
- (15) (題) (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治十二(一九一七)年作成 二四・六×三四・二糎
 藍色罝紙 一紙
 〈備考〉*明治十二年五月十九日付、真言宗大本山仁大両山徳島出張所から阿波国仁大両山門末諸寺院宛の通達文書。
- 21 寺院財産臺帳登録申請書
 (題) 寺院財産臺帳登録申請書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十八(一九四三)年作成 二五・八×一八・四糎
 二針 仮綴 三紙 表紙ナシ
 〈備考〉*昭和十八年十月二十日付、地蔵寺住職服部智門外から徳島県知事野田清武宛に提出された文書。
 1冊
- 22 (領収証)
 (題) 領収証
 〈体裁・法量等〉
 大正十二(一九二三)年作成 二七・二×三四・四糎
 界線ナシ 一紙
 〈備考〉*大正十二年五月七日付、戸川鉄蔵外から地蔵寺宛の領収証。
 1通
- 23 地蔵寺総代並世話人協議會決議録
 (題) 地蔵寺総代並世話人協議會決議録
 〈体裁・法量等〉
 昭和十三(一九三八)年作成 二四・七×一六・八糎
 紫色罝紙 一紙
 〈備考〉*昭和十三年二月四日付、西野嘉右エ門外の総代・世話人による押印あり。各自の名前下に押印を依頼する同年三月十七日付地蔵寺住職からの文書一紙を付す。
 1通
- 24 埋立地費用覺
 (題) 埋立地費用覺
 〈体裁・法量等〉
 大正十二(一九二三)年作成 二七・二×三九・六糎
 界線ナシ 一紙
 〈備考〉*大正十年五月二十一日の第一回から大正十二年五月七日の第六回までの費用を記録する。
 1通
- 25 (埋立地見取図・埋立費用)
 (題) (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 大正十(一九二一)年作成 三三・四×二四・七糎
 界線ナシ 一紙
 〈備考〉*大正十年五月二十二日付の文書。
 1通
- 26 (埋立地見取図・埋立費用メモ)
 (題) (ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 大正十(一九二一)年頃作成 二四・二×二〇・八糎
 界線ナシ 一紙
 1通

(埋立地ニ関スル書類)

一括

(埋立地坪数メモ)

1通

〔備考〕 * 65箱25と一具の文書か。

〔題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

大正十(一九二二)年頃作成 二七・〇×三〇・五糎

界線ナシ 一紙

〔備考〕 * 65箱25と一具の文書か。

(日ノ峯前耕地整理書類)

一括

○封筒〔墨書〕「日ノ峯前耕地整理書類」(表)

(1) 〔題〕 換地交附決定通知書

〔体裁・法量等〕

昭和七(一九三二)年作成 二四・二×一六・七糎 一針

仮綴 八紙 表紙ナシ

〔備考〕 * 昭和七年十二月十五日付、日峯前耕地整理組合組合長榎原忠八郎から地蔵寺宛の文書。

(2)

〔題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和十(一九三五)年作成 二四・二×三三・四糎 一紙

〔備考〕 * 昭和十年九月二十日付、日峯前耕地整理組合組合長榎原忠八郎から地蔵寺住職服部智信宛の換地処分登記完了の通知文書。

(3)

〔題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和九(一九三四)年作成 二四・〇×三三・四糎 一紙

〔備考〕 * 昭和九年十二月二十二日付、日峯前耕地整理組合から地蔵寺宛の免租通知文書。

(1)

○封筒〔墨書〕「埋立地ニ関スル書類在中」(表)

〔題〕 地所埋立費内金預り証

〔体裁・法量等〕

大正八(一九一九)年作成 二四・二×三三・一糎

界線ナシ 一紙

〔備考〕 * 大正八年十二月二十七日付、土地整理組合臨時代表者松嶋文平から地蔵寺宛の文書。

(2)

〔題〕 地所埋立費金預り証

〔体裁・法量等〕

大正九(一九二〇)年作成 二四・四×三三・三糎

界線ナシ 一紙

〔備考〕 * 大正九年二月二十三日付、土地整理組合長松島文平外から地蔵寺宛の文書。

(3)

〔題〕 領収証

〔体裁・法量等〕

大正十(一九二二)年作成 二四・八×三三・六糎

界線ナシ 一紙

〔備考〕 * 大正十年五月二十二日付、木内富蔵から地蔵寺宛の文書。

(4)

〔題〕 申込ケ條左

〔体裁・法量等〕

大正時代頃作成 二四・七×三四・一糎 界線ナシ 一紙

〔備考〕 * 住職心得箇条。第五条は記されず。

(5)

〔題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

大正十一(一九二二)年作成 三三・七×二四・五糎

界線ナシ 一紙

〔備考〕 * 大正十一年五月二十八日付の文書。埋立用土砂の容積をメモする。

上願

1通

〈題〉上願

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八二)年作成 二・三・六×三・一・四糎
 藍色野紙 一紙

〈備考〉

*明治十四年二月十一日付、地藏寺末寺持福寺住職松
 峯龍威、桂林寺住職芝律静、田林寺住職不二陵寛範
 から法務支所宛の文書。地藏寺後住職として三輪有
 宝が不適任であることを訴える。

31

(地藏寺後住職に関する通達書写)

一括

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八二)年頃作成 二・四・〇×三・一・四糎
 藍色野紙 三紙

〈備考〉

*明治十四年三月二十八日付、真言宗法務支所からの
 文書。三輪有宝に地藏寺住職を申し付ける。

32

(後住職兼務に関する願)

一括

〈題〉後住職兼務之義付願

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八二)十六年作成
 二・四・七×一・七・二糎 二針 仮綴 青色野紙・朱色野紙
 一頁一〇行 二六紙 表紙ナシ

〈備考〉

*明治十六年四月二十四日付、円福寺檀家惣代溝上芳
 太郎外から徳島県令酒井明宛文書(五通)。円福寺
 後住職として般若寺住職三輪有性を兼務させること
 を願う。地藏寺住職三輪有宝の副書あり。

*日付未詳、円福寺住職真福寺兼住職三輪有源外から
 の文書。三輪有源病気のため真福寺住職を地藏寺住

職三輪寛範に兼務させることを願う。

*日付未詳、円福寺住職三輪有源から高知県令北垣国
 道宛の文書(三通)。三輪有源病気のため円福寺住
 職を福成寺勇信の弟子である福谷得順に任せること
 を願う。

*明治十四年六月二十日付、宝生寺住職太田隆有外か
 ら徳島県令酒井明宛の文書。宝生寺住職太田隆有病
 気のため、後住として金龍寺前任職中山快義を求め
 る。

*明治十五年十月二十六日付、田林寺住職不二陵寛範
 から徳島県令酒井明宛の文書。不二陵寛範病気のため
 田林寺住職を成福寺住職英徹本に兼務させること
 を求める。

33

合寺御願

1通

〈題〉合寺御願

〈体裁・法量等〉

明治十五(一八八二)年作成 二・四・六×三・一・一糎
 藍色野紙 一紙

〈備考〉

*明治十五年七月付、薬師寺からの文書。地藏寺との
 合併認可を求める。

34

旅行御願

1通

〈題〉旅行御願

〈体裁・法量等〉

明治十五(一八八二)年作成 二・四・七×三・一・一糎
 藍色野紙 一紙

*明治十五年四月二十四日付、地藏寺住職三輪有宝か
 ら徳島県名東勝浦郡長磯部爲吉宛の文書。三輪有宝
 が大覚寺への旅行認可を求める。

35 合寺願
〈題〉合寺願
〈体裁・法量等〉
明治十五（一八八二）年作成 二五・〇×一七・〇糎
二針 仮綴 藍色罫紙 一頁二行 二紙 表紙ナシ
〈備考〉*明治十五年六月七日付、地藏寺住職三輪宥宝外から
徳島県令酒井明宛の文書。薬師寺の阿弥陀寺との合
併認可を求める。
1冊

36 上告決答証
〈題〉上告決答証
〈体裁・法量等〉
明治十一（一八七八）年作成 二四・八×一六・〇糎
二針 仮綴 藍色罫紙 一頁八行 二紙 表紙ナシ
〈備考〉*明治十一年一月十二日付、地藏寺住職三輪睿範から
源久寺住職源宏忍、宝聚寺住職九會大恵宛の文書。
源宏忍、九會大恵の苦情に対する返答書。
1冊

37 般若寺什器帖
〈題〉上書 般若寺什器帖
〈体裁・法量等〉
明治二十（一八八七）年作成 二七・七×一九・八糎
二針 仮綴 藍色罫紙 一頁二行 二紙 表紙ナシ
〈備考〉*明治二十年付、般若寺住職三輪宥性外からの文書。
般若寺境内の図面一紙を付す。
1冊

箱 38 移轉後永續施行目的
5 第6 移轉後永續施行目的
〈題〉移轉後永續施行目的
〈体裁・法量等〉
1冊

39 明治三十五（一九〇二）年頃作成 二七・六×二〇・〇糎
一針 仮綴 界線ナシ 三紙 表紙ナシ
〈備考〉*寺院移轉後の境内地・信徒数等を記した文書。境内
図面、「地所寄附承諾御届」（明治三十五年一月十六
日付、三井幾太郎署名・押印）を併せて綴じる。
1冊

39 土地分筆申告書 地目變換申告書
〈題〉土地分筆申告書 地目變換申告書
〈体裁・法量等〉
昭和十七（一九四二）年作成 二四・七×一七・一糎
二針 仮綴 六紙 表紙ナシ
〈備考〉*昭和十七年三月付、地藏寺住職服部智信から徳島税
務署長宛の申告書。昭和十五年測量の地藏寺境内平
面図一紙を付す。
一括

40 〔御修法遙拜式関連書類〕
〇封筒〔墨書〕「御修法遙拜式」（表貼紙）
〈題〉（ナシ）
〈体裁・法量等〉
昭和十六（一九四一）年作成 二五・五×一八・〇糎
茶色罫紙 一紙
〈備考〉*昭和十六年一月十一日付、古義真言宗小松島結衆代
表者宮岡隆基から古義真言宗徳島自治布教団長今川
海嚴宛の文書。同年一月十四日に多家良村醍醐寺に
て御修法遙拜式・奉讃講演会を挙行するにつき、宮
内義應を講師として派遣することを求める。
1括

2 〔題〕（ナシ）
〈体裁・法量等〉
昭和十六（一九四一）年作成 二五・五×一八・〇糎
茶色罫紙 一紙

- (備考) * 昭和十六年一月十一日付、古義真言宗小松島結衆代表者宮岡隆基から古義真言宗徳島宗務支所長今川海厳宛の文書。修法遙拝式を挙行した旨の報告。
- (3) (題) 小松島の御修法遙拝
(体裁・法量等)
昭和十六(一九四二)年作成 二五・五×一八・〇糎
茶色罫紙 二紙
(備考) * 昭和十六年一月十一日に地蔵寺にて挙行された修法遙拝式・奉讃講演会についての報告。
- (4) (題) 御修法遙拝式並ニ奉讃講演会報告
(体裁・法量等)
昭和十五(一九四〇)年作成 二四・八×一七・〇糎
一針 仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 四紙 表紙ナシ
(備考) * 昭和十五年一月十六日付、地蔵寺住職服部智信から古義真言宗宗務所宛の文書。同年一月十一日に挙行された御修法遙拝式・奉讃講演会についての報告書。
- (5) (題) (ナシ)
(体裁・法量等)
昭和十五(一九四〇)年頃作成 一二・三×三三・四糎
一針 仮綴 界線ナシ 一頁一四行程度 五紙 表紙ナシ
(奥書) * 御修法遙拝式における式次、国防婦人会小松島分会役員名簿などのメモ。
- (6) (箸袋)
(備考) * 「食時觀念」等の印刷された箸袋二枚。割箸が入る。
- (7) 奮迅の一路 國民精神總動員
* 昭和十三(一九三八)年活字発行、智山派宗務所。
(朱印) 「徳島縣小松島町地蔵寺」(無郭印、後表紙)
- 41 (葉書)
(備考) * 明治十四年四月十一日付の寺町法務支所から地蔵寺
1 通
- 42 (檀家総代届関係文書)
2 通
○包紙(墨書) 「總代届書/地蔵寺/薬師寺/宝蔵寺」(表)
(1) (題) (ナシ)
(体裁・法量等)
明治十四(一八八二)年作成 二四・六×三二・六糎
朱色罫紙 一紙
(備考) * 明治十四年九月十五日付、徳島県法務支所から各郡真言宗寺院宛の通達写。檀家総代を選出し届け出ることを求める。
- (2) (題) (ナシ)
(体裁・法量等)
明治十六(一八八三)年四月作成 二七・五×三九・三糎
紺色罫紙 一紙
(備考) * 明治十六年四月付、吉祥寺受持地蔵寺住職三輪宥宝外からの届出書。吉祥寺の檀家総代三名を届ける。
- 43 (箸袋)
1 枚
(備考) * 「食時觀念」等の印刷された箸袋。
- 44 (副書)
一括
○包紙(墨書) 「末寺後住職/際本寺_{ヨリ}副書扣入」(表)
(1) (題) 後住職之儀_{二付} 副書
(体裁・法量等)
明治十二(一八七九)年作成 二七・三×三九・五糎
紺色罫紙 一紙
(備考) * 明治十二年七月付、地蔵寺住職三輪睿範代理三輪宥宝から名東勝浦両郡長藤本文作宛の文書写。持福

45

寺住職松峯龍威の後住職を松峯光典とすることについて
の副書。

(2) 〈題〉後住職兼務之義ニ付副書

〈体裁・法量等〉

明治十九(一八八六)年作成 二八・〇×四〇・三糶

紺色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十九年一月二十日付、地藏寺副住職三輪宥性から真言宗管長三條西乘禪宛の文書写。田林寺後住職の件についての副書。

(3) 〈題〉後住職之儀ニ付副書

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八一)年作成 二四・五×三二・八糶

朱色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十四年六月付、地藏寺住職三輪宥宝から徳島県令酒井明宛の文書。宝生寺後住職を金龍寺前住職中山快義とすることについての副書。

(4) 〈題〉後住職之儀ニ付副書

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八一)年作成 二四・五×三三・七糶

紺色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十四年十一月十日付、地藏寺住職三輪宥宝から徳島県令酒井明宛の文書。正福寺後住職を宇山文応とすることについての副書。

(5) 〈題〉後住職兼務之義ニ付副書

〈体裁・法量等〉

明治時代作成 二四・五×三三・二糶 朱色罫紙 二紙

〈備考〉*「副書」「住職願」「辞職願」の雛形を記す。

○包紙(墨書)「先住出入筋ニ付隆禪寺・母養山書面」

3通

46

(1) 〈題〉(ナシ) (表)

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八一)年頃作成 一五・八×四三・八糶

巻紙 界線ナシ 二紙

〈備考〉*三月三日付、法務支所から東禅城宛の出頭依頼。(書状)

(2)

○包紙(墨書)「小松島浦/地藏寺様/御院代中」(表)

「隆禪寺」(表)

① 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八一)年頃作成 一六・六×八一・六糶

巻紙 界線ナシ 二紙

〈備考〉*本月(三月)四日付、隆禪寺住職東禅城から地藏寺宛の書状。出頭依頼に対して欠席の旨を伝える。

② 〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八一)年頃作成 一六・四×八五・〇糶

巻紙 界線ナシ 一紙

〈備考〉*日付なし。母養山恩山寺住職宮岡□□から三輪宥宝宛への書状。

(郵便物配達証明書)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和十一(一九三六)年作成 二四・六×三三・七糶

複写五部

〈備考〉*昭和十一年一月付、武田智英から竹内亀吉宛への郵便物を配達したことを証明する小松島郵便局の文書。

65箱48の配達証明書。

5部

- 47 通知書
 〈題〉通知書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一年（一九三六）年作成 二四・六×三三・七糎
 朱色罫紙 複写五部
 〈備考〉*昭和十一年一月十日付、武田智英から尾上政勝宛ての賃借中の建物の明け渡しを要求する内容証明郵便。郵便物配達証明書複写五部を付す。 5部
- 48 通知書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一年（一九三六）年作成 二四・六×三三・七糎
 朱色罫紙 複写五部
 〈備考〉*昭和十一年一月十日付、武田智英から竹内亀吉宛ての賃借中の建物の明け渡しを要求する内容証明郵便。65箱46に配達証明書あり。 5部
- 49 通知書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一年（一九三六）年作成 二四・六×三三・七糎
 朱色罫紙 複写五部
 〈備考〉*昭和十一年一月十日付、武田智英から森計雄宛ての賃借中の建物の明け渡しを要求する内容証明郵便。郵便物配達証明書複写五部を付す。 5部
- 50 通知書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一年（一九三六）年作成 二四・六×三三・七糎
 朱色罫紙 複写五部 5部
- 51 証
 〈題〉証
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一年（一九三六）年作成 二四・六×三三・七糎
 朱色罫紙 一紙
 〈備考〉*昭和十一年一月付、武田智英署名・押印の文書。相手の依頼によって建物九棟を競売落札したこと等を証する文書。 1通
- 52 (所有権移転登記保証書)
 〈題〉保証書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一年（一九三六）年頃作成 二四・四×一六・八糎
 二針 仮綴 二紙 表紙ナシ
 〈備考〉*日付なし。土地登記人武田智英の保証書。物件目録一紙を付す。 1冊
- 53 土地所有権保存登記申請書
 〈題〉土地所有権保存登記申請書
 〈体裁・法量等〉
 大正四（一九一五）年作成 二七・二×一九・六糎 二針
 仮綴 三紙 表紙ナシ
 〈備考〉*大正四年四月二十九日付、麻植郡川島町真福寺住職村山隆性、代人柴田儀資から申請。 1冊
- 54 (建物所有権保存登記申請書関連文書)
 一括

- 55 変更登記申請書
 〈題〉変更登記申請書
 〈体裁・法量等〉
 大正十二(一九二三) 昭和十年作成
 二四・二×一六・八糎 二針 仮綴 一四紙 表紙ナシ
 〈備考〉*「建物所有権保存登記申請書」(大正十二年八月二日付、服部ハルエ・代人服部智信から徳島区裁判所小松島出張所宛に申請。物件目録を付す)、「登記済証」(大正十二年八月三日受付)、「建物所有権保存登記申請書」(大正十五年十二月付、服部ハルエ・代人服部智信から徳島区裁判所小松島出張所宛に申請。物件目録を付す。同年同月十四日受付、登記済印あり)、「建物所有権保存登記申請書」(大正十五年四月二十六日付、服部ハルエ・代人服部智信から徳島区裁判所小松島出張所宛に申請。物件目録を付す。同年同月同日受付、登記済印あり)、「登記済証」(大正十五年四月二十九日受付三通)、「登記済証」(昭和四年十一月二十二日受付)、「登記済証」(昭和十年八月一日受付)を一括して綴じる。
 1冊
- 56 登記名義人表示変更登記申請書
 〈題〉登記名義人表示変更登記申請書
 〈体裁・法量等〉
 大正十三(一九二四) 年作成 二四・四×一六・六糎
 二針 仮綴 二紙
 〈備考〉*大正十三年十一月十四日付、鶴田利七から徳島区裁判所小松島出張所宛に申請。物件目録を付す。大正十三年十一月十四日受付登記済印あり。
 1冊
- 57 (地蔵寺境内平面図)
 〈体裁・法量等〉
 昭和十五(一九四〇) 年測量 三八・八×五四・二糎
 青色複写 一紙
 〈備考〉*63箱13・42・43・45・61・62と同じ平面図。
 〈版心題〉
 保証書
 1冊
- 58 保証書
 〈題〉保証書
 〈体裁・法量等〉
 大正九(一九二〇) 年作成 二四・〇×一六・四糎 二針 仮綴 二紙 表紙ナシ
 〈備考〉*大正九年四月十七日付、服部智信を保証する内容。炭谷清次郎外が保証人となる。抵当権設定物件目録を付す。「登記済証」(昭和十四年十二月二十七日受付)を付す。
 1冊
- 59 (抵当権設定登記済証)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 昭和三(一九二八) 年作成 二四・六×一六・八糎 一紙
 1通

60

〈備考〉*昭和三年十一月十九日受付の抵当権設定に係る「登記済証」。

(抵当権設定登記済証)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和三(一九二八)年作成 二四・六×一六・八糎 一紙

〈備考〉*昭和三年十一月十五日受付の抵当権設定に係る「登記済証」。

61

(通達送付文書)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治三十三(一九〇〇)年作成 二四・〇×一六・六糎

茶色野紙 一紙

〈備考〉*明治三十三年一月二十五日付、小松島村役場から服部智信宛の通達送付文書。

62

約束書

○封筒〈墨書〉「地藏寺様」(表宛先)

「鶴羽キヨ」(裏差出)

〈題〉約束書

〈体裁・法量等〉

昭和三十(一九五五)年作成 二五・八×三六・五糎

界線ナシ 一紙

〈備考〉*昭和三十年十二月六日付、小松島四条通の鶴羽キヨ(署名・押印)から地藏寺服部文昭宛ての文書。地藏寺主催の行事にて起きた自動車事故に関して、解決した旨の約束書。

1通

1通

1通

63

(地藏寺財産目録)

○封筒〈インク書〉「昭和廿五年八月三十一日付/寺院財産再

評価ヲセザル/再評價明略書控」(表)

(1) 〈題〉再評價ヲ行ワナイ法人再評價申告書

〈体裁・法量等〉

昭和二十五(一九五〇)年作成 三四・二×二五・六糎

一紙 青インク書

〈備考〉*昭和二十五年八月三十一日付、地藏寺の資産についてのメモ。

(2)

〈題〉再評価を行わない^{有形減価償却資産}地の明細書

〈体裁・法量等〉

昭和二十五(一九五〇)年作成 二一・一×三〇・三糎

一紙

〈備考〉*地藏寺服部智門によって作成された明細書。

64

(抵当権設定登記済証)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

大正六(一九一七)年作成 二四・一×一六・五糎 一紙

〈備考〉*大正六年二月十三日受付の抵当権設定に係る「登記済証」。

1通

65

(抵当権設定登記済証)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

大正十三(一九二四)年作成 二四・一×一六・五糎

一紙

〈備考〉*大正十三年十一月十四日受付の抵当権設定に係る「登記済証」。

1通

66 (薬師坊申請関連文書)
 (題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 昭和十八(一九四三)年頃作成 二七・八×一九・七糎
 二針 仮綴 藍色罫紙 一頁一二行 八紙 表紙ナシ
 (備考) *「申請項目書」「薬師坊寺院規則」「薬師坊法類名簿」「財産目録」「眞言宗教義ノ大要」を綴じる。
 1冊

67 寺院財産臺帳登録申請書
 (題) 寺院財産臺帳登録申請書
 (体裁・法量等)
 昭和十八(一九四三)年作成 二六・〇×一八・四糎
 二針 仮綴 三紙 表紙ナシ
 (備考) *昭和十八年十月二十日付、福成寺住職服部智門外から徳島県知事野田清武宛の申請書。
 1冊

68 眞言宗宗典擁護服従ニ付議定書
 (題) 眞言宗宗典擁護服従ニ付議定書
 (体裁・法量等)
 明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・七×三九・七糎
 一紙
 (備考) *明治三十三年付、大松村持福寺兼住職松峯真明外の署名・押印あり。
 1通

69 寺院財産臺帳登録申請書
 (題) 寺院財産臺帳登録申請書
 (体裁・法量等)
 昭和十八(一九四三)年作成 二五・八×一八・四糎
 二針 仮綴 三紙 表紙ナシ
 (備考) *昭和十八年十月三十日付、薬師坊住職服部智信外か
 1冊

ら徳島県知事野田清武宛の申請書。

70 (封筒)
 ○封筒(墨書)「馬場ノ本岩本方引取建家ニ関スル書類」(表)
 (備考) *封筒のみ残存。
 1枚

71 賃借権設定登記申請書
 (題) 賃借権設定登記申請書
 (体裁・法量等)
 昭和八(一九三三)年作成 二四・六×一六・八糎 二針
 仮綴 三紙 表紙ナシ
 (備考) *昭和八年六月五日付、賃借権設定者岩本甚吉、賃借権者虫本米次による登記申請。昭和十年十一月二十日付の契約解除証書(虫本米次の署名・押印あり)が付される。
 1冊

72 通知書
 (体裁・法量等)
 昭和十一(一九三六)年作成 二四・五×三三・七糎
 朱色罫紙 一紙
 (備考) *昭和十一年一月十日付、武田智英から竹内亀吉宛の賃借中の建物の明け渡しを要求する内容証明郵便。
 1通

73 通知書
 (体裁・法量等)
 昭和十一(一九三六)年作成 二四・五×三三・七糎
 朱色罫紙 一紙
 (備考) *昭和十一年一月十日付、武田智英から橋本卯平宛の賃借中の建物の明け渡しを要求する内容証明郵便。
 1通

- 74 通知書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一（一九三六）年作成 二四・五×三三・七糎
 朱色罫紙 一紙
 〈備考〉*昭和十一年一月十日付、武田智英から尾上政勝宛の賃借中の建物の明け渡しを要求する内容証明郵便。
 1通
- 75 通知書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一（一九三六）年作成 二四・五×三三・七糎
 朱色罫紙 一紙
 〈備考〉*昭和十一年一月十日付、武田智英から森計雄宛の賃借中の建物の明け渡しを要求する内容証明郵便。
 1通
- 76 競落許可決定
 〈題〉競落許可決定
 〈体裁・法量等〉
 昭和十（一九三五）年作成 二四・八×一七・〇糎
 一針 仮綴 二紙 表紙ナシ
 〈備考〉*昭和十年十二月十一日付、徳島区裁判所から武田智英宛の通知書。昭和十年十二月二十七日受付の登記済印あり。
 1冊
- 77 不動産引渡命令
 〈題〉不動産引渡命令
 〈体裁・法量等〉
 昭和十一（一九三六）年作成 二四・八×一七・一糎
 一針 仮綴 藍色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ
 〈備考〉*紙背書き入れあり。昭和十一年一月二十一日付、徳島区裁判所の判決による岩本甚吉に対する命令書。
 1冊
- 78 抵當権設定金円借用証書
 〈題〉抵當権設定金円借用証書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十六（一九四二）年作成 二七・三×一九・八糎
 二針 仮綴 五紙 白色表紙
 〈備考〉*昭和十六年八月四日付、借主服部智信から榎原忠八郎宛。昭和十八年十二月十八日付の榎原忠八郎の領収書が付される。
 1冊
- 79 保証書
 〈題〉保証書
 〈体裁・法量等〉
 昭和二十一（一九四六）年作成 二六・〇×一八・六糎
 一針 仮綴 一二紙 表紙ナシ
 〈備考〉*昭和二十一年八月三十一日付、所有権移転に関連して入木亀吉を保証する内容。江本巍外が保証人となる。昭和二十一年八月三十一日受付の所有権移転登記済証書が付される。同内容の保証書等が四部綴じられる。
 4部
- 80 抵當権移轉登記申請書
 〈題〉抵當権移轉登記申請書
 〈体裁・法量等〉
 昭和十八（一九四三）年作成 二五・五×一八・一糎
 二針 仮綴 五紙 表紙ナシ
 〈備考〉*昭和十八年六月十六日付、浜松忠雄代理人江本巍による申請。あわせて「抵當権消滅登記申請書」（昭

和十八年六月十六日付、登記権利者岡村香代子代理人岡村武行申請）が綴じられる。

81 抵當権移轉登記申請書 1冊

〈題〉 抵當権移轉登記申請書

〈体裁・法量等〉

昭和十八（一九四三）年作成 二六・〇×一八・四糎

二針 仮綴 五紙 表紙ナシ

〈備考〉 *昭和十八年六月十六日付、鶴田利七代理人江本巍による申請。あわせて「抵當権消滅登記申請書」（昭和十八年六月十六日付、登記権利者岡村香代子代理人岡村武行申請）が綴じられる。

和十八年六月十六日付、登記権利者岡村香代子代理人岡村武行申請）が綴じられる。

82 月々収納並入費高扣 1冊

〈外題〉 月々収納並入費高扣但シ明治十三年旧八月ヨリ十二月迄
同十四年一月ヨリ十二月迄

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治十三（一八八〇）・十四年作成

一二・五×三三・六糎 二針 横帳 界線ナシ

一頁一五行程度 四丁 共紙表紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *月毎の収入金額、支出金額を記録する。

83 建物表示更正登記申請書 1冊

〈題〉 建物表示更正登記申請書

〈体裁・法量等〉

昭和二十一（一九四六）年作成 二五・九×一八・一糎

四紙 表紙ナシ

〈備考〉 *昭和二十一年六月二十六日付、服部ハルエからの申請。昭和二十一年六月二十六日受付の登記済印あり。

84 同意證 5部

〈題〉 同意證

〈体裁・法量等〉

昭和時代作成 二六・二×一八・四糎 一紙

〈備考〉 *日付未詳。地藏寺所有地の区画整理地編入への同意證。写しとともに全五部が綴じられる。

85 同意證 4部

〈題〉 同意證

〈体裁・法量等〉

昭和時代作成 二六・二×一八・四糎 一紙

〈備考〉 *日付未詳。服部智信所有地の区画整理地編入への同意證。写しとともに全四部が綴じられる。

86 未登記土地讓與ニ付キ土地臺帳 1冊

〈題〉 未登記土地讓與ニ付キ土地臺帳

〈体裁・法量等〉

明治三十六（一九〇三）年作成 二四・六×一七・〇糎

二針 仮綴 藍色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉 *明治三十六年一月付、薬師寺所有地の地藏寺への譲

与に関する書類。薬師寺兼務住職服部智信から徳島

税務署長今野吉郎治宛の文書。

87 副伸 1通

〈題〉 副伸

〈体裁・法量等〉

明治三十五（一九〇二）年作成 二四・〇×一六・八糎

- 紺色罫紙 一紙
 〈備考〉*明治三十五年十二月八日付、宝生寺移転について、大覚寺派管長から徳島県知事亀井英三郎宛の副書写。
- 88 (通知)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治三十六(一九〇三)年作成 二四・二×一六・七糎
 茶色罫紙 一紙
 〈備考〉*明治三十六年三月十四日付、勝浦郡小松島役場から地蔵寺服部智信宛の通知。阿弥陀寺の移転願について、阿弥陀寺は既に明治二十一年に地蔵寺と合併していることから、移転は認められないことを通知する。
- 89 寺院明細帳御編入御届
 〈題〉寺院明細帳御編入御届
 〈体裁・法量等〉
 明治三十四(一九〇一)年作成 二四・二×一六・四糎
 二針 仮綴 茶色罫紙 一頁一〇行 三紙 表紙ナシ
 〈備考〉*明治三十四年三月五日付、宝生寺兼務地蔵寺住職服部智信外から徳島県知事有田義資宛の文書。
- 90 保証書
 〈題〉保証書
 〈体裁・法量等〉
 昭和二十一(一九四六)年作成 二六・〇×一八・六糎
 二針 仮綴 三紙 表紙ナシ
 〈備考〉*昭和二十一年六月二十六日付、土地所有権移転に關連して服部ハルエを保証する内容。江本巍外が保証
- 91 建物表示更正登記申請書 外
 〈体裁・法量等〉
 昭和十八(一九四三)年作成 二五・六×一八・〇糎
 二針 仮綴 一六紙 表紙ナシ
 〈備考〉*「建物表示更正登記申請書」「建物表示変更登記申請書」「所有権移轉登記申請」「建物表示変更登記申請書」「住居建物新築登記申請書」、いずれも昭和十八年六月十六日付、岡村香代子代理人岡村武行の申請が綴られる。
- 92 保証書
 〈題〉保証書
 〈体裁・法量等〉
 昭和二十一(一九四六)年作成 二六・〇×一八・六糎
 二針 仮綴 三紙 表紙ナシ
 〈備考〉*昭和二十一年六月二十六日付、所有権移転に關連して服部ハルエを保証する内容。江本巍外が保証人となる。昭和二十一年六月二十六日受付の所有権移轉登記済証書が付される。
- 93 説諭一則
 〈題〉説諭一則
 〈体裁・法量等〉
 明治時代作成 二五・三×三四・六糎 黒色罫紙 一紙
 〈備考〉*七月三十一日付、教院掛から三郡住職衆・所化僧宛の通達書。

94 合寺願

〈題〉合寺願

〈体裁・法量等〉

明治十五（一八八二）年作成 二五・〇×一七・〇糎
二針 仮綴 藍色罫紙 一頁二行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*明治十五年六月七日付、薬師寺・阿弥陀寺受持地藏寺住職三輪宥宝外から徳島県令酒井明宛の文書。地藏寺の塔頭寺院である薬師寺と阿弥陀寺の合併を願う。

1冊

95 本寺定ノ義ニ付再願 外

〈題〉本寺定ノ義ニ付再願

〈体裁・法量等〉

明治十三（一八八〇）年作成 二五・〇×一七・〇糎
藍色罫紙 一紙

〈備考〉*明治十三年六月十八日付、地藏寺住職三輪睿範代理九會大恵から徳島縣令北垣国道宛の願書（金剛峯寺末となることを願う）一通と、それに対する、同年七月二十四日付で徳島県大書記官酒井明から諸寺の承認書を副えて再提出することを求める通知を貼付する。

1通

96 〔安心抄〕〔三和賛〕代金関連文書

〈題〉証

〈体裁・法量等〉

明治十五（一八八二）年頃作成 一一・二×一七・八糎
界線ナシ 一紙

〈備考〉*源久寺住職源宏忍から若山宥覚宛の「安心抄」〔三和賛〕代金の預証。
*本紙にて65箱96（2）の葉書を包む。

一括

(2) (葉書)

〈備考〉*明治十五年八月七日付、安住寺中法城社から地藏寺宛の葉書。「安心抄」〔三和賛〕代金未納分の支払い

依頼。

97 (諸文書綴り)

〈体裁・法量等〉

明治六（一八七三）〜十七年作成
二四・七×一六・六糎 二針 仮綴 藍色罫紙外
一頁一〇行 三五紙 表紙ナシ

〈備考〉*「御協議相願度株々、尔談之結句」、「癸未第四号」（明治十六年三月廿一日付、真言管長三條西乘禪から宗内各本山外へ、定額僧投票の通達）、「癸未第五号」（明治十六年三月二十四日付、真言管長からの通達）、「癸未第六号」（明治十六年三月二十七日付、真言宗管長から教導職試補申付についての通達）、「寺取調書」（明治十六年七月付、地藏寺住職三輪宥宝外から徳島県令酒井明宛）、「舞サラエ興行御届」（明治十六年七月二十七日付、大原又平七・三輪宥宝から徳島警察本署・小松島分署宛）、「触達の通知」（明治十六年二月四日付、丈六寺住職戸田惟仙・地藏寺住職三輪宥宝から各寺院宛）等を一括して綴じる。

1冊

98 土地賣渡之証書

〈題〉土地賣渡之証書

〈体裁・法量等〉

明治三十五（一九〇二）年作成 二七・八×二〇・六糎
二針 仮綴 焦茶色罫紙 一頁二行 二紙 表紙ナシ

〈備考〉*明治三十五年六月十一日付、売主井内忠平、証人井

1冊

内官兵衛から地藏寺住職服部智信宛。

1冊

(住職一覽)

(題)(ナシ)

(体裁・法量等)

明治七(一八七四)年作成 二四・八×一七・〇糎 二針
仮綴 黒色罫紙 一頁八行 四紙 表紙ナシ
(備考) *各寺院の住職・庵主名、年齢を記す。以下に略記する。

中郷村宝蔵寺住職	柴泰	甲戌二十七
中郷村宝蔵寺構地藏庵住	前川一心尼	甲戌三十四
中田邑桂林寺住職	芝律靜	酉三十七
中田村大教院住職	東谷宥琳	甲戌六十九
西須賀村正福寺住職	玉木信順	甲戌三十七
大松村持福寺兼帶正福寺		
西須賀村正福寺構円通庵住	奥津自境尼	甲戌廿九
大谷村地藏院住職	鷲野宥巖	甲戌三十四
方上村神光寺兼帶地藏院		
方上村樂邦庵兼帶同院		
大谷村地藏院構藥師堂住	高菅知明尼	甲戌六十六
方上村樂邦庵構地藏庵住	赤坂惠定尼	甲戌二十九
方上村樂邦庵構慈雲庵住	紫雲惠定尼	甲戌四十
本庄村田林寺住職	不二陵堯範	甲戌三十五
田浦村福成寺住職	福谷勇信	甲戌五十四
田浦村藥師坊兼帶福成寺		
宮井村福成寺構阿弥陀庵住	同心惠淨	甲戌廿九
飯谷村醍醐寺住職	七釜宥信	甲戌四十
飯谷村醍醐寺構鳴瀧庵住	瀧密道	甲戌八十三
飯谷村醍醐寺構觀音庵住	神谷神明	甲戌五十三

〔十月十二日七〕

(別巻)

100

(住職一覽)

(題)(ナシ)

(体裁・法量等)

明治七(一八七四)年作成 二四・八×一七・〇糎 二針
仮綴 黒色罫紙 一頁八行 四紙 共紙表紙
(備考) *各寺院の住職・庵主名、年齢を記す。以下に略記する。

飯谷村醍醐寺構觀音庵住	宮本妙信尼	甲戌三十四
日開野村藤樹寺住職	東淨性圓	甲戌五十七
田浦村觀音庵藤樹寺構	法瑞尼	甲戌四十二
江田村宝聚寺住職	九會大惠	甲戌三十八
	弟子大應	甲戌二十一
江田村宝聚寺構前原村長光庵	龍會慈性尼	三十三
鶴敷地村鶴林寺住職	宗我部照寂	甲戌四十七歲
同寺弟子堂中愛染院住持	善澄	甲戌二十三歲
同弟子堂中石室院住持	戒住	甲戌二十三歲
同弟子	如幢	甲戌二十五歲
同弟子	寬住	甲戌二十歲
今山村慈林寺住職	本寺鶴林寺宗我部照寂兼帶	
星谷村星谷寺住職	本寺鶴林寺宗我部照寂兼帶	
横瀨村妙樂寺住職	本寺鶴林寺宗我部照寂兼帶	
鶴林寺末庵鶴敷地村觀正寺住持	宗我觀道	甲戌七十二歲
鶴林寺末庵森村東林庵住持	東慈光尼	甲戌四十八歲
鶴林寺末庵那賀郡大井村地藏庵	本寺鶴林寺照寂兼帶	
鶴林寺末庵那賀郡大井村白臺庵	本寺鶴林寺照寂兼帶	
鶴林寺末庵那賀郡大井村ノ内大田井地藏庵	本寺鶴林寺照寂兼帶	
慈林寺末庵今山村地藏庵住持	横須惠貞房	甲戌七十三歲
星谷寺末庵星谷村岩屋庵住持	巖淨真房	甲戌六十五歲

1冊

後住職之義ニ付願

〔題〕後住職之義ニ付願

〔体裁・法量等〕

明治十八（一八八五）年作成 二七・三×二〇・二糎

四針 仮綴 藍色罫紙 一頁一二行 三紙 表紙ナシ

〔備考〕*明治十八年二月四日付、宮井村成福寺住職・田林寺

鶴敷地村圓明寺住職	勘靈祐雄	甲戌五十五歳
圓明寺末庵久国村惠寂庵	圓明寺祐雄受持	
沼江村胎藏寺住職	高雲惠乘	甲戌二十三
中山村妙音寺住職	高雲得如	甲戌四十二
妙音寺末庵中山村幽玄庵無住		
妙音寺末庵中山村寂々庵無住	觀存	甲戌四十七
與川内村法性寺住職	彭城性禎	甲戌二十六
法性寺末庵與川内村星越庵住持	惠半	甲戌四十四
藤川村金輪寺住職	梅壽宥賢	甲戌四十
福原村願成寺住職	環本賢	甲戌四十七
棚野村圓城寺住職	巖寂承	甲戌五十四
圓城寺末庵棚野村照月庵住持	觀瑞	
福川村慈眼寺住職	月守義照	甲戌三十一
同寺弟子	賢住	甲戌十一
傍示村普門寺住職	白井義筭	甲戌三十九
坂本村長福寺住職	藥師寺快嚴	甲戌三十一
星谷村神宮寺住職	新居梁惠	甲戌四十三歳
同寺弟子	教應	甲戌十五歳
神宮寺末庵星谷村増光庵住持	玄道房	甲戌六十八歳
中角村觀音寺住職	八重垣淨幢	甲戌四十一歳
泥江村善入寺住職	山海真照	甲戌四十九歳
同寺弟子	有照	甲戌四十三歳

1冊

〔古義真言宗／禪曹洞宗／禪黄檗宗／眞宗〕本末一派寺院 1冊
明細帳草案 (直書)

〔外題〕〔古義真言宗／禪曹洞宗／禪黄檗宗／眞宗〕本末一派

寺院明細帳草案 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二四・六×一七・二糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁一六行 九丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔備考〕*古義真言宗では国伝山地藏寺、日生山般若寺、鳳鳴

山田福寺、禪曹洞宗では瑞麟山丈六寺、広福山大

匠寺、禪宗黄檗宗では天王山成願寺、眞宗では帰命

山光善寺について、寺院来歴・現住職履歴弟子履歴、

境内地、檀家数を記録する。

合寺願

〔題〕合寺願

〔体裁・法量等〕

明治十五（一八八二）年作成 二五・一×一七・〇糎

二針 藍色罫紙 一頁一二行 二紙 表紙ナシ

〔備考〕*明治十五年六月七日付、藥師寺阿弥陀寺受持、地藏

寺住職三輪宥宝外から徳島県令酒井明宛の文書。藥

師寺と阿弥陀寺の合併認可を願う。写しとも全五部

が残存する。

5部

- 104 (国伝山地蔵寺明細)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治時代作成 二四・三×一六・六糎 二針
 仮綴 藍色罫紙 一頁一〇行 三紙 表紙ナシ
 〈備考〉*国伝山地蔵寺の明細。
 1冊
- 105 (三輪宥宝履歴メモ)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治十四(一八八一)年頃作成 二七・六×二〇・一糎
 茶色罫紙 一紙
 〈備考〉*「明治十一年十一月十二日宝蔵寺再住/明治十一年六月廿四日權中講義拜命/同六年六月三輪睿範へ渡ス/明治十四年五月四日地蔵寺再住」の墨書あり。
 1通
- 106 住職拜命之義_ニ付御届
 〈題〉住職拜命之義_ニ付御届
 〈体裁・法量等〉
 明治十四(一八八一)年作成 二四・二×三二・四糎
 藍色罫紙 一紙
 〈備考〉*明治十四年五月四日付、地蔵寺住職三輪宥宝から戸長神田辨次郎宛の届。
 1通
- 107 眞言宗々典服従届
 〈題〉眞言宗々典服従届
 〈体裁・法量等〉
 明治三十三(一九〇〇)年作成 二八・二×二〇・二糎
 一紙
 1通
- 108 眞言宗宗典擁護服従_ニ付議定書
 〈題〉眞言宗宗典擁護服従_ニ付議定書
 〈体裁・法量等〉
 明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・七×二〇・〇糎
 一紙
 〈備考〉*明治三十三年付、宝聚寺住職真井龍巖外が署名・押印した、眞言宗長者大僧正長宥匡宛の文書。
 1通
- 109 眞言宗々典服従届
 〈題〉眞言宗々典服従届
 〈体裁・法量等〉
 明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・七×二〇・〇糎
 一紙
 〈備考〉*明治三十三年付、持福寺兼任職松峰真明外が署名・押印した、眞言宗長者大僧正長宥匡宛の文書。
 1通
- 110 水天宮御守
 ○包紙(印刷)「水天宮御守」(表)
 〈備考〉*明治三十三(一九〇〇)年作成 二七・七×二〇・〇糎
 一紙
 1包
- 111 中津峯觀世音開扉略縁記
 中津峯_{中津峯}觀世音開扉略縁記 (直書)
 〈外題〉_{觀世音}開扉略縁記
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治二十七(一八九四)年写 二四・三×一六・六糎
 二針 仮綴 界線ナシ 一頁五行 六丁 共紙表紙
 1冊

- 112
 (本文) 片仮名
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「明治廿七年旧三月小松島地藏寺^{ニテ}執行」(表紙)
 (所有権移転登記保証書)
 (題) 保証書
 (体裁・法量等)
 大正十四(一九二五)年作成 二四・三×一六・八糎
 二針 仮綴 二紙 表紙ナシ
 (備考) *大正十四年三月二日付、保証人大和情太郎外の文書。
 大正十四年三月二日受付、登記済証書を付す。
 1冊
- 113
 (封筒)
 ○封筒(墨書)「馬場、本借屋／登記済証」(表)
 (備考) *封筒のみ残存。
 1枚
- 114
 土地所有権保存登記申請書
 (題) 土地所有権保存登記申請書
 (体裁・法量等)
 大正十二(一九二三)年作成 二四・二×一六・七糎
 二針 仮綴 二紙 表紙ナシ
 (備考) *大正十二年八月二日付、地藏寺住職服部智信から徳島区裁判所小松島出張所宛の申請書。大正十二年八月二日受付、登記済証印あり。
 1冊
- 115
 寺院境内地免税申請
 (題) 寺院境内地免税申請
 (体裁・法量等)
 昭和時代作成 二四・五×三三・四糎 申請用紙 一紙
 (備考) *日付なし。地藏寺からの申請書。地藏寺境内図一紙
 1通
- 116
 財産調査報告書 外
 (題) ①財産調査報告書
 ①収支決算書
 ②昭和二十一年度豫算書
 ③檀信徒職業調査報告書
 (体裁・法量等)
 昭和二十一(一九四六)年作成 二五・四×三四・二糎
 二針 仮綴 六紙 表紙ナシ
 (備考) *国伝山地蔵寺の報告書。
 1冊
- 117
 大日經所説十善戒相事
 (題) 大日經所説十善戒相事
 (体裁・法量等)
 江戸時代写 三六・八×五一・二糎 界線ナシ 一紙
 (本文) 片仮名
 (奥書) (ナシ)
 (朱印) 「寛黙」(陰刻方印、末尾)
 1通
- 118
 地藏寺境内丈量図
 (題) ①地藏寺境内丈量図
 ②地藏寺境内平面図
 ③勝浦郡小松島町地藏寺附近見取図
 (体裁・法量等)
 昭和十五(一九四〇)年頃作成 三七・六×五一・六糎
 二針 仮綴 青色複写 三紙
 (尾題) *昭和十五年十月測量。
 1冊
- 119
 宗教法人規則認證申請用紙
 2部

- 121 昭和二十四年度地蔵寺収支決算表
 〈題〉昭和二十四年度地蔵寺収支決算表
 〈体裁・法量等〉
 昭和二十四年度地蔵寺収支決算表 1冊
 〈体裁・法量等〉
- 120 (地蔵寺境内地譲与に関する書類)
 〈題〉⑦總代同意書 一括
 ④境内地の位置、面積及経過
 ⑦境内地の沿革
 ⑤挙證書類ノ二
 〈体裁・法量等〉
 昭和二十三(一九四八)年作成 二五・四×一七・六糎
 藍色罫紙 一頁一二行 五紙
 〈備考〉*昭和二十三年一月二日付の「總代同意書」とともに
 「境内地の位置、面積及経過」「境内地の沿革」「挙證書類ノ二」が重ねられる。「總代同意書」は西野嘉右衛門・富士谷文蔵・鶴田利七・濱松順之助の四名が押印し、地蔵寺總代として地蔵境内譲与申請に同意することを述べる。「境内地の位置、面積及経過」は譲与対象地の記述。
 * 65箱119〜126は封筒内に一括される。
- 122 勝浦郡役所指令一第一二二号
 勝浦郡役所指令一第一二二号
 〈題〉勝浦郡役所指令一第一二二号
 〈体裁・法量等〉
 明治二十六(一八九三)年作成 二四・〇×一六・六糎
 茶色罫紙 一紙
 〈備考〉*明治二十六年一月二十日付、勝浦郡長速水重敬から澁野村梶郎弟服部智信宛の通知。服部智信が和歌山県伊都郡にて応徴することを認めるという通知。
 * 65箱119〜126は封筒内に一括される。
- 124 公益法人等の名稱・事業目的等に関する申告書
 公益法人等の名稱・事業目的等に関する申告書
 〈題〉公益法人等の名稱・事業目的等に関する申告書
 〈体裁・法量等〉
 昭和二十五(一九五〇)年作成 二六・六×一九・四糎
 二針 仮綴 一二紙 表紙ナシ
 〈備考〉*昭和二十五年五月三十一日付、地蔵寺服部智門からの申請書。
 * 65箱119〜126は封筒内に一括される。
- 125 宗教法人「地蔵寺」規則
 宗教法人「地蔵寺」規則
 3部
- 124 境内地墓地坪数メモ
 境内地墓地坪数メモ
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 昭和時代作成 二四・三×三三・四糎 茶色罫紙 一紙
 〈備考〉* 65箱119〜126は封筒内に一括される。
- 123 境内地墓地坪数メモ
 境内地墓地坪数メモ
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 昭和時代作成 二四・三×三三・四糎 茶色罫紙 一紙
 〈備考〉* 65箱119〜126は封筒内に一括される。

〔題〕 宗教法人「地藏寺」規則

〔体裁・法量等〕

昭和二十八（一九五三）年頃作成 二四・二×一六・二糎

〔備考〕 * 昭和二十八年二月三日付、徳島県の認証印あり。同本が三部残存する。

* 65箱 119 ~ 126 は封筒内に一括される。

126

〔陸軍歩兵中尉湯浅秀太郎頭彰文章稿〕

〔題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治三十七（一九〇四）年頃作成 二四・〇×一七・〇糎

一針 仮綴 藍色罫紙 一頁一〇行 二紙 表紙ナシ

〔備考〕 * 65箱 119 ~ 126 は封筒内に一括される。

1冊

127

得度証 外

一括

○封筒〔墨書〕「得度証／文昭智本」〔表〕

(1)

〔題〕 証明書

〔体裁・法量等〕

昭和十九（一九四四）年作成 二六・二×一九・二糎

朱色罫紙 一紙

〔備考〕 * 昭和十九年四月二十六日付、真言宗管長齋藤隆現から服部文昭宛の証明書。僧名智本と公称するための改名出願者であることを証明する。

(2)

〔題〕 得度

〔体裁・法量等〕

昭和十七（一九四二）年作成 三九・〇×五二・六糎

界線ナシ 一紙

〔奥書〕 右於高野山金剛峯寺／道場令得度畢

昭和十七年五月廿五日 授與／智本

傳戒師大阿闍梨大僧正密幢（花押）

(3)

〔包紙〕

〔備考〕

* 三枚の包紙が残存。それぞれの表に「周羅髮」「右」「左」の墨書あり。

第 66 箱

* 漆塗り蓋付木製箱。

(四一・三×二八・八×一二・七)

3 (傳法灌頂心得)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・四×二〇・二糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉* 伝法灌頂時の心得を記す。

* 66箱2・5とともに巻かれる。

1 通

* 66箱3・5とともに巻かれる。

1 傳法灌頂僧衆主役

〈題〉傳法灌頂僧衆主役

〈体裁・法量等〉

安政三(一八五六)年写 三五・七×二九三・四糎

界線ナシ 七紙

〈本文〉漢文

墨書附箋(本文訂正)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「以上/安政三年歳次丙/辰季秋從廿日至/二十三日

於國傳山/密場勤修焉」(末尾)

〈備考〉* 宥義を大阿闍梨とする。

* 18箱6『傳法灌頂道場清軌』参照。

1 通

4 傳法灌頂僧衆主役

〈題〉傳法灌頂僧衆主役

〈体裁・法量等〉

元治二(一八六五)年写 三一・四×一六七・〇糎

界線ナシ 六紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「維元治二年歳次/乙丑初夏念八日/於國傳山道場恭

／行之而已矣」(末尾)

〈備考〉* 宥實を大阿闍梨とする。

* 18箱6『傳法灌頂道場清軌』参照。

1 通

2 定

〈題〉定

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三一・六×七一・九糎 界線ナシ 三紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉* 傳法灌頂時の「唱礼」「佛眼大呪」「當界本尊呪」「至

心回向_并回向方便」の所作等を記す。

1 通

5 主役

〈題〉主役

〈体裁・法量等〉

文化九(一八一二)年写 三五・八×二四〇・六糎

界線ナシ 五紙

〈本文〉漢文

1 通

8 定

〈題〉定

1 通

11 傳法灌頂僧衆主役

〈題〉傳法灌頂僧衆主役

1 通

7 定

〈題〉定

1 通

10

灌頂道場清軌

〈題〉灌頂道場清軌

1 通

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三六・三×四五・八糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*傳法灌頂時の「唱禮」「誦佛眼大呪」「誦當界本尊呪」

「至心廻向／廻向方便」「起座」の所作等を記す。

6 主役

〈題〉主役

1 通

9

〈題未詳・傳法灌頂所作定〉

〈題〉(前欠)

1 通

〈体裁・法量等〉

文政二(一八一九)年写 三一・七×四六三・六糎 界線ナシ 一二紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「以上／文政二卯天／十一月吉日」(末尾)

〈備考〉*大阿闍梨が空欄となっている。
*18箱6『傳法灌頂道場清軌』参照。

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「以上／文化第九^壬歳霜月」(末尾)

〈備考〉*大阿闍梨として段闍真福寺・藤樹寺・醍醐寺が記される。

れる。

*18箱6『傳法灌頂道場清軌』参照。

*66箱2・3とともに巻かれる。

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三五・六×五四・二糎 界線ナシ 二紙

〈本文〉漢文

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*傳法灌頂時の「唱禮」「誦佛眼大呪」「誦當界本尊呪」

「至心廻向／廻向方便」「起座」の所作等を記す。

*66箱9とともに巻かれる。

- 12 傳法灌頂衆僧主役
 (題) 傳法灌頂衆僧主役
 (体裁・法量等)
 文化九(一八一二)年写 三五・七×五五七・三糎
 界線ナシ 一五紙
 (本文) 漢文
 墨書附箋(本文訂正)
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「以上／文化九年申十一月」(末尾)
 (備考) *大阿闍梨が空欄となっている。
 *18箱6『傳法灌頂道場清軌』参照。
- 13 傳法灌頂衆僧主役
 (題) 傳法灌頂衆僧主役
 (体裁・法量等)
 元治元(一八六四)年写 三六・四×三二四・九糎
 界線ナシ 八紙
 (本文) 漢文
 墨筆(本文訂正) (本文同筆)
 (奥書) (ナシ)
- 14 名香
 (墨書) 「以上／元治元年龍次甲子／季秋從廿日至念五／莫於國傳山密場勤所修焉」(末尾)
 (備考) *宥寶を大阿闍梨とする。また宥義を大阿闍梨の手代りとする。
 *18箱6『傳法灌頂道場清軌』参照。
- 15 (巻糸)
 (備考) *たこ糸一卷が残存。
- 16 (結線雛形)
 ○包紙(墨書)「結線」(表)
 (備考) *結線二巻が包まれる。
- 17 受明授者名面帳
 (外題) 受明授者名面帳 (表紙)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 明治十六(一八八三)年写 一二・七×三四・二糎 二針
 横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 五丁(後三丁白紙)
 共紙表紙
 (本文) 片仮名
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「旧三月五日」(表紙)
 「地藏寺役僧」(表紙)
 「世話人不動庵／三浦円海」(後表紙)

〔備考〕 * 紐に名簿書付 (一六・三×三二・五) 一紙を結ぶ。
* 36箱2 『傳法灌頂受者僧名受明灌頂名面帖』参照。

18 (含香包紙) 1包

○包紙 (墨書) 「含香」 (表)
〔備考〕 * 包紙のみ残存。

19 讚 1通

〔題〕 讚

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三五・四×三二・五 糶 界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢文

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 * 初夜・後夜時の讚についての定め。

20 胎藏界加行作法 1通

〔題〕 胎藏界加行作法 (端裏)

〔題〕 胎藏界加行

〔体裁・法量等〕

享保四 (一七一九) 年写 三四・四×四七・〇 糶

界線ナシ 折紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 享保四曆五月十三日授継寶

阿闍梨本寂

21 内護摩略次第 1帖

〔外題〕 内護摩略次第 (直書)

〔内題〕 内護摩略次第

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永二 (一八四九) 年写 一七・六×一六・七 糶

粘葉 押界 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈・校合・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 「右最秘要也勿レ傳ニ非機ニ非ニ軌則具足之ノ阿闍梨ニ者却

テ不可也 三寶院方傳。」 (朱)

明和八辛卯年五月十三日書寫了ノ真龍円而

嘉永二西閏四月廿九日以右本寫之ノ「依別本私加朱」 (朱)

南阿薬王寺宥義

〔墨書〕 「宥義」 (表紙)

22 止風雨經 1帖

〔外題〕 止風雨經 (直書)

〔内題〕 止風雨法

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永二 (一八四九) 年写 一七・七×一六・六 糶

粘葉 押界 一頁七行 二丁 共紙表紙

〔本文〕 漢文

朱筆 (注釈) (本文同筆)

墨筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

〔奥書〕 慶長四亥三月十九日以木食朝意本寫了 道意

天和三亥五月卅日南院道意御本寫了 智積寺 守任

天禄五申七月十八日右本拜寫了 淡州護国寺 頼教

宝永元申六月十九日右御本拜寫了 同州妙觀寺 惠旭

明和二酉正月十六日以義剛和上御本ノ轉寫了 幽高

嘉永二酉七月十八日以右本寫之 阿闍梨王寺 宥義

〔墨書〕 「宥義」 (表紙)

23

内護摩略次第

〔外題〕内護摩略次第 (直書)

〔内題〕内護摩略次第

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安政五(一八五八)年写 一七・六×一八・八糎 二針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合点・注示符) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕「右最秘要也勿_レ傳_二非機_一非_二軌則具足之_一阿闍梨_二者却_テ不可也 三寶院方傳_、」(朱)

明和八辛卯年五月十三日書寫了／ 真龍円而

嘉永二酉閏四月廿九日以右本寫之／「依別本私加朱」(朱)

南阿薬王寺宥義

安政五_午歲安流傳授之砌以右宥義和尚御本／寫之同六月

十日 宥寶

〔墨書〕「宥寶」(表紙)

24

含香

○包紙〔墨書〕「含香」(表)

〔備考〕*香を包む。

25

釋迦法

〔外題〕釋迦法 十三ノ内 (直書)

〔内題〕釈迦法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

1冊

1包

1帖

26

受明入壇

○包紙〔墨書〕「受明入壇」(表)

〔題〕得佛 「鍛冶屋町／小倉ミツ」(折返部)

〔体裁・法量等〕

明治十六(一八八三)年写 三一・七×四〇・七糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕明治十六末年三月五日

於國傳山地蔵寺道場／授妙宗

大阿舎梨宥寶(花押)

〔備考〕*66箱17『受明授者名面帳』参照。「小倉ミツ(法名

妙宗)一宛。

27

受明入壇

○包紙〔墨書〕「受明入壇」(表)

〔備考〕*包紙のみ残存。

28

受明入壇

○包紙〔墨書〕「受明入壇 前門」(表)

〔備考〕*包紙のみ残存。

1通

1枚

1枚

29 受明入壇 1枚

○包紙〈墨書〉「受明入壇」田野邑「弥右工門」(表)
〈備考〉*包紙のみ残存。

30 受明入壇 1枚

○包紙〈墨書〉「受明入壇」田野邑(表)
〈備考〉*包紙のみ残存。

31 受明入壇 1枚

○包紙〈墨書〉「受明入壇」生(表)
〈備考〉*包紙のみ残存。

32 受明入壇 1枚

○包紙〈墨書〉「受明入壇」(表)
「ツル賀茂藏内」(折返部)
〈備考〉*包紙のみ残存。

*36箱2『傳法灌頂受者僧名受明灌頂名面帖』、66箱17『受明授者名面帳』参照。「敦賀茂藏内(法名義全)」宛。

33 受明入壇 1通

○包紙〈墨書〉「受明入壇」於シメ(表)
〈題〉得佛 大日如来
〈体裁・法量等〉
元治二(一八六五)年写 三六・六×四三・四糎
界線ナシ 折紙
〈本文〉漢文 梵字
〈奥書〉元治二乙丑歲四月廿五日
於國傳山地藏寺道場／授妙壽畢
大_大イ_イ有寶(花押)

34 受明入壇 1通

〈備考〉*66箱60『受明灌頂名面帳』参照。「妙壽おしめ」あり。
○包紙〈墨書〉「受明入壇」(表)
「淨賢受持」(折返部)

〈題〉得佛

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年写 三一・八×四〇・八糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治十六末年三月五日

於國傳山地藏寺道場／授明量

大阿遮梨有寶(花押)

〈備考〉*66箱17『受明授者名面帳』参照。「穠賢受持(明量)」宛。

35 受明入壇 1通

○包紙〈墨書〉「受明入壇」(表)
「中田原嘉五郎」(折返部)
〈題〉得佛
〈体裁・法量等〉
明治十六(一八八三)年写 三一・七×四〇・八糎
界線ナシ 折紙
〈本文〉漢文
〈奥書〉明治十六末年三月五日
於國傳山地藏寺道場／授秀光
大阿遮梨有寶(花押)
〈備考〉*66箱17『受明授者名面帳』参照。「中田原嘉五郎」宛。但し、36箱2『傳法灌頂受者僧名受明灌頂名面

36

受明入壇

帖』では「原田嘉五郎」とある。

○包紙〈墨書〉「受明入壇」(表)

〔明石實郎〕(折返部)

〈題〉得佛

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年写 三二・八×四〇・七糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉明治十六未年三月五日

於國傳山地蔵寺道場／授寂光

大阿遮梨宥寶(花押)

〈備考〉*66箱17『受明授者名面帳』参照。「立江村赤石實郎

妻代受／俗名 おタケ」宛。

1通

39

秘密八印

○帯〈墨書〉「許可一紙」(表)

〈備考〉*紙帯二本のみが残存。

〈題〉秘密八印

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・六×四一・五糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉漢文 梵字

墨筆(仮名・返点・合符)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

(書付)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一三・八×六・六糎 界線ナシ 一紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*金剛線の縫方を説明した紙片。「安中」「三憲」「壇

線」に分けて記す。

1通

37

(受明入壇書式)

○包紙〈墨書〉「受明入壇」(表)

「俗居士又尼近事男女等／受明授レ之時此三品遣
来／形也」(裏)

〈題〉得佛——如來

〈体裁・法量等〉

明治時代写 三二・二×四四・六糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉年号月日

於國傳山地蔵寺道場／授——畢

大凡イテ——印

1通

41

(灌頂五色糸雛形)

○包紙〈墨書〉「灌頂五色糸」(表)

〈備考〉*黄・赤・黒・青の四本の糸が包まれる。

(三衣雛形)

○包紙〈墨書〉「三衣」(表)

〈備考〉*「凡イテ」と墨書された紙片(二四・八×一七・一)

一枚が包まれる。

1包

1包

38

(紙帯)

○帯〈墨書〉(ナシ)

2本

43

(受明入壇)

1通

- 46 投花得佛尊
 〈題〉投花得佛尊
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 二四・五×三三・三糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文 梵字
 〈奥書〉(ナシ)
 1通
- 45 許可加行作法
 〈題〉許可加行作法
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 三四・五×二四・四糎 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(返点) 〈本文同筆〉
 〈奥書〉(ナシ)
 1通
- 44 (包紙)
 ○包紙〈墨書〉「阿彌陀如來」(表)
 〈備考〉*包紙のみが残存。
 1枚
- 47 (許可印信書式)
 〈題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治時代写 一六・五×二五・六糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文 梵字
 〈奥書〉年号月日^{星宿} 授宥法
 傳授大アサリ宥宝(花押)
 〈墨書〉「^{上包}許可^中某甲」(端裏)
 1通
- 48 秘密傳法灌頂秘印
 〈題〉秘密傳法灌頂秘印
 〈体裁・法量等〉
 明治時代写 一六・五×二八・九糎 界線ナシ 二紙
 〈本文〉漢文 梵字
 〈奥書〉傳授大アサリ耶宥宝(花押)
 〈墨書〉「^{上包}傳法^中宥法」(端裏)
 〈備考〉*印信書式、あるいは下書き。
 1通
- 49 授與傳法灌頂職位事
 〈題〉授與傳法灌頂職位事
 〈体裁・法量等〉
 明治時代写 一六・四×三二・〇糎 界線ナシ 一紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉年号月日
 傳授阿闍梨宥寶(花押)
 〈備考〉*宥寶より宥法への印信。但し書式か下書き。
 1通
- 50 受明投花
 ○包紙〈墨書〉「受明投花^{井内}」(表)
 〈備考〉*木葉を包む。
 1包
- 47 得佛
 〈題〉得佛
 〈体裁・法量等〉
 元治二(一八六五)年写 四五・六×三六・六糎
 界線ナシ 折紙
 〈本文〉漢文
 〈奥書〉元治二^乙丑歲四月廿五日
 於國傳山地藏寺道場／授智教畢
 大^イイ^イ宥寶(花押)
 〈備考〉*66箱60『受明灌頂名面帳』参照。「智教 魚屋源七」
 (墨押)あり。

51

〔仏布施用糸〕

○包紙〔墨書〕「安 佛布施／括ル糸」〔表〕

〔段関／真福寺有之〕〔表〕

〔備考〕＊茶色糸が包まれる。

1包

52

〔反古紙〕

〔備考〕＊「御布施 井上左馬之助」「銀札拾匁」の墨書あり。

1枚

53

〔含香包紙〕

○包紙〔墨書〕「含香」〔表〕

〔備考〕＊包紙のみ残存。

1枚

54

〔金剛線包紙〕

○包紙〔墨書〕「金剛線」〔表〕

〔備考〕＊包紙のみ残存。

1枚

55

〔受明投花包紙〕

○包紙〔墨書〕「受明投花^名」〔表〕

「二二四二二四」〔天折返部〕

「明月や櫻の咲ぬ／處まで」〔折込部〕

〔備考〕＊包紙のみ残存。

1枚

56

護身法

○包紙〔墨書〕「九字大事／十字大事／日光院鏤善御傳」〔表〕

「有義」〔表〕

〔題〕護身法

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三三・二×四七・七糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名

1通

〔奥書〕 年月日 授與某甲

大阿遮梨耶——

57 許可印信

○帶〔墨書〕「許可^安」〔表〕

「元治元年^甲三月八日授于宥信」〔裏〕

○包紙〔墨書〕〔ナシ〕

〔題〕許可^{小野}

〔体裁・法量等〕

元治元（一八六四）年写 三四・四×四六・二糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文 梵字

〔奥書〕元治元年^甲三月八日^柳授于宥信畢

傳燈阿遮梨耶有義（花押）

1通

58

傳法灌頂受者僧名受明灌頂名面帖

〔外題〕傳法灌頂受者僧名受明汀名面帖 〔直書〕

〔内題〕〔ナシ〕

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

元治二（一八六五）年写 二四・六×一六・五糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁七行程度 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

墨筆（注示符）〔本文同筆〕

〔奥書〕〔ナシ〕

〔墨書〕「元治二^乙丑歲四月甘露日」〔表紙〕

〔備考〕「當山知事」〔表紙〕

〔備考〕＊受者として次の名が記載される。

一 中——入壇安 榮信房

一 三寶憲方入壇安 行信房

助任萬福寺助法 世壽廿三法臘 勢見觀音寺資 世壽十六法臘

1冊

受明灌頂名面帳
 (外題) 受明灌頂名面帳 (直書)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)

一 三寶憲方	入壇安	立江地藏寺寶	龍岳慈海房
一 三寶憲方	入壇安	世壽十五法闍	戒傳永信房
一 法名皈月		八万圍福寺寶	生島伊之助母
一 法名妙雲		世壽十六法闍	同人妹於豊
一 法名智禪			於文
一 法名妙純	△	生島伊之助内	大和屋利兵工母
一 法名		代打白雲弟子	富永淺右工門母
一 法名		代打祖母	同人伴
一 法名妙瑩	△		秀屋嘉兵工妻
一 法名妙壽	△		板屋重兵衛母
一 法名智賢			島野屋平三良妻
一 法名妙澄	△		於シメ
一 法名		赤石	於シケ
一 法名		徳島新ノ町	炭屋嘉兵工
一 法名貞真			板屋重兵衛妻
一 為先祖并			坪内伊兵衛
一 法名彩然	△		寺沢市兵衛 <small>内於文</small>
一 西歳女	代		井上唯心尼
一 法名貞真		芝生	井上宅兵衛娘
一 法名		為現當二世安樂	神田久右工門母
一 法名		為現當二世安樂	蔵本忠太良
一 戒名		同所	原田邦之助
一 法名		同所	富永淺右工門
一 法名妙智		代打於サイ	寺沢又次良母
一 法名妙貞	△		大松屋於ヨネ

1冊

(体裁・法量等)

元治元(一八六四)年写 二四・八×一六・二糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行程度 二丁 共紙表紙

(本文)漢字

(奥書)(ナシ)

(墨書)「九月廿三日」(表紙)

「地藏寺」

(備考) *受者の名前から元治元年の受明灌頂であることが分

かる。 35箱 24『傳法灌頂受者僧名受明灌頂名面帖』

参照。

*受者として次の名が記載される。

一 實山智榮大姉	井上唯心
一 恒山道慶居士	富永淺右衛門サイ
一 智円妙瑩大姉	同新宅
一 一道妙阿信女	日出や嘉兵衛
一 法室妙寂信女	同妻
一 實相妙純	小西政助
一 大境妙游	倉屋勘兵衛母
	大松やおよね
	大和や利兵衛母
	同内
	井上左馬之助
	同 同人母
	同宅兵衛妻
	同 おやな
	国高德左衛門
	外ヶ濱千賀
	魚屋源七母
	荒川滿三良母
	坪内伊兵衛
一 千覺妙善大姉	
一 法然智教信女	

60

受明灌頂名面帳

〔外題〕受明灌頂名面帳

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

元治二(一八六五)年写 二四・四×一七・〇 糰 四針

仮綴 界線ナシ 一頁五行程度 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

墨筆(注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「元治二年四月吉日」(表紙)

〔地藏寺〕(表紙)

「天下無双、靈地ノ也草則也ノ金四拾円也」(最終丁ウ)

〔地藏寺〕(後表紙)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

- 一 貞真 ○ 板屋重兵衛内
- 一 彩然 ○ 坪内伊兵衛
- 一 法名飯月 ○ 寺内 於フシ
- 一 妙雲 ○ 神田久右衛門母と
- 一 妙純 ○ 生島伊之助母
- 同人妹おとよ
- 嶋野屋 おぶん
- 大和屋 利兵衛母
- 富永浅右衛門内
- 一 同人伴 ○

- 一 真如院法性妙玄大姉
- 一 皓月
- 神田久右衛門母
- 生島伊之助母
- 中田善助母

1冊

61

安祥寺雲流傳授者名面帖

〔外題〕安祥寺雲流傳授者名面帖

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

元治元(一八六四)年写 二五・〇×一七・四 糰 六針

仮綴 界線ナシ 一頁四行程度 一二丁(後九丁白紙)

共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「元治元甲子三月八日露許可」(表紙)

〔備考〕*受者として次の名前が記録される。66箱57『許可印信』から大阿闍梨は宥義であることが分かる。会所は国伝山。

- 日田屋 嘉兵衛妻
- 中町 板屋隠居
- 寺澤又四郎母
- しまの屋 平三郎サイ
- おしめ
- 赤石 おしけ
- 徳島 炭屋嘉兵衛
- 芝生 藏本忠太良
- 同村 原田邦之助
- 井上宅兵衛娘
- 井上唯心
- 富永浅右工門
- 立江寺 實名龍晃
- 大代村勝福寺 實名宥月
- 田浦村福成寺 實名勇信
- 同光仙寺 實名法現
- 城下清水寺 實名證惠

1冊

宮井村青蓮庵 實名大惠
當浦寶性寺 實名隆運
飯谷邑醍醐寺 實名宥信

日開基郡圓福寺 實名宥遍
當浦般若寺 實名宥覺
上山村明王寺 實名隆禪

62

傳法灌頂諸買物帳

〔外題〕傳法灌頂諸買物帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十五(一八八二)年写 一二・二×三三・四糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 五丁 共紙表紙

〔本文〕平仮名

墨筆(合点・注示符)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治十五年二月」(表紙)

「地藏寺」(表紙)

1冊

64 証

〔題〕証

〔体裁・法量等〕

明治十六(一八八三)年頃作成 一五・四×三七・四糎

界線ナシ 一紙

〔備考〕*四月十五日付、倉野記平から地藏寺宛の領収証。

*66箱64〜75は紙縫にて一括される。

65 證

〔題〕證

〔体裁・法量等〕

明治十六(一八八三)年頃作成 一六・一×五五・八糎

界線ナシ 二紙

〔備考〕*四月十六日付、丸喜屋林平から地藏寺宛の領収証。

*66箱64〜75は紙縫にて一括される。

1通

63

傳法灌頂諸拂請取帳

〔外題〕傳法灌頂諸拂請取帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十五(一八八二)年写 一二・三×三四・〇糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 四丁(後三丁白紙)

共紙表紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治十五年二月十三日」(表紙)

〔備考〕*萬宮新平・大原又平の受取証文。第一丁の九行に記

録されるのみ。

1冊

67 証

〔題〕証

〔体裁・法量等〕

明治十六(一八八三)年頃作成 一四・八×二七・八糎

界線ナシ 一紙

1通

66 証

〔題〕証

〔体裁・法量等〕

明治十六(一八八三)年頃作成 一四・五×三六・九糎

界線ナシ 一紙

〔備考〕*四月十六日付、ふじや善平から地藏寺宛の領収証。

*66箱64〜75は紙縫にて一括される。

1通

68 証

〈備考〉 * 四月十六日付、司長から地蔵寺宛の領収証。
* 66箱 64 ~ 75は紙縫にて一括される。

1 通

〈題〉証

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年頃作成 一五・八×一六・七糎
界線ナシ 二紙

〈備考〉 * 四月十六日付、長平から地蔵寺宛の領収証。
* 66箱 64 ~ 75は紙縫にて一括される。

69 証

〈題〉証

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年頃作成 一五・〇×一〇〇・〇糎
界線ナシ 三紙

〈備考〉 * 四月十六日付、上原屋から地蔵寺宛の領収証。
* 66箱 64 ~ 75は紙縫にて一括される。

70 証

〈題〉証

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年頃作成 一四・六×三一・八糎
界線ナシ 一紙

〈備考〉 * 四月十六日付、嶋田某から地蔵寺宛の領収証。
* 66箱 64 ~ 75は紙縫にて一括される。

71 証

〈題〉証

〈体裁・法量等〉

1 通

72 証

明治十六(一八八三)年頃作成 一四・九×二一・七糎
界線ナシ 一紙

〈備考〉 * 四月十六日付、□□から地蔵寺宛の領収証。
* 66箱 64 ~ 75は紙縫にて一括される。

1 通

〈題〉証

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年頃作成 一五・六×二五・七糎
界線ナシ 二紙

〈備考〉 * 四月十六日付、萬宮から地蔵寺宛の領収証。
* 66箱 64 ~ 75は紙縫にて一括される。

73 証

〈題〉証

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年頃作成 二四・四×三三・八糎
界線ナシ 折紙

〈備考〉 * 日付なし。領収証。
* 66箱 64 ~ 75は紙縫にて一括される。

1 通

74 傳法灌頂買物帳

〈外題〉傳法灌頂買物帳 (直書)

1 冊

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年写 一二・六×三三・二糎 二針
横帳 界線ナシ 一頁一六行程度 八丁 共紙表紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

75

受明結縁収納帳

〔外題〕受明結縁収納帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十六(一八八三)年写 一二・四×三二・六糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一三行程度 八丁(後三丁半白紙)

共紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治拾六年／未三月五日」(表紙)

〔地藏寺〕(後表紙)

〔備考〕* 66箱64〜75は紙縫にて一括される。

〔墨書〕「未旧三月三日同甲十日拂」(表紙)

〔地藏寺〕(後表紙)

〔備考〕* 日付なし。領收証。

* 66箱64〜75は紙縫にて一括される。

1冊

第67箱

* 蓋付木製箱(蓋を含め外面全体に素紙を貼る)。

(五四・六×三五・〇×一五・六)

1 南山中院流傳授聖教目録

〔外題〕南山中院流傳授聖教目録 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文化六(一八〇九)年写 一二・九×一八・二糎 四針

横半帳 界線ナシ 一頁一〇行程度 一八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 平仮名

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕一流大終

傳授

南山円通律寺龍海大和尚所傳

受者

〔墨書〕「四方合聚相承」(表紙)

〔宥雄〕(表紙)

〔許可入壇〕文化六_巳年六月三日甘露日_{土曜} (見返)

2 光明眞言法

〔外題〕光明眞言法 開結有 (直書)

〔内題〕光明眞言 中院 就十八道修之

〔尾題〕(ナシ)

1帖

1冊

3

三地方傳授聖教目録

1冊

〈外題〉三地方傳授聖教目六 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政二(一八一九)年写 一二・六×一八・〇糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁一二行程度 三八丁 共紙表紙

〈本文〉漢文 片仮名

朱筆(注釈・注示符・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

墨書附箋(注釈・校合)

朱書附箋(注釈)

〈奥書〉右傳授分齊了

大阿闍梨金剛菩提華^{七十齡}

受者／宥雄(朱印)

〈朱印〉「宥雄」(單郭方印、十月十八日記末)

〈墨書〉「傳授大阿闍梨菩提華金剛」(表紙)

〈体裁・法量等〉
 江戸時代写 一六・八×一一・八糎
 折本 押界 一頁六行 一〇折 共紙表紙
 〈本文〉漢文
 墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉開乘蓮光信女我本道覺信士／先祖代々精靈等爲無上佛
 果／奉書写者也 諦長智觀／寛政六^甲寅三月吉辰
 右高野山西南院上綱峯隆以御本紙也
 右一冊信心賢固^并諸聖靈／爲佛果西南院持佛堂^三奉納／
 者之御本^ヲ以書寫得者也
 〈備考〉*紙背に「表白」「結願作法」「光明眞言靈分作法」を
 書写する。

4 三寶院憲深方聖教目録

2冊

(1) 〈外題〉三寶院憲深方聖教目録 (直書)

〈内題〉三寶院憲一^一方傳授目録

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政八(一八二五)年写 一二・六×一七・一糎 四針

横半帳 界線ナシ 一頁一〇行程度 四四丁 共紙表紙

〈本文〉片仮名

朱筆(注釈・合点・注示符・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(注示符)〈本文同筆〉

〈奥書〉已上初重通傳授分齊

〈墨書〉「共二／天」(表紙)

「四度次第等事^并品目／薄次第来由^并品目／秘抄等来由^并品目／灌頂部諸書由來^并品目」(表紙)

「共二地卷」(見返)

「傳授阿闍梨／快澄法印」(一丁才)

「智山弘基僧正相承」(二丁才)

「受者／宥雄」(二丁才)

*本文中にヲコト点についての記述あり。

(2) 〈外題〉三寶院憲深方聖教目録 (直書)

〈扉題〉^{三寶院}憲深方聖教目六^{共二}地卷

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

文政八(一八二五)年写 一二・六×一七・一糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁一〇行程度 三三丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆 (合点・注示符) (本文同筆)

墨筆 (注示符) (本文同筆)

〔奥書〕於國傳山地蔵寺密道場 / 文政八乙酉年四月十三日ヨリ始
至 / 六月廿日一流傳授了

此 / 目錄 / アサリ直本ニテ書写之 / 宥雄三十 / 改寛黙 (花押)
爲令法久住利益有情而已

〔墨書〕「共二 / 地」 (表紙)

〔後三部抄由來并品目 / 三部秘經之事并品目 / 大日經疏事
品目並条簡
妙瑞師印行
〕 / 不思議疏事 / 秘鈔殘之卷等事 / 御遺告等事

(表紙)

〔備考〕*「血脈相承」三十一 (朱) と題する藍色罫紙 (二〇・二

×二七・七) 一枚が挟まれる。大日如来・金剛薩埵
・龍猛より性善・妙瑞・密門・龍海・隆敏・長道・
長雄后改宥雄に至る血脈。

5 小壇

〔題〕小壇

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・二×四三・四糎 界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

墨筆 (仮名・返点・合符・合点) (本文同筆)

〔奥書〕(ナシ)

1 通

6 南山中院流傳授聖教目録

〔外題〕南山中院流傳授聖教目六 / 并聞書 (直書)

〔内題〕中院流傳授聖教目六

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文化六 (一八〇九) 年写 一二・九×一七・七糎 二針

1 冊

横半帳 界線ナシ 一頁一五行程度 四四丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名
朱筆 (注釈・仮名・合点) (本文同筆)

墨筆 (合点・注示符) (本文同筆)

〔奥書〕右一流目錄并口説大阿闍梨 / 直本申受校合畢

如上一流傳授分齊自龍海和上 / 授與了 / 茲時宥雄生年
廿有一載

〔墨書〕「四方合聚相承」 (表紙)

〔於渭津頭潮山始之受者長雄〕 (表紙)

〔傳授 / 大阿闍梨龍海大和尚〕 (表紙)

〔長一後改宥雄〕 (見返)

〔文化六乙巳年六月三日許可入壇甘露日星宿〕 (見返)

〔備考〕*卷末に「每朝日天拜見法」を書写する。その末尾に
「文政二年卯七月 / 右御本」とある。

7 四國徧禮道案内

〔外題〕(表紙破損)

〔内題〕四國徧禮道案内

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文化十一 (一八一四) 年板 一五・八×一一・四糎 四針

袋綴 四周単辺 一頁八行 一七丁 紺色表紙

〔本文〕平仮名

〔刊記〕文化十一甲 戊年九月 / 大坂書林心齋橋南江五丁目 佐々井治郎右工

門版

〔版心題〕(ナシ)

1 冊

8 嚴島弥山聞持外道場作法

〔外題〕嚴島弥山聞持外道場作法 (直書)

〔内題〕弥山外道場作法

1 冊

9

(題名未詳・雑記)

〈外題〉(前欠)

〈内題〉(前欠)

〈尾題〉(後欠)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一二・〇×一七・二糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁一五行程度 一四丁 表紙欠

〈本文〉片仮名

朱筆(注釈・合点・本文訂正)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・合点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈備考〉*「血脉相承事聞」「檜尾事」「貞觀寺事」等を書写する。

1冊

12

摩利支天法 千手觀音法

〈外題〉[㊦]摩利支天法 (直書)

〈内題〉[㊦]千手觀音法 (直書)

〈尾題〉[㊦]摩利支天法 (直書)

〈体裁・法量等〉[㊦]千手法 所望產生 隱形軍陳施行 向東方修之

天保八(一八七五)年写 一三・六×一〇・八糎

折本 界線ナシ 一頁六行 九折 共紙表紙

〈本文〉漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点・合点・注示符)〈本文同筆〉

墨筆(注釈・仮名・返点・合点)〈本文同筆〉

朱書附箋(注釈)

墨書附箋(注釈)

〈奥書〉皆天保八^{丁酉}星三月廿日以三田大聖院本写之 / 便覺^{七十四}

1帖

10

(金剛線包紙)

○包紙(墨書)「金剛線」(表)

〈備考〉*包紙のみ残存。

1包

11

得佛

〈題〉得佛

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年写 三一・七×四〇・七糎

1通

〔此次第高野山宝性院門主乗如^{ヨリ}傳授書写了 / 便覺^朱〕
〔「千手觀音法」末〕

13 符法

〔外題〕符法 (直書)

〔内題〕秘察符法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一二・一×一七・〇糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁八行程度 一二丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名 図絵

〔奥書〕(ナシ)

1冊

14 開眼作法

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕開眼作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天明九(一七八九)年写 一六・五×一三・〇糎

折本 押界 一頁七行 一折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・返点・句切点)〔本文同筆〕

墨書附箋(梵字)

〔奥書〕天明九_{己酉}孟春念九日/金剛末資曇溟

1帖

15 道場觀

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕道場觀 法界毛印

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一五・四×一三・〇糎

折本 押界 一頁六行 六折 共紙表紙

〔本文〕漢文

1帖

16 許可壇圖

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符)〔本文同筆〕
朱書附箋(注釈)

〔奥書〕「金剛末資泉州曇溟_歟」(朱)

○包紙〔墨書〕「許可壇圖 二紙 中院」(表)

「有善」(表)

(1) 〔題〕南面壇

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・四×四八・五糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

墨筆(注釈)〔本文同筆〕

(2) 〔題〕許可壇圖 中院 (端裏)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・四×四八・六糎 界線ナシ 一紙

〔本文〕図絵

墨筆(注釈)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云/明應八年_{己未}/以宥快法印御自筆寫之畢

2通

17 護摩加行作法

○包紙〔墨書〕「護摩加行日記」(表)

〔題〕護摩加行作法 (端裏)

〔題〕護摩加行

〔体裁・法量等〕

享保四(一七一九)年写 三四・三×四七・〇糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕漢文

〔奥書〕享保四己亥稔八月十二日授継寶
阿闍梨本寂(花押)

1通

18

金剛界加行作法

○包紙〈墨書〉「金剛界加行日記」(表)

〈題〉金剛界加行作法 (端裏)

〈題〉金剛界加行

〈体裁・法量等〉

享保四(一七一九)年写 三四・三×四六・九糎

界線ナシ 折紙

〈本文〉漢文

〈奥書〉享保四天三月廿二日授継寶

阿闍梨本寂

1通

19

(朱印帳)

〈外題〉(ナシ・素紙題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和十(一九三五)〜十五年作成 一六・〇×一一・〇糎

折本 界線ナシ 一三折 焦茶色布張表紙

〈備考〉*朱印帳。昭和十年十一月十七日の河内國觀心寺印か

ら昭和十五年十二月までに参拝した寺社の朱印を収める。

1帖

20

不動法

中院

〈外題〉不動法 中院 (直書)

〈内題〉不動法

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

寛文五(一六六五)年写 一六・六×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 一八丁 共紙表紙

1帖

21

〈地蔵尊像・供養願用紙〉

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和時代印刷 三三・二×二四・一糎 一紙

〈備考〉*同じ用紙が二九枚重ねられる。

29部

22

弘法大師聖語少

〈題〉弘法大師聖語少

〈体裁・法量等〉

昭和時代印刷 一八・〇×三二・〇糎 一紙

〈備考〉*徳島県小松島市中田の堀越寺から印刷発行される。

1通

23

理趣曼荼羅圖

〈外題〉理趣曼荼羅圖 全 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 二四・四×一七・二糎 二針

仮綴 界線ナシ 一〇丁 共紙表紙

〈本文〉図絵 漢文 墨筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「宥性写」(表紙)

〈備考〉*「寛政七卯年十二月廿八日／奉修覆／當寺八世／智

雲」と墨書された紙片(一一・〇×七・〇)一枚が

1冊

挟まれる。

24

(三十三回忌メモ)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和三十三年(一九五八)年頃作成 二二・九×一七・八糎
便箋 インク書 一紙

〈備考〉*高操院亮源浄貞大姉(俗名アサ、大正十五年八月亡)と修善院貞教操圓大姉(俗名ハルエ、大正十五年十月亡)の三十三回忌をメモする。

1通

25

(随法順憲居士法要書付)

〈題〉随法順憲居士并

〈体裁・法量等〉

昭和時代作成 二四・五×三三・四糎 界線ナシ 一紙
〈備考〉*施主は、池田ミサ(八十歳)。

1通

26

(五十回忌メモ)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和三十三年(一九六二)年頃作成 四七・二×二二・八糎
鉛筆書 一紙

〈備考〉*心月同勝信女(大正二年十月二十四日亡)の五十回忌をメモする。

1通

27

(図絵)

〈題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和時代写 一七・〇×三〇・九糎 界線ナシ 一紙
〈備考〉*富士山らしき山の墨絵。

1枚

28 流燈会過去帳

(1) 〈外題〉流燈会過去帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和三十九年(一九六四)年作成 二四・二×一六・八糎
仮綴 一頁七行 四丁 素紙表紙

〈奥書〉(ナシ)
〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)
〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)

「小松島地藏寺(朱印)」(表紙)
「1号」(表紙)

〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。

(2) 〈外題〉流燈会過去帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和三十九年(一九六四)年作成 二四・二×一六・六糎
仮綴 一頁七行 四丁 素紙表紙

〈奥書〉(ナシ)

〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)

〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)

「小松島地藏寺(朱印)」(表紙)
「2号」(表紙)

〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。

(3) 〈外題〉流燈会過去帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

- (4)
- 昭和三十九(一九六四)年作成 二四・二×一六・六糎
 仮綴 一頁七行 四丁 素紙表紙
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)
- 〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)
- 「小松島地藏寺(朱印)」(表紙)
- 「3号」(表紙)
- 〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。
- 〈外題〉流燈会靈名簿 (直書)
- 〈内題〉(ナシ)
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 昭和三十九(一九六四)年作成 二四・二×一六・七糎
 仮綴 一頁七行 五丁 素紙表紙
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)
- 〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)
- 「小松島地藏寺(朱印)」(表紙)
- 「4号」(表紙)
- 〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。
- 〈外題〉流燈会過去帳 (直書)
- 〈内題〉(ナシ)
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 昭和三十九(一九六四)年作成 二四・二×一六・六糎
 仮綴 一頁七行 六丁 素紙表紙
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)
- 「小松島地藏寺」(表紙)
- 〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。
- (5)
- 昭和三十九(一九六四)年作成 二四・二×一六・六糎
 仮綴 一頁七行 六丁 素紙表紙
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)
- 「小松島地藏寺」(表紙)
- 〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。
- (6)
- 昭和三十九(一九六四)年作成 二四・二×一六・七糎
 仮綴 一頁六行程度 三丁 素紙表紙
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)
- 「地藏寺」(表紙)
- 〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。
- 〈外題〉流燈会靈名帳 (直書)
- 〈内題〉(ナシ)
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 昭和三十九(一九六四)年作成 二四・二×一六・七糎
 仮綴 一頁六行程度 四丁 素紙表紙
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)
- 「地藏寺」(表紙)
- 〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。
- (7)
- 昭和三十九(一九六四)年作成 二四・二×一六・七糎
 仮綴 一頁六行程度 四丁 素紙表紙
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)
- 「地藏寺」(表紙)
- 〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。
- 〈外題〉流燈会靈名帳 (直書)
- 〈内題〉(ナシ)
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 昭和三十九(一九六四)年作成 二四・二×一六・七糎
 仮綴 一頁六行程度 四丁 素紙表紙
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)
- 「地藏寺」(表紙)
- 〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。
- 〈外題〉流燈会過去帳 (直書)
- 〈内題〉(ナシ)
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉
- 昭和三十九(一九六四)年作成 二四・二×一六・六糎
 仮綴 一頁七行 六丁 素紙表紙
- 〈奥書〉(ナシ)
- 〈墨書〉「昭和三十九年八月二十二日」(表紙)
- 「小松島地藏寺」(表紙)
- 〈備考〉*供養料・戒名・施主名の一覧。

○包紙〈墨書〉「含香」(表)
〈備考〉 *包紙のみ。

32 (金剛線包紙雛形) 3包

(1) (金剛線包紙雛形)

○包紙〈墨書〉「金剛線」(表)
〈備考〉 *包紙のみ。

(2) (金剛線包紙雛形)

○包紙〈墨書〉「金剛線」(表)
〈備考〉 *包紙のみ。

(3) (金剛線包紙雛形)

○包紙〈墨書〉「金剛線」(表)
〈備考〉 *包紙のみ。

33 般若心經 1帖

〈外題〉 般若心經 (刷題簽)

〈内題〉 摩訶般若波羅蜜多心經

〈尾題〉 般若心經

〈体裁・法量等〉
江戸時代板 一六・四×六・三糎
折本 四周单边 一頁三行 五折 茶色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

34 (題末詳、供養法) 1帖

〈外題〉 (前欠)

〈内題〉 (前欠)

〈尾題〉 (後欠)
〈体裁・法量等〉
江戸時代写 一二・〇×八・六糎 折本 押界 一頁五行

一一折 共紙表紙
〈本文〉 漢文

朱筆 (注釈・句切点・注示符) (本文同筆)
墨筆 (注釈・仮名・返点・合符) (本文同筆)
墨書附箋 (注釈)

〈奥書〉 (ナシ)

〈備考〉 *紙背に「稻荷社大事」「乗船大事」を書写する。

35 (白子觀世音安産札 外) 1包

○外包紙〈墨書〉「白子觀世音」
○内包紙〈印刷〉「子安」御札 / 御守 / 御符 / 腹帯 / 不断櫻之

〈備考〉 *「御祈禱易産之札」
「觀音寺」
「安産守」
「易産守」
「觀音寺」
「易産符」
「觀音寺」
「安産加持帯」
が包まれる。

まれる。

36 (葬儀・法要記録) 1冊

〈外題〉 明治廿一年十一月十二日 / 真靜院妙意大姉 (以下欠)

明治廿五年十月十二日 / 源光院諦往淨心居士 (以下欠)
(直書)

〈内題〉 録

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉
明治二十一 (一八八八) 二十五年作成
一二・二×三四・五糎 二針 横帳 一頁二〇行程度

一〇丁 共紙表紙

〈本文〉 片仮名
〈奥書〉 (ナシ)
〈備考〉 *真靜院妙意大姉・源光院諦往淨心居士の葬儀・年忌
法要について、弔問人名・費用等を記録する。

37

懷胎死女葬法之事

1 通

〔題〕懷胎死女葬法之事
〔体裁・法量等〕

安政四（一八五七）年写 三四・三×四七・九糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕片仮名 梵字

〔奥書〕安政四年丁巳五月廿四日授与祐雄

38

毘沙門天王念誦次第

1 帖

〔外題〕毘沙門天王念誦次第 廿九（直書）

〔内題〕毘沙門天王念誦次第

〔尾題〕毘沙門天王念誦次第

〔体裁・法量等〕

寛政二（一七九〇）年写 一六・八×一五・一糎

粘葉 押界 一頁七行 九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・校合・仮名・返点・合符・朱引・句切点）〔本
文同筆〕

墨筆（注釈・仮名）〔本文同筆〕

〔奥書〕弘安元戊寅六月廿七日巳時於／西大寺記之／ 金剛

仏子叡尊

寛政二戊年仲春十九日於／高井田律寺書寫了／ 乞土曇

溟拜

39

神供法則 西大寺一

1 帖

〔外題〕神供法則 西大寺一（直書）

〔内題〕神供略作法

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

40

求聞持

1 冊

〔外題〕求聞持（直書）

〔内題〕求聞持

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

安永八（一七七九）年写 二四・二×一七・四糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁八行 二九丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 図絵

朱筆（注釈・校合・仮名・声点・合点・注示符）〔本文同
筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕安永八己亥秋九月一日以當國德寫助任德善寺之本／書

寫之畢 當國桂郡大松邨持福寺智運

寛政三亥年小松島藥師寺移住

〔墨書〕「智と」（表紙）

41

求聞持法 求聞持外道場作法 外

4 帖 6 冊

○封筒〔墨書〕「求聞持法一卷 同外道場作法一卷／同表白一卷 同法

次第大師一卷／同用意類聚一卷 同秘記一卷／同秘

口一 同聞書一／同法口訣全 同秘記一／嚴

島弥山聞持外道場作法／求聞持秘法三地一帖

〔表〕

「小松島占／藥師寺不出」〔裏〕

(1) 〔外題〕求聞持法 (直書)

〔内題〕求聞持法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛政三(一七九一)年写 一七・七×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 二二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(句切点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈・本文訂正)

〔奥書〕時元禄第十三龍集庚辰歲卯月廿七日／於高野山奥院護

摩堂聞持修練之砌／寫焉訖／淡州阿万莊東村妙觀寺

末資／勤息惠旭

寛政三辛亥六月四日／阿州勝浦郡大松村持福寺／

智運／「今者小松島藥師寺即第八世也」^(朱)

〔墨書〕「三冊之内」(表紙)

〔智運〕(表紙)

(2) 〔外題〕求聞持外道場作法 (直書)

〔内題〕求聞持外道場作法私記之

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛政五(一七九三)年写 一七・六×一六・八糎

粘葉 押界 一頁七行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕「寛政五丑年四月上旬勤修焉 智運」^(朱)

〔墨書〕「三冊之内」(表紙)

〔智運〕(表紙)

(3) 〔外題〕求聞持表白 (直書)

〔内題〕求聞持表白

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛政五(一七九三)年写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 八丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕「寛政五年四月於嚴島弥山道場初度修焉 智運」^(朱)

〔墨書〕「三冊之内」(表紙)

〔智運〕(表紙)

(4) 〔外題〕求聞持次第大師 (直書)

〔内題〕求聞持法略次第一卷

〔尾題〕求聞持略次第一卷／遍照金剛本

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・八×一八・〇糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕御本云

承安三年二月五日書寫了

正應二年九月廿二日書寫了

御本是祖師本願真筆也云々／勝一

元應第二曆二月八日書寫了／勝海之／改良嚴

至徳元年甲子五月四日於高野山宝性／院以僧正御房興雅

自筆本書寫了／權律師有信本

于時永禄元年戊午十月上旬於高野山／南院如意輪寺經藏

之御本宥信御／自筆之御本申賜而令書寫畢／朝意順

良房

享保廿乙卯年五月廿五日書寫了／妙瑞

寛延元戊辰八月十一日於高野山真別／處以和上妙一御自

筆本書寫了／学如

(5)

明和四_丁亥七月八日奉受之即夜子刻／於藝州可部福王寺
拜寫了／讚州丸龜毘沙門堂／覺印
明和四_丁亥冬十月六日於嚴寫以覺印和／上本書寫了 法
幢

右御本拜寫了阿州城南小松島藥師寺／智運

〔墨書〕「智運」(表紙)

〔外題〕求聞持用意類聚 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安永八(一七七九)年写 一六・八×一八・〇糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕漢文 片仮名 図絵

墨筆(注釈・校合・仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕本云／延宝三年十二月十六日令書寫焉了／權大僧都

信龍

享保廿_乙卯年四月廿八日寫之了／南岳妙瑞

寛延元_戊辰閏十月廿二日以和尚御／自筆書寫了 藝州 福王

寺学如

明和四_丁亥六月十日以学如和尚御／自筆拜書寫了／覺

印

安永八年十月廿三日写之 智運

(6)

〔外題〕求聞持秘口上下 (直書)

〔内題〕⑦求聞持秘口上

①秘奥義抄下

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

寛政五(一七九三)年写 一六・四×一八・二糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 一三丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

(7)

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕
〔奥書〕明和五_丁亥天二月廿五日於嚴寫弥／山道場以多聞坊本写
之了／夢行

右得御本／寛政三亥年正月書写之畢 智運

〔外題〕求聞持次第聞書 聖融 (直書)

〔内題〕求聞持次第聞書

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・二×一八・二糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 一二丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

朱筆(校合・仮名・返点・合点)〔本文同筆〕

墨筆(校合)〔本文同筆〕

〔奥書〕御本

應永六年七月之頃師主中性院主聖_増／僧都御房御口筆

書之當流末資可守之／金剛資聖融_七

永享十二年_庚申十二月十九日以或人御本泉／州卷尾山智

恵水所令書寫之畢

同十一月十五日奉開白之政筭_同

文明十三年四月廿九日申剋於根来寺石成／妙光院書畢

金資宥明

文明十六年八月十七日書寫瀧谷寺頼雄_六

雖爲惡筆求聞持法依所望馳短筆畢／併爲仏法值遇法界

同一蓮臺也

文永二年八月廿一日右筆_{源福坊 雄久_七}

宝曆三_癸酉六月廿九日宝龜院會下書之／瑞證

明和第四_丁亥夏六月廿一日讚州高松領大内郡／町田邑東

光寺主祖淳闍利之本之以於藝州／宮寫宝泉律院書寫了

阿州 法幢

「イ本云／文明十三年_辛丑九月上旬候令寫之／權少僧

都道瑜

同十七年九月廿一日□之□作御本十輪／院道瑜ヨリ寫之

同一校／勢憲／空真房（朱附卷）

同年冬十月廿二日於嚴寫以勢憲閣利／書寫本校合畢

〔墨書〕「醫王山／智運剛幢房」（後表紙）

〔備考〕＊奥書の朱書附箋は、「文永二年」から「明和第四」の墨書奥書上に貼付される。

(8)

〔外題〕求聞持法口決全（直書）

〔内題〕求聞持法口決

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

安永八（一七七九）年写 二〇・〇×一四・二糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁七行 二五丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕寫本云明德五年甲戌五月十三日於根来寺普門院書寫畢或

／人云此日記堅覺法眼口傳云／堅覺者理性房御事也

應永十年九月上旬於根来／寺書寫畢 金剛資有順

應永廿三年五月一日於備／州笠岡虚空藏堂書写畢／

金剛佛子宥日四十

應永卅四年九月十六日 任／本書寫畢 金剛資有順

享祿二己丑年七月十二日乙酉書／寫畢 權少僧都頼盛四十

安永八己亥年八月五日丙辰書／寫畢 金剛資智運三十

(9)

〔外題〕求聞持秘記（直書）

〔内題〕求聞持秘記

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一六・四×一八・〇糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁九行 二九丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名 図絵

墨筆（注釈・校合）（本文同筆）

〔奥書〕明和五丁亥天二月廿一日於嚴寫弥山／以本願多聞坊本写

書畢／夢行

藥師寺／智運

〔備考〕＊「淨水」と題する墨書紙片（一二・三×一五・七）一枚が挟まれる。

(10)

〔外題〕求聞持秘法三地（直書）

〔内題〕求聞持

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

天明六（一七八六）年写 一七・六×一六・七糎

粘葉 押界 一頁七行 一六丁 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆（句切点・合点・注示符）（本文同筆）

墨筆（注釈・仮名・返点）（本文同筆）

〔奥書〕御本云

故遍智院座主法印實勝草也隨分秘決／被注之但不

及再治云以彼自筆草本書之／經疏書様兩不可

清書／九月下旬高野山遍照院書之／東寺沙

門金剛佛子聖尊

御本云

右以惠命院僧正亮淳之御本寫畢／慶長四年閏三月下

旬法印恭畏三十五歳

御本云

右以法輪寺有之御本写焉畢／寛永十七年三月下旬

慶演／權大僧都法印壽祥

貞享四卯五月十八日傳授之砌押紙等以御本写／之畢／

少僧都 以範／「朱点等私加之」（朱）

求聞持初座（元禄二年八月十九日日曜起首／霜月七日結願／

都合七十八日内没滅二日）

同第二座 (元禄五年正月朔起首 / 於高野山奥院 堂内修之)

同第三座 (同年二月廿三日始 / 四月十三日結願)

同第四座 (元禄六年七月一日始 / 八月二十二日結願以範)

以範)

元禄第十丁丑拾八月十八日於南山千手院谷 / 能滿院大阿

闍梨以範師以御自筆御本拜写 / 淡陽末資快雄

皆享保十二龍集丁未三月晦日右以御本傳 / 授之砌投於

筆畢舍心山太龍寺現住 / 龍寬上人

天明六年歲次丙午五月初四日右以御本寫之畢 / 松樹

山持福寺現住 / 智運 / 所持

寛政元酉年正月小松島醫王山移住

藥師寺第八世之住 當院不出之者也

42 中院流傳授手扣

〈外題〉 中院流傳授手扣 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

安政六 (一八五九) 年写 一二・二×一六・八糎 二針

横半帳 界線ナシ 一頁一六行程度 八丁 (後四丁白紙)

共紙表紙

〈本文〉 片仮名

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「安政六 未 四月」 (表紙)

〈備考〉 *安政六年の中院流傳授にかかる記録。安政六年四月

二十七日許可、五月二十七日満席までを記す。受者

として以下の記事がある。道場は薬王寺と見られる。

「僧名

安政六己未

1冊

43

㊦ 圖

○帶 (墨書) 「㊦ 四紙」 (表)

○包紙 (墨書) 「㊦ 塔圖 大師 一紙 / ㊦ 汀壇圖 中 一紙 / ㊦ 敷

曼荼羅 中 一紙 / ㊦ 各具五智圖 中 一紙」 (表)

「有義」 (表)

「㊦ 圖四紙 / 嘉永二酉五月以北村光福真龍本 /

書寫之阿陽藥王寺有義」 (折込部)

(1)

〈題〉 瑜祇塔圖 大師 (端裏)

〈体裁・法量等〉

嘉永二 (一八四九) 年写 四八・八×三三・八糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉 図絵 漢文

朱筆 (注釈・返点) (本文同筆)

墨筆 (注釈) (本文同筆)

〈奥書〉 (ナシ)

〈墨書〉 「有義寫」 (端裏)

(2)

〈題〉 瑜祇灌頂壇圖 (端裏)

〈体裁・法量等〉

未四月廿七日許可 月曜

當院主宥侃

三ツ股 觀音寺義宏

再傳 打越寺宥月

長岸 觀音寺法道

延命寺資 龍道房宥本

木岐 真福寺資 心隨 (一丁才)

*表に慧光の来歴 (十八歳の途中まで)、裏に印信に

関する書き付けのある紙片 (一一・五×二三・一)

一枚が挟まれる。

赤松

円通寺

梁秀

西川寺

有光

大代

勝福寺宥全

當寺資

徳門頼隨

當寺資

義天宥乘

4通

ユギ 廿二〇三形
 ○包紙〈墨書〉「ユギ 廿二〇三形」(表)
 「宥義寫」(表)

22 枚

嘉永二(一八四九)年写 三三・八×四八・六糎
 界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵

朱筆(注釈)〈本文同筆〉
 墨筆(注釈)〈本文同筆〉

〈奥書〉爲恐末代之迷謬私圖之不可披露他矣寛正五天十月三日

大阿婆梨二度日
 權大僧都行通

〈墨書〉「宥義寫」(端裏)

(3) 〈題〉瑜祇敷曼茶羅圖中 (端裏)

〈体裁・法量等〉

嘉永二(一八四九)年写 三三・八×四八・八糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・句切点)〈本文同筆〉

墨筆(返点)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「宥義寫」(端裏)

(4) 〈題〉瑜祇各具五智圖中 (端裏)

〈体裁・法量等〉

嘉永二(一八四九)年写 三三・八×四八・七糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉図絵 漢文

朱筆(注釈・仮名・返点)〈本文同筆〉

墨筆(注釈)〈本文同筆〉

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「宥義寫」(端裏)

48 受者用意

〈題〉受者用意 (端裏)

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 三二・二×四四・四糎 界線ナシ 折紙

〈本文〉片仮名

〈奥書〉(ナシ)

1 通

「位懸渡し式尺六寸五部
 横式尺五寸」右ハ水丁敷曼茶羅別ニ寫在

(内側附箋)

「備考」*「金剛言菩薩螺／瓦惡引」
 「内四供養／喜鬘歌舞／穀」等二三枚の絵札を包む。

45 (金剛線包紙)

○包紙〈墨書〉「金剛線」(表)

〈備考〉*包紙のみ残存。

46 (金剛線包紙)

○包紙〈墨書〉「金剛線」(表)

〈備考〉*包紙のみ残存。

1 包

47 観音經秘鍵

〈外題〉観音秘鍵 (刷題簽)

〈内題〉観音經秘鍵

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 一四・三×六・二糎

折本 四周单辺 一頁三行 五折 藍色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〈刊記〉(ナシ)

1 帖

〔胎藏界曼荼羅図〕

〔題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文化六(一八〇九)年写 一一三・一×九四・四糎
界線ナシ 紙数未詳

〔本文〕 図絵 漢文

朱筆 (仮名・返点・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名・返点) (本文同筆)

〔奥書〕 享保第六歲躰_ル辛丑_ニ四月八日 / 武城靈雲門弟苾芻慧曦

謹誌

〔文化六_巳巳之年正月廿一日写之末資宥雄智淳所持 / 生
年廿有一載〕_{〔卷〕}

〔備考〕 *裏から何重にも紙を貼り合わせて補強する。

*朱書奥書の内、「宥」は、白消しした「長」の上から書く。

50 千字文

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕千字文

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代板 二七・四×一三・八糎

折本 陰刻 一頁四行 二〇折 木製表紙

〔本文〕 漢文

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「□楊亭」_{〔墨消〕} (陰刻方印、一折才)

「飯田郁印」_{〔墨消〕} (陰刻方印、一折才)

〔墨書〕「佐伯眞雄藏」(一折才)

「桑原眞瑞所有」(一折才)

1枚

51 傳法灌頂衆僧主役

〔題〕傳法灌頂衆僧主役

〔体裁・法量等〕

明治五(一八七二)年写 三一・〇×一二一・八糎
界線ナシ 三紙

〔本文〕 漢字

墨筆 (本文訂正)

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「維明治五壬申 / 十二月旬鳥 / 敬勤行之者也」(末尾)

〔備考〕 *宥寶を大阿闍梨とする傳法灌頂の記録。

*奥書を「十四辛巳十二月二十二日」と訂正する墨書あり。

*67箱56参照。

52 傳法灌頂衆僧主役

〔題〕傳法灌頂衆僧主役

〔体裁・法量等〕

弘化四(一八四七)年写 三一・六×三三六・五糎

界線ナシ 七紙

〔本文〕 漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「弘化四歲次丁未 / 孟夏從廿日至廿 / 四日於國傳山秘

／密道場勤修焉」(末尾)

〔備考〕 *宥雄を大阿闍梨とする傳法灌頂の記録。

*18箱6『傳法灌頂道場清軌』参照。

53 傳法灌頂衆僧主役

〔題〕傳法灌頂衆僧主役

〔体裁・法量等〕

天保十一(一八四〇)年写 三二・一×八六・八糎

1通

1通

1通

56

傳法灌頂衆僧主役

〈備考〉 * 67箱54とともに巻かれる。
〈奥書〉 (ナシ)
墨筆 (注釈) 〈本文同筆〉

1通

55

讚定

〈題〉 讚定
〈体裁・法量等〉

明治十一年 (一八七八) 年頃写 三五・三×二四・六糎
界線ナシ 一紙

1通

54

傳法灌頂衆僧主役

界線ナシ 二紙
〈本文〉 漢字
〈奥書〉 (ナシ)
〈墨書〉 「天保十四年癸卯十月五日」 (末尾)
〈備考〉 * 宥義を大阿闍梨とする傳法灌頂の記録。
* 18箱6 『傳法灌頂道場清軌』 参照。

1通

57

結縁灌頂之用

〈題〉 傳法灌頂衆僧主役
〈体裁・法量等〉
明治十四 (一八八二) 年写 三一・七×一一四・八糎
界線ナシ 三紙
〈本文〉 漢字
墨筆 (本文訂正)
〈奥書〉 (ナシ)
〈墨書〉 「維明治十四辛巳十二月二十二日 / 敬勤行之者 / 也」
(末尾)
〈備考〉 * 宥寶を大阿闍梨とする傳法灌頂の記録。
* 67箱51参照。

1通

58

傳法灌頂衆僧主役

〈題〉 傳法灌頂衆僧主役
〈体裁・法量等〉
天保十 (一八三九) 年写 三一・八×三六九・九糎
界線ナシ 七紙
〈本文〉 漢字
〈奥書〉 (ナシ)
〈墨書〉 「天保十己亥孟夏 / 朔日二日三日於 / 國傳山密場勤修」

1通

〔備考〕 *宥義を大阿闍梨とする傳法灌頂の記録。
*18箱6『傳法灌頂道場清軌』参照。

〔遺告〕

1卷

〔外題〕 (前欠)

〔内題〕 (前欠)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 三一・五×四〇・三糎 (第二紙) 卷子

一紙一三・五行 (第一紙) 三八紙 表紙欠

〔本文〕 漢文

墨筆 (注釈・校合・仮名・返点・合符・声点) (本文同筆)

〔奥書〕 承和貳年三月十五日入唐沙門空海 / 上件遺告承法師等

／ 法師實慧 / 法師真濟 / 法師真雅

于時宝曆第九^{己卯}南呂廿五日依海輪和尚御本 / 奉書寫圓

福寺第六世宥證謹書焉

阿闍梨法印有義

第 68 箱

*蓋付木製箱。

(四〇・四×三〇・八×一七・〇)

〔蓋・上面〕「明治十三辰載 / 五月下勝浦 / 兩結衆」

(墨書)

「常講釋記錄」 (墨書)

1 理趣經講演記帳

1冊

〔外題〕 理趣經講演記帳 完 (書題簽)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二四・九×一六・五糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁四行 一〇丁 青綠色表紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕 (ナシ)

〔備考〕 *受者として次の名が記載される。

一 法藤十三年 備后福性院寶 榮真房

一 同十六年 備前児嶋郡林郷真淨院 秀道房

一 同十三年 同國同郡山邑蓮臺寺寶 智淳房

一 同二十年 勝浦郡八多邑 長樂寺

一 同五年 那賀郡平野邑正光寺寶 明任房

一 同余年 那賀郡碓村法輪寺寶 研祐房

一 同八年 勝浦郡宮井邑 青蓮庵

一 同四十七年 那賀郡西方郷 吉祥庵

一 同十四年 同郡古庄郷 觀音寺

一 同十五年 讚州小豆嶋明王寺寶 密禪房

3

- 聲字義講演買物帳
- 〔外題〕 聲字義講演買物帳 (直書)
- 〔内題〕 (ナシ)
- 〔尾題〕 (ナシ)

1冊

- 〔備考〕 * 68箱2〜11を紐にて一括する。
- 〔墨書〕 「三月廿四日」(表紙)
- 〔発起中〕(表紙)
- 〔体裁・法量等〕
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔本文〕 漢文
- 横帳 界線ナシ 一頁一〇行程度 七丁 共紙表紙
- 明治時代写 一二・二×三四・四糎 二針

2

理趣經講演中到来品帖

- 〔外題〕 理趣經講演中到来品帖 (直書)
- 〔内題〕 ⑦(ナシ)

1冊

①講演御礼控

- 一同十六年 那賀郡八幡村 寶福寺
- 一同十年 同郡三栗神宮寺 亮淳房
- 一同拾六歳 舍心山 悉地院
- 一同拾年 同 愛染院
- 一同七歳 太龍寺 卓乘房
- 一同十三年 板ノ郡徳命邨千光寺 真本房
- 一同九年 板野郡大松村自性寺 真城房
- 一同十七年 勝浦郡宮井村 成福寺
- 一同十年 那賀郡内原村東福寺 理等房
- 一同十八年 讚州世尊院 覺禪房
- 一同十一年 同院弟子 慶禪房

5

吽字義講演中買物帖

- 〔外題〕 吽字義講演中買物帖 (直書)
- 〔内題〕 (ナシ)
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 明治十二(一八七九)年写 一二・三×三二・八糎 二針

1冊

4

聲明中庶雜費扣

- 〔外題〕 聲明中庶雜費扣 (直書)
- 〔内題〕 (ナシ)
- 〔尾題〕 (ナシ)

1冊

〔体裁・法量等〕

- 明治十三(一八八〇)年写 一二・二×三三・六糎 二針
- 横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 三丁 共紙表紙
- 〔本文〕 片仮名
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「明治十三辰十月」(表紙)
- 〔発中〕(表紙)
- 〔備考〕 * 68箱2〜11を紐にて一括する。

- 〔体裁・法量等〕
- 明治十三(一八八〇)年写 一二・二×三三・四糎 二針
- 横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 一〇丁(後五丁白紙)
- 共紙表紙
- 〔本文〕 平仮名
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「明治十三年/三月朔日改之」(表紙)
- 〔惣発起〕(表紙)
- 〔會處地藏寺〕(後表紙)
- 〔備考〕 * 68箱2〜11を紐にて一括する。

6

大日經奥疏講傳施宿連名帳

1冊

横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 八丁 共紙表紙

〔本文〕平仮名 片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治十二卯旧八月十七日」(表紙)

〔惣發起中〕(表紙)

〔備考〕*末尾に明治十三年二月付、福成寺で議決された下勝

浦両結衆の定が記される。

*68箱2〜11を紐にて一括する。

〔外題〕大日經奥疏講傳施宿連名帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永四(一八五二)年写 一二・四×三四・六糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 一二丁 共紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「嘉永四亥二月六日」(表紙)

「會所地藏寺發起中」(表紙)

〔地蔵寺／納處〕(後表紙)

〔備考〕*講傳受講僧の宿所記録。

*68箱2〜11を紐にて一括する。

*宿所と受講僧名は以下のとおり。

井上左馬之助

一大阿遮梨

一常智房

一勝道房

一宜轉房

一真瑞房

富國板野郡矢武村 泉福寺
長州萩城下 圓政寺
富國麻植郡山崎村 律院主
同北方權本村 昌光寺

一良善房

一純淨房

一宗運房

同山崎村 律院資
同北方柿ノ原村 妙幢寺
同上郡中ノ庄村 長善寺資

西野保太郎

一佛門房

一自性房

一觀證房

一瑞澄房

一辨明房

當國撫養 寶珠寺
淡州三原郡社家村 覺住寺隱居
播州加東郡 万勝寺資
當國西端山 東福寺資
同川島町 長樂寺資

鹽屋 權八

一仁教房

讚州鶴足郡東坂本村 世尊院資

一頼淳房

米屋 半兵衛
備中國后月郡江原村 正雲寺

島野屋 房藏

一良玄房

讚州丸亀城下 威徳寺資

島野屋 平三郎

一慎隆房

當國北芝原村 蔵珠院資

一大澄房

高野山 瑞泉院

圓福寺(行二月朔日方)

一實玄房

前原村 尾山藤太郎
西讚丸亀 清門庵資

一智嶺房

松屋 正兵衛
西讚中之村 伊舍那院資

一 亮忍房 同大野村 阿弥陀院資

一 法順房 西讃詫間村 七條彦四郎 寶壽院

一 理玄房 西讃仁保村 生島馬之助 覺城院

一 榮順房 當國坂本村 長福寺

一 靈明房 德島 善福寺

一 哲音房 西讃仁保村 吉祥院

一 凌雲房 豊前國宇佐 真乗坊弟子

一 良全房 前原村 國高德左衛門

一 快純房 丹波國相原 西之坊資

一 快純房 讚州秦川郡神前村 服部恒助 寶善寺

一 大空房 米屋 佐吉 當國名西郡阿川村 禪定寺

一 智等房 前原村 坂東利三郎 當國美馬郡貞光村 真光寺資

一 豐充房 板屋 重兵衛 當國南方 大聖寺

一 達門房 同 正光寺

一 覺禪房 あたごや 半藏 當國北方 寶光寺

一 覺禪房 中ノ江村 澤山嘉兵衛 高野山 南昌院

一 知靈房 中田村 澤田和二郎 備中阿賀郡水田莊 遍照寺

一 覺律房 倉野屋 喜右衛門 當國北方大寺村 寶嚴寺資

一 弘濟房 前原村 定本庄五郎 當國引野村 瑞運寺資

一 宥瓊房 前原村 利三郎 當國北方秋月村 光福寺資

一 大典房 田浦村 永藏 淡州 賢光寺資

一 順誠房 同所 堅三郎 當國北方高房村 圓通寺

一 良瑞房 澤田 覺右衛門 播州明石 願成寺資

一 宏禪房 當國吉田 神宮寺資

一 慈天房 神田 久右衛門 當國一字山 前西福寺

一 榮信房 同板野郡江尻村 安樂院

寺澤六右衛門

一 忠榮房 淡州 千光寺

一 慈泉房 當國板野郡乙瀬村 法音寺

板屋 新兵衛

一 觀亮房 越中射水郡小杉高寺 蓮王寺資

團福寺行二月三日より

田浦村 荒川小二郎

一 英雅房 阿北川島町 長樂寺資

一 義鏡房 同牛嶋村 宝王院資

魚屋 源七

一 惠照房 備中淺原 安養寺資

團福寺行二月三日より

坪内伊兵衛

一 信了房 阿北板野郡真方村 成興寺

一 戒範房 同國住吉 福成寺

芝生村 米藏

一 玉英房 備中淺口郡連島 真如院資

島田屋 利兵衛

一 瑞雲房 阿北伊沢村 願成寺資

前原村 林丹右衛門

一 宥範房 二月廿五日迄 宝樹院資

丹州水上郡栢原町

田中屋 重右衛門

一 觀瑞房 阿西阿川村 前禪定寺

德島小倉屋 喜兵衛

一 宥觀房 當國名東郡藏本 地福寺資

錦屋仙藏行

萬屋 新兵衛

一 光尊房 當國撫養 真福寺資

般若寺行

岩手屋 權藏

一 令淨房 當結 阿弥陀寺

久米貞次

一 智琢房 當國城下 万福寺資

生島記八郎

一 亮寛房 南方赤池村 西光寺

同八幡村

一 法明房 神應寺

濱松屋 伊兵衛

一 啓運房 南方大野村 宮坊

原田官太郎

一 理暁房 南方石塚村 正福寺

一 智禪房 同南島村 寶藏院

高田伊兵衛

一 惠仁房 當國徳命村 千光寺

賤谷辰之助

一 智蘊房 南方中林村 真福寺

一 惠雲房
三月十八日敍國講礼受持同國
遍照等誓蓋房附取口候事
高田伊兵衛
賤谷辰之助
備中連島
多聞院

一 大成房
當國美馬郡太田村
萬福寺隱居
一 慈淵房
同北方中留村
東光寺

一 俊明房
笠屋
長兵衛
南方富岡町
淨土寺

一 智玉房
北方名東村
七條宗三郎
地藏院資

一 冷鑑房
島野屋
茂右衛門
徳島
來福寺

一 寛了房
濱屋
久兵衛
名西郡上山村
西光寺

一 惠心院
一 真福寺
諏訪茂平

一 惠教房
一 隆惠房
金澤文右衛門
北方
蓮光寺資
南方内原村
東福寺

鶴本宅次郎

一 觀明房
南方黒津地村
普賢寺
一 辨龍房
備後府中
安樂寺資

一 寛海房
大黒屋
幸助
南方津峰山千福寺

一 永恭房
芝生村
喜代太
南方山口村
蓮光寺

一 義恭房
日開野村
勇太
南方立花
光明寺
鶴羽友次郎

一 關道房
淡州須本
青蓮寺資

一 天靈房
原文藏
鶴本丹右衛門
高野山
法雲院

一 惠勝房
田浦村
喜太郎
本庄村
田林寺資

一 真賢房
同村
嘉代次
淡州津名郡
興久寺
圓福寺行二月九日ヨリ

一 義仁房
備前國児島
金剛寺資
芝生村
弥太郎
圓福寺行二月十日ヨリ

7

中院流傳授中諸雜記

〔外題〕 中院流傳授中諸雜記 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十一(一八七八)年写 一二・四×三三・八糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 一〇丁 共紙表紙

〔本文〕 平仮名 片仮名

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「明治第十一寅年三月」(表紙)

〔執事〕 (表紙)

〔備考〕 * 68箱2〜11を紐にて一括する。

1冊

一 觀蓮房 周防岩國 岩倉寺

同村 多兵衛

荒之助

一 寶戒房 藝州廣渡 持明院

撫美大代村

一 正福寺 中田村 灰屋弥助

多田七造行二月廿五日方

一 宥範房 中屋万兵衛

中角村觀音寺

一 隆円房 向地 多田亦右衛門

薬王寺

一 賢道房 寺沢音兵衛

一 延命寺 寺沢音兵衛

外之老人有子細

一 西西寺 丸木屋林兵衛

8

聲明中買物帖

〔外題〕 聲明中買物帖 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十三(一八八〇)年写 一二・〇×三三・〇糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一六行程度 八丁 共紙表紙

〔本文〕 平仮名

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「明治十三年/旧九月廿三日」(表紙)

〔発起中〕(表紙)

〔會処地藏寺〕(後表紙)

〔備考〕 * 68箱2〜11を紐にて一括する。

9 常講釋諸雜費録

〔外題〕 常講釋諸雜費録 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

弘化二(一八四五)年写 一二・四×三四・六糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一七行程度 六丁 共紙表紙

〔本文〕 平仮名

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「弘化二龍集乙巳仲夏始之」(表紙)

〔第一番〕(表紙)

〔發起中〕(表紙)

〔備考〕 * 「右/純秘鈔五月朔日開演/廿五席同廿八日滿講/能化北方新居村/密嚴寺仁山師」「吽字義諸雜費録

/會所寶聚寺/能化密嚴寺仁山師:右講演六月七日

開講同廿四日/滿十七席」「聲字義講演/會所藤樹

1冊

1冊

10 荒御通

寺／能化大聖寺雲昇師：右聲字義都合十八／席七月廿五日開演／八月十二日滿坐」「二教論講演／會所福成寺／能化雲昇師：右二教論上卷都合／二十席八月十六日開演／九月十一日滿」「續講二教論／會所寶藏寺兼圓福寺／能化雲昇師：右二教論下卷都合／七席九月十二日開演／上下合式拾七席／九月十八日惣滿坐」の諸雜費が記録される。
 * 68箱2～11を紐にて一括する。

1冊

〔外題〕荒御通 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治六(一八七三)年頃写 一四・〇×一九・四糎 二針
 横半帳 界線ナシ 一頁一〇行程度 四丁(後三丁白紙)
 共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨印〕「阿州小松島米久」(単郭丸印、表紙・後表紙)

〔墨書〕「酉一月／巳八」(表紙)

「地藏寺様／米久(墨印)」(後表紙)

〔備考〕* 68箱2～11を紐にて一括する。

11 内講諸雜費之帳

〔外題〕内講諸雜費之帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永四(一八五二)年写 一二・五×三四・八糎 二針

1冊

12 二教論講演雜費控

〔外題〕二教論講演雜費控 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十四(一八八一)年写 一二・四×三三・五糎 二針
 横帳 界線ナシ 一頁一七行程度 七丁(後二丁白紙)
 共紙表紙

〔本文〕平仮名 片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治十四巳年／旧十月三日」(表紙)

1冊

横帳 界線ナシ 一頁一七行程度 三丁(後一丁白紙)
 共紙表紙

〔本文〕片仮名

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「嘉永四亥年／八月廿一日開筵」(表紙)

「會處／持福寺」(後表紙)

〔備考〕* 68箱2～11を紐にて一括する。

* 途中に次の記録あり。

右

純秘抄講ス

八月廿一日開／講九月十六日／滿筵廿三席

能化大聖寺／雲昇命師

發起

桂林寺

寶聚寺

寶藏寺

持福寺

代理信慶房出席

13

講釈ニ付現銀扣

〔外題〕 講釈ニ付現銀扣 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十四(一八八一)年写 一二・四×三四・一糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一二行程度 二丁 共紙表紙

〔本文〕 平仮名 片仮名

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「已十一月廿三日」(表紙)

〔備考〕 * 68箱12〜15を紐にて一括する。

1冊

14

〔請求書〕

〔題〕 ⑦証

①証

〔体裁・法量等〕

明治十四(一八八一)年頃写 一二・二×二三・二糎

一針 仮綴 界線ナシ 一頁一五行程度 二紙 表紙ナシ

〔本文〕 片仮名

〔備考〕 * ⑦①二通の折紙を紙縫にて綴じる。

* ⑦は、般若寺・福成寺から両結衆宛の請求書。①は

届出人神川から福成寺・般若寺宛の請求書。

* 68箱12〜15を紐にて一括する。

1冊

15

〔費用覚書〕

(1) 〔題〕 証

5通

(2)

〔体裁・法量等〕

明治十四(一八八一)年頃写 二四・六×三四・二糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕 片仮名

〔備考〕 * 費用書付。

* 68箱12〜15を紐にて一括する。

〔題〕 覚

〔体裁・法量等〕

明治十四(一八八一)年頃写 一五・八×三三・一糎

界線ナシ 折紙

〔本文〕 漢字

〔備考〕 * 旧十月七日付、澤田某から地藏寺宛の諸費用覚書。

全体を墨で消す。

* 68箱12〜15を紐にて一括する。

(3)

〔題〕 覚

〔体裁・法量等〕

明治十四(一八八一)年頃写 一二・三×三三・八糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 漢字

〔備考〕 * 十一月廿七日付、大原又平から(上)宛の諸費用覚

書。全体を墨で消す。

* 68箱12〜15を紐にて一括する。

(4)

〔題〕 証

〔体裁・法量等〕

明治十四(一八八一)年頃写 一五・〇×四三・八糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕 平仮名 片仮名

〔備考〕 * 旧十月五日付、ふじや善平から地藏寺宛の諸費用覚

書。全体を墨で消す。

* 68箱12〜15を紐にて一括する。

(5) (題) 覚

〈体裁・法量等〉

明治十四(一八八二)年頃写 一五・〇×八七・五糎

界線ナシ 三紙

〈本文〉平仮名

〈備考〉*十一月二十七日付、上原屋から地藏寺宛の諸費用覚書。

*68箱12〜15を紐にて一括する。

16 諸買物帳

〈外題〉諸買物帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治五(一八七二)年写 一二・〇×三四・〇糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一八行程度 一二丁 共紙表紙

〈本文〉平仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「明治五壬午／申三月吉日」(表紙)

「國傳山／一結衆中」(後表紙)

〈備考〉*68箱16〜19を紐にて一括する。

17 廣布薩買物扣

〈外題〉廣布薩買物扣 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治五(一八七二)年写 一二・二×三四・二糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一八行程度 一丁 共紙表紙

〈本文〉平仮名

1冊

1冊

18 中供養諸買物帳

〈外題〉中供養諸買物帳 (直書)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

明治五(一八七二)年写 一二・二×三四・〇糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一六行程度 三丁(後一丁白紙)

共紙表紙

〈本文〉平仮名

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「明治五申歲四月廿一日」(表紙)

「地藏寺」(表紙)

〈備考〉*68箱16〜19を紐にて一括する。

19 (費用覚書)

(1) (題) 覚

〈体裁・法量等〉

明治五(一八七二)年頃写 一五・二×四二・四糎

界線ナシ 一紙

〈本文〉平仮名

〈備考〉*五月四日付、丸木屋から地藏寺宛の諸費用覚書。

*68箱16〜19を紐にて一括する。

(2) (題) 覚

〈体裁・法量等〉

明治五(一八七二)年頃写 一四・九×二四・九糎

1冊

3通

- 20 三憲幸心方傳授中諸雜費 1冊
- 〔外題〕三憲幸心方傳授中諸雜費 (直書)
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
 明治十六(一八八三)年写 一二・四×三三・八糎
 二針 横帳 界線ナシ 一頁二〇行程度 一〇丁
 共紙表紙
- 〔本文〕平仮名
- 〔備考〕*日付、差出人未詳、地藏寺宛の諸費用覚書。
 *68箱16、19を紐にて一括する。
- (3) 〔題〕覚 *68箱16、19を紐にて一括する。
- 〔体裁・法量等〕
 明治五(一八七二)年頃写 一五・一×一二五・七糎
 界線ナシ 三紙
- 〔本文〕平仮名
- 〔備考〕*日付、差出人未詳、地藏寺宛の諸費用覚書。
 *68箱16、19を紐にて一括する。
- 21 真言名目講演雜費扣 1冊
- 〔外題〕真言名目講演雜費扣 (直書)
- 〔内題〕(ナシ)
- 22 二教論講演中買物帳 1冊
- 〔外題〕二教論講演中買物帳 (直書)
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
 明治十四(一八八一)年写 一二・二×三四・二糎
 二針 横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 七丁 共紙表紙
- 〔本文〕平仮名
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「明治十四とし仲秋十一日ヨリ」(表紙)
- 〔発起中〕(表紙)
- 23 秘鍵講演中雜費控 1冊
- 〔外題〕秘鍵講演中雜費控 (直書)
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
 明治二十四(一八九二)年写 一二・二×三四・〇糎
 二針 横帳 界線ナシ 一頁一五行程度
 七丁(後一丁白紙) 共紙表紙
- 〔備考〕*三月二十九日付、ふじやから地藏寺宛の諸費用覚書。
 *68箱16、19を紐にて一括する。
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
 明治二十(一八八七)年写 一二・一×三四・二糎
 二針 横帳 界線ナシ 一頁一四行程度 五丁 共紙表紙
- 〔本文〕平仮名
- 〔奥書〕(ナシ)
- 〔墨書〕「明治廿亥年／閏四月吉日」(表紙)
- 〔両結衆中〕(表紙)
- 〔會所／青蓮庵〕(後表紙)

24

聲明中買物帖

〔外題〕 聲明中買物帖 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二十八(一八九五)年写 一二・一×三二・九糎

二針 横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 三丁 共紙表紙

〔本文〕 平仮名

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「明治廿八年旧八月十八日」(表紙)

〔會所 地藏寺〕(表紙)

〔周旋人^{持福寺} 正福寺〕(後表紙)

1冊

25

即身義講演中諸雜費等明記

〔外題〕 即身義講演中諸雜費等明記 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十七(一八八四)年写 一二・六×三五・〇糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 三丁 共紙表紙

〔本文〕 片仮名

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「明治十七^申旧八月十七日」(表紙)

〔會処^{田浦村} 福成寺〕(表紙)

1冊

26

即身義講演中雜費控

〔外題〕 即身義講演中雜費控 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十七(一八八四)年写 一二・四×三三・三糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁二〇行程度 七丁 共紙表紙

〔本文〕 平仮名

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「明治十七^申年九月吉天」(表紙)

〔両結衆中〕(表紙)

〔會所/福成寺〕(後表紙)

1冊

27

聲字義講演雜費控

〔外題〕 聲字義講演雜費控 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十三(一八八〇)年写 一二・二×三三・八糎 二針

横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 六丁(後一丁白紙)

共紙表紙

〔本文〕 平仮名 片仮名

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「明治十三^辰年四月十三日」(表紙)

〔下勝浦両結衆中〕(表紙)

〔會所地藏寺〕(後表紙)

1冊

28

菩提心論講演中買物簿

〔外題〕 菩提心論講演中買物簿 (直書)

1冊

- 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治十八(一八八五)年写 一二・二×三三・三糎 二針
 横帳 界線ナシ 一頁一五行程度 八丁 共紙表紙
 〈本文〉平仮名 片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「明治十八年三月二十五日」(表紙)
 「會處桂林寺」(表紙)
 「般若寺／寶藏寺」(後表紙)
 〈備考〉*五月二十九日付、田野友吉から桂林寺宛のこんにゃく代金の領收証(二三・六×八・五)一枚を結びつける。
 29 聲明中受取帳 (直書) 1冊
 〈外題〉聲明中受取帳 (直書)
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治二十八(一八九五)年写 一二・〇×三二・六糎
 二針 横帳 界線ナシ 一頁一三行程度 一丁 共紙表紙
 〈本文〉片仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「明治廿八年旧九月廿一日」(表紙)
 30 講演中庶借物帳 (直書) 1枚
 講演中庶借物帳
 〈外題〉講演中庶借物帳 (直書)
 〈内題〉(後欠)
 〈尾題〉(後欠)
 〈体裁・法量等〉
 31 明治五(一八七二)年写 一二・〇×三〇・〇糎 二針
 もと横帳
 〈本文〉(未詳)
 〈奥書〉(未詳)
 〈墨書〉「明治五壬申三月」(表紙)
 「発起中」(表紙)
 〈備考〉*前表紙のみ残存。
 32 安流第三續傳並聲明雜費帖 (直書) 1冊
 安流第三續傳
 並聲明 雜費帖 (直書)
 〈外題〉
 〈内題〉(ナシ)
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 明治二十五(一八九二)年写 一二・一×三三・五糎
 二針 横帳 界線ナシ 一頁一六行程度 六丁 共紙表紙
 〈本文〉平仮名
 〈奥書〉(ナシ)
 〈墨書〉「明治廿五年旧三月朔日」(表紙)
 「會處田林寺」(表紙)
 31 後表紙
 〈外題〉(前欠)
 〈内題〉(前欠)
 〈尾題〉(前欠)
 〈体裁・法量等〉
 明治時代写か 一二・〇×三一・六糎 二針 もと横帳
 〈本文〉(未詳)
 〈奥書〉(未詳)
 〈墨書〉「地藏寺／一結衆中」(後表紙)
 〈備考〉*後表紙のみ残存。

33

〔周旋方青蓮庵
神光寺〕（後表紙）

聲字実相義内講雜用帳

〔外題〕 聲字実相義内講雜用帳 （直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

嘉永三（一八五〇）年写 一二・六×三五・一糶 二針

横帳 界線ナシ 一頁一七行程度 一丁 共紙表紙

〔本文〕 平仮名

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「嘉永三戊五月日」（表紙）

〔會所地藏寺〕（表紙）

〔能化雲昇師〕（表紙）

34

風雨順時五穀成就祈禱記録

〔外題〕 風雨順時五穀成就祈禱記録 （直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

明治二十三（一八九〇）年写 一二・一×三三・六糶

二針 横帳 界線ナシ 一頁一四行程度 三丁 共紙表紙

〔本文〕 平仮名 片仮名

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「明治廿三庚寅年四月」（表紙）

35

聲明開筵中諸雜費控

〔外題〕 聲明開筵中諸雜費控 （直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

1冊

1冊

36

聲字實相義菩提心論僧名簿

〔外題〕 聲字實相義
菩提心論 僧名簿 （直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

明治十九（一八八六）年写 二四・八×一七・二糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行程度 一三丁（後六丁半白紙）

共紙表紙

〔本文〕 漢文

〔奥書〕（ナシ）

〔墨書〕「明治十九年八月十日開演」（表紙）

〔能化星秀典師〕（表紙）

〔會所地藏寺〕（表紙）

〔備考〕 *受者として次の名が記載される。

勝浦郡沼江村胎藏寺住職／薬師寺宥惠

全郡傍示村普門寺住職／前川玉淨

阿波郡切幡寺資／积詔意

備后国福性院資／福田寺吽性

本縣名東郡庄村法谷寺住職／大寺宥英

本縣那賀郡宮倉邨／能路寺住職／武田清雅

那賀郡八幡村神應寺資／蓮池徳祐

1冊

37

理趣經講演僧名帖

同郡加茂邨太龍寺資／高濱龍長
全郡明谷村明谷寺住職／弘智榮

寶聚寺
地藏院
神光寺
醍醐寺
泰池智研
岡田密禪

田浦村福成寺資

〔外題〕理趣經講演僧名帖 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

弘化二(一八四五)年写 二四・七×一七・四 糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁四行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「弘化二歳乙巳仲夏朔日開卷」(表紙)

〔會所 寶藏寺〕(表紙)

〔能化密嚴寺兼福成寺 仁山師〕(表紙)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

- 田林寺
- 寶生寺
- 寶藏寺
- 藤樹寺
- 徳瑞房
- 律賢房
- 惠暁房
- 義海房

1冊

38

中院流傳授僧名帖

— 國傳山地藏寺會下 泰存房
 — 高野山隨心院會下 光圓房
 — 八田邑金龍寺資 圓啓房
 — 段間真福寺資 寬應房
 — 新居密嚴寺會下 忠學房
 — 八田邑金龍寺資 真海房
 — 寬正房

〔外題〕中院流傳授僧名帖 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十一(一八七八)年写 二四・六×一七・〇 糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁四行 一一丁(後六丁半白紙)

共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治第十一寅年三月」(表紙)

〔大阿遮梨隆應律師〕(表紙)

〔會所 國傳山〕(表紙)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

- 再イ 寶藏寺 宥寶
- 再傳 西福寺 真應
- 再イ 恩山寺 隆禪
- 再イ 桂林寺 隆運
- 再イ 宝聚寺 大惠
- 再イ 田林寺 宥規
- 再イ 福成寺 宥覺
- 再イ 長谷寺 戒圓

1冊

菩提心論内講即身義續講記帳

〔外題〕菩提心論内講
即身義續講 記帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安政二(一八五五)年写 二五・〇×一七・四糎 四針
仮綴 界線ナシ 一頁四行 一丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「安政二卯龍集四月十六日開講」(表紙)

「能化高埜山花藏院龍應師」(表紙)

「會處國傳山」(表紙)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

- 寶藏寺
- 般若寺
- 寶生寺
- 虚範房
- 慈道房
- 惠勝房

再イ 地蔵院 有嚴
再イ 日光寺 戒傳
寶生寺 隆宥

再イ

前地蔵寺徒弟 四門寺 密恵
宥榮 戒禪

1冊

安流第三續傳並聲明僧名帳

〔外題〕安流第三續傳
並聲明 僧名帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二十五(一八九二)年写 二四・四×一六・八糎
四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 五丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治廿五年旧三月朔日」(表紙)

「阿遮梨山口知息僧正」(表紙)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

- 宮井村成福寺住職／英徹本
- 八多村金龍寺住職／太田隆宥
- 宮井村青蓮庵住職／秩父徹源
- 田浦村福成寺住職／福山宥慶
- 方上村神光寺住職／鷲野宥榮
- 本庄村田林寺資／三原隆範
- 宮井村青蓮庵資／河野瑞雲房
- 小松島村地藏寺住職／三輪宥性
- 田野村恩山寺住職／宮岡貫人
- 同寺弟子／服部智信
- 大谷村地藏院住職／鷲野宥嚴
- 小松島村地藏寺資／真鍋宥憲
- 同村同寺資／一本義岳
- 田浦村福成寺資／宮浦勇勝
- 宮井村如意輪寺住職／雲淵戒賢

恩山寺資 惠澄房
青蓮庵資 法乘房

1冊

大松村持福寺資／桂宥光
飯谷村醍醐寺住職／金田慧鎮

41

三寶院憲深方傳授者記帳

〔外題〕三寶院 憲深方傳授者記帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十六(一八八三)年写 二四・八×一七・一糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁四行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治十六年癸未八月十日開席」(表紙)

〔備考〕〔會所〕「地藏寺」(表紙)

*受者として次の名が記載される。

一 享年六十五

一 再傳 戒五十七

一 戒卅五生年四十七

一 戒十九生年三十二

一 戒十七生年三十

一 戒十三生年廿七

一 戒十二生年二十二

一 戒七生年十九

一 戒九年生年二十歳

一 戒九年生年十九

一 戒六年生年十九

一 戒八年生年拾八

一 生四十三 戒三十五

東京四ッ谷寺町愛染院／宥乘了範房

42 真言名目講釋僧名帳

1冊

〔外題〕真言名目講釋僧名帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二十(一八八七)年写 二四・六×一七・三糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 三丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「附講作持門詞句要集」(表紙)

「明治廿丁亥閏四月朔日」(表紙)

「講師秩父徹源師」(表紙)

〔備考〕〔會所〕「青蓮庵」(表紙)

*受者として次の名が記載される。

福成寺住職／若山宥覺

地藏院住職／鷲野宥嚴

寶藏寺住職／福谷宥慶

醍醐寺住職／武田宥濟

神光寺住職／鷲野宥榮

西福寺住職／芝原真明

福成寺資／寒川密禪

成福寺資／濱田興淳

恩山寺資／米田惠運

同 服部知信

般若寺住職／三輪宥性

地藏寺資／桑村覺善

周旋人／福成寺／醍醐寺

43 聲字實相義講演

〔外題〕聲字實相義講演 (直書)

〔内題〕(ナシ)

1冊

卍字義講演僧名帳

〔外題〕 卍字義講演僧名帳

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

(直書)

〔体裁・法量等〕
 嘉永三(一八五〇)年写 二五・二×一七・六糎 四針
 仮綴 界線ナシ 一頁四行 五丁(前三丁白紙)
 共紙表紙

〔本文〕 漢字
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「嘉永三戌年／四月廿九日」(表紙)
 「會所地藏寺」(表紙)
 「能化大聖寺雲昇師」(表紙)

〔備考〕 *受者として次の名が記載される。

地藏寺
 醍醐寺
 福成寺
 桂林寺
 真福寺
 薬師寺
 宝聚寺
 宝藏寺
 諦觀房
 睿範房
 觀應房
 妙法寺
 信學房
 覺尊房

〔谷内村〕
 〔八万〕
 〔大谷〕

〔体裁・法量等〕
 明治十二(一八七九)年写 二四・六×一六・六糎 二針
 仮綴 界線ナシ 一頁六行程度 五丁 共紙表紙

〔本文〕 漢字
 〔奥書〕 (ナシ)
 〔墨書〕 「明治十二卯季／旧八月十八日開講」(表紙)
 「會所地藏寺」(表紙)
 「能化取星寺澄元師」(表紙)

〔備考〕 *受者として次の名が記載される。

勝浦郡八多邑／西福寺住職
 勝浦郡田野村／恩山寺住職／隆禪房
 中田村桂林寺住職／芝律靜
 勝浦郡江田村／寶聚寺住職／榮心房
 勝浦郡飯谷邸／醍醐寺住職／宥信房
 勝浦郡宮井邸／成福寺住職／徹本房
 勝浦郡宮井村／青蓮庵住職／徹源房
 同郡大谷村／地藏院住職／宥嚴房
 同郡八多邸西福寺／徒弟／光典房
 名東郡上八万村／西願寺住職／智賢房
 勝浦郡小松島村前地藏寺／徒弟／實賢坊
 同郡日開野邑／円福寺住職／宥源房
 那賀郡古庄邸／觀音寺住職／倉内觀遂
 同郡同邸／同寺寄留／上羽觀朝
 淡州三原郡大野邸／寶蓮寺徒弟／平林藏箒
 那賀郡椿邸／吉祥寺徒弟／震禪應
 勝浦郡田浦村／福成寺住職／若山宥覺
 那賀郡加茂村／明星院住職／大瀧義泉
 勝浦郡大谷村／地藏院徒弟／良歡房

〔外題〕二教論講演僧名帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十四(一八八一)年写 二四・五×一六・六糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁四行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治十四年／仲秋十一日ヨリ」(表紙)

〔會魁〕地藏寺」(表紙)

〔能化旭隆應教正』(表紙)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

地藏寺住職／三輪宥宝

宝生寺住職／中山快義

恩山寺住職／宮岡貫人

桂林寺住職／芝隆運

田林寺住職／不二陵堯範

福成寺住職／若山有覺

醍醐寺住職／七釜宥信

觀音寺住職／神川惠觀

成福寺住職／英徹本

金龍寺住職／太田隆宥

宝聚寺住職／城内戒傳

地藏院住職／鷲野宥嚴

青蓮庵住職／秩父徹源

圓福寺住職／三輪宥源

正福寺住職／磯崎宥嚴

般若寺住職／三輪宥性

宝藏寺住職／福谷勇瓊

玉淨房

46

辯頭蜜二教論講演僧名牒

〔外題〕辯頭蜜二教論講演僧名牒 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

弘化二(一八四五)年写 二四・五×一六・六糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁四行 三丁(後二丁白紙)

共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「弘化第二龍舎乙巳／秋八月十六日開筵」(表紙)

〔會所〕福成寺」(表紙)

〔能化大聖寺雲昇論師』(表紙)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

一 寶藏寺

一 藤樹寺

一 般若寺

一 徳瑞房

一 惠淨房

北方大龍寺資

智嚴房

隆譽房

密禪房

能路寺前任住職／龜堂隆教

地藏院資／良歡房

西願寺資／貫蓮房

地藏寺徒弟／大度房

来福寺徒弟／文應房

桂林寺徒弟／律全房

1冊

〔外題〕 聲明僧名帳 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二十八(一八九五)年写 二四・五×一六・六糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁六行 三丁 共紙表紙

〔本文〕 漢字

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「明治二十八年八月十八日開演」(表紙)

〔會處地藏寺〕(表紙)

〔備考〕 *受者として次の名が記載される。

一 地藏寺住職/三輪宥性

一 福成寺住職/福山有瓊

一 醍醐寺住職/金田惠鎮

一 持福寺住職/桂宥光

一 宝聚寺住職/真井宥嚴

一 桂林寺住職/宮岡隆珪

一 正福寺住職/三原惠信

一 福成寺徒弟/谷大道

一 地藏寺徒弟/出越章賢

一 同寺徒弟/富永大信

已上

一 能化 井見智賢和尚/心蓮庵和尚

一 隨行 東海寺資/下山良海

周旋人

桂宥光

三原惠信

〔外題〕 聲明僧名簿 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十三(一八八〇)年写 二四・五×一六・八糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁四行 六丁 共紙表紙

〔本文〕 漢字

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「明治十三辰秋分」(表紙)

〔會處/國傳山〕(表紙)

〔能化/權大講義如實和尚〕(表紙)

〔備考〕 *受者として次の名が記載される。

地藏寺代理/三輪宥寶

西福寺住職/松峯龍威

恩山寺住職/宮岡貫人

桂林寺住職/芝隆運

田林寺住職/不二陵堯範

福成寺住職/若山有覺

醍醐寺住職/七釜宥信

觀音寺住職/神川惠觀

成福寺住職/英徹本

宝生寺住職/太田隆有

宝聚寺住職/城内戒傳

地藏院住職/鷺野宥嚴

青蓮庵住職/秩父徹源

圓福寺住職/三輪宥源

正福寺住職/磯崎宥嚴

般若寺住職/三輪宥性

宝蔵寺住職/福谷勇瓊

玉淨房

49

大疏住心品講演僧名帳

〔外題〕大疏住心品講演僧名帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十八(一八八五)年写 二四・六×一七・一糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 七丁(後五丁白紙)

共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治十八年九月十一日／開軸」(表紙)

「會所／田林寺」(表紙)

「大能化前取星寺星秀典師」(表紙)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

- 恩山寺住職／隆禪房
- 田林寺 / 隆潮房
- 成福寺住職／徹本房
- 東海寺住職／宥嚴房

1冊

50

即身義講演所化名記

〔外題〕即身義講演所化名記 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十七(一八八四)年写 二五・二×一七・四糎 四針

界線ナシ 一頁六行 四丁(後一丁半白紙) 共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治十七年^甲旧八月十七日^開軸」(表紙)

「能化／星秀典律師」(表紙)

「^會田浦／福成寺」(後表紙)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

- 勝浦郡田浦村／福成寺住職／若山宥覺
- 同郡大谷村／地藏院住職／鷺野宥嚴
- 勝浦郡宮井村／青蓮庵住職／秩父徹源
- 同郡中郷村／宝藏寺住職／福谷宥慶
- 同郡小松島村／般若寺住職／三輪宥性
- 同郡小松島村／地藏寺徒弟／郡智嚴
- 同郡同村／地藏寺資／武田禮賢

1冊

秘藏寶鑰講演僧名帳

1冊

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

田野村恩山寺住職／宮岡貫人
 大谷村地藏院住職／鷺野宥嚴
 宮井村青蓮庵住職／秩父徹源
 田浦村福成寺住職／福山宥慶
 飯谷村醍醐寺住職／金田龍法
 江田村寶聚寺資／真井龍嚴
 方上村神光寺住職／鷺野宥榮
 田野村恩山寺資／宮岡隆珪
 同寺資／服部智信
 本庄村田林寺徒弟／三原惠信
 撫養寶珠寺徒弟／桂宥光

聲字實相義講演

〔外題〕聲字實相義講演 (直書)
 〔内題〕(ナシ)

1冊

一 〔備考〕*受者として次の名が記載される。

地藏寺
 寶生寺
 福成寺
 如意輪寺南新居
 桂林寺
 持福寺
 寶藏寺
 般若寺
 弘道房
 睿範房下八万四福寺資
 信學房下八万長久寺資
 朝意房

秘鍵講演僧名簿

1冊

同郡大松村／持福寺資／松峯真明
 同郡田浦村／福成寺資／岡田密禪
 同郡方上村／神光寺住職／鷺野宥榮

〔外題〕秘鍵講演僧名簿 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二十四(一八九一)年写 二四・六×一七・〇糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁六行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治二十四稔孟夏／四月十一日開軸」(表紙)

〔能化星秀典僧正〕(表紙)

〔會處田林寺〕(表紙)

〔外題〕秘藏寶鑰講演僧名帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永元(二八四八)年写 二四・七×一七・三糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁四行 五丁(後二丁半白紙)

共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「嘉永元^戊申歲／四月廿七日開講」(表紙)

〔會所^{地藏寺}寶生寺〕(表紙)

〔能化大聖寺雲昇論師〕(表紙)

〔澄元師〕(後見返)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

54

聲字義講演僧名帖

〔外題〕聲字義講演僧名帖 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十三(一八八〇)年写 二四・四×一六・七糎 二針

仮綴 界線ナシ 一頁四行 六丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

〔奥書〕(ナシ)

〔墨書〕「明治十三辰年三月」(表紙)

「能化隆應律師」(表紙)

「會所 国傳山」(表紙)

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

宝藏寺住職/宥寶

- 一 寶藏寺
- 一 藤樹寺
- 一 般若寺
- 一 徳瑞房
- 一 忠學房

〔備考〕*受者として次の名が記載される。

「能化大聖寺雲昇師」(表紙)

「會所藤樹寺」(表紙)

〔墨書〕「弘化二乙巳年/七月二十五日開」(直書)

〔奥書〕(ナシ)

〔本文〕漢字

仮綴 界線ナシ 一頁四行 一丁 共紙表紙

弘化二(一八四五)年写 二四・八×一七・三糎 四針

〔体裁・法量等〕

〔尾題〕(ナシ)

1冊

55

吽字義講演僧名帳

〔外題〕吽字義講演僧名帳 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

弘化二(一八四五)年写 二四・六×一七・四糎 四針

仮綴 界線ナシ 一頁四行 二丁 共紙表紙

〔本文〕漢字

- 恩山寺住職/隆禪
- 桂林寺住職/律静
- 成福寺住職/徹本
- 田林寺住職/堯範
- 福成寺住職/宥覺
- 醍醐寺住職/宥信
- 觀音寺住職/惠觀
- 宝生寺住職/隆宥
- 宝聚寺住職/榮心
- 青蓮庵住職/徹源
- 地藏院住職/宥嚴
- 円福寺住職/宥源
- 西願寺住職/智賢
- 般若寺住職/宥性
- 四門寺住職/得順
- 地藏寺徒弟/徳順房
- 本願寺徒弟/瑩純房
- 持福寺徒弟/真應房
- 本光寺徒弟/等空房
- 地藏院徒弟/良歡房
- 長樂寺徒弟/義範房

1冊

56

安祥寺流傳授受者僧名簿

- 〔外題〕安祥寺流傳授受者 僧名簿 (直書)
- 〔内題〕 (ナシ)
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
明治二十二(一八八九)年写 二四・一×一六・六糎
四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 二丁 共紙表紙
- 〔本文〕 漢字
- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「明治二十二年旧十一月朔日」(表紙)
「少僧正／山口知息舍梨耶」(表紙)
「會処／福成寺」(表紙)

1冊

- 〔奥書〕 (ナシ)
- 〔墨書〕 「弘化二歳次乙巳／六月三日開卷」(表紙)
「會所 寶聚寺」(表紙)
「能化密嚴寺仁山師」(表紙)
- 〔備考〕 *受者として次の名が記載される。
- 一 寶藏寺
- 一 藤樹寺
- 一 徳瑞房
- 一 義海房
- 一 律賢房
- 一 忠學房
- 一 心海房密嚴寺會下
同寺會下
- 一 圓啓房金龍寺資
- 一 泰存房同寺資
- 一 寛正房地蔵寺會下
- 一 寛應房
- 一 光圓房

57

眞實經講演

- 〔備考〕 *受者として次の名が記載される。
 - 一 恩山寺／少僧都隆禪戒四十六年
 - 一 成福寺／少僧都徹本戒三十四年
 - 一 青蓮庵／少僧都徹源戒二十五年
 - 一 地藏寺／權中僧都有性戒二十五年
 - 一 神光寺／宥榮戒十九年
 - 一 福成寺／宥慶戒十七歳
 - 一 寶珠寺資／宥光戒十四年
 - 一 寶聚寺資／龍嚴戒十一年
 - 一 談議所／金田惠鎮／戒十六年
 - 一 東海寺住職／律師宥嚴／戒三十二年
- 〔外題〕 眞實經講演 (直書)
 - 〔内題〕 (ナシ)
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
嘉永四(一八五二)年写 二五・二×一七・六糎 四針
仮綴 界線ナシ 一頁五行 一丁 共紙表紙
 - 〔本文〕 漢字
 - 〔奥書〕 (ナシ)
 - 〔墨書〕 「嘉永四_亥年／八月廿一日開」(表紙)
「會処持福寺」(表紙)
「能化大聖寺雲昇師」(表紙)
 - 〔備考〕 *受者として次の名が記載される。
 - 一 桂林寺
 - 一 寶聚寺
 - 一 寶藏寺
 - 一 信學房
 - 一 覺尊房

1冊

58

菩提心論講演僧名簿

〔外題〕 菩提心論講演僧名簿 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治十八(一八八五)年写 二四・七×一六・八糎

仮綴 界線ナシ 一頁六行 六丁(後一丁半白紙)

共紙表紙

〔本文〕 漢字

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「明治十八申年春季／三月廿五日開軸」(表紙)

「能化星秀典律師」(表紙)

「會處桂林寺」(表紙)

〔備考〕 *受者として次の名が記載される。

勝浦郡田浦邑／福成寺住職／若山有覺

同郡大谷村／地藏院住職／鷺野宥嚴

勝浦郡宮井邑／青蓮庵住職／秩父徹源

同郡江田村／寶聚寺住職／城内瑩心

同郡小松島村／般若寺住職／三輪宥性

同郡中郷村／寶藏寺住職／福谷宥慶

同郡方上村／神光寺住職／鷺野宥榮

同郡小松島村／地藏寺徒弟／郡智嚴

同郡小松島邑／地藏寺徒弟／武田穠賢

丹州栢原八幡山資／良全房

田林寺資／惠勝房

醍醐寺資／皎岳房

地藏寺資／睿範房

恩山寺資／惠澄房

圓福寺資／圓隨房

1冊

59

〔書付〕

〔体裁・法量等〕

明治時代写 五二・〇×三七・八糎 界線ナシ 一紙

〔備考〕 *「憲深僧正」と墨書する。

〔書状〕

〔体裁・法量等〕

明治時代写 一二・〇×一七・〇糎 界線ナシ 一紙

〔備考〕 *旧九月朔日付、成福寺より宝蔵寺宛の書状。

〔封筒〕

○封筒〔墨書〕「上之／澁沓／十錢」(表)

〔備考〕 *封筒のみ残存。

〔書付〕

〔体裁・法量等〕

明治時代写 三三・六×二四・六糎 界線ナシ 一紙

〔備考〕 *「所化猶豫處」と墨書する。

〔書状〕

〔体裁・法量等〕

1通

63

〔書状〕

〔体裁・法量等〕

60

〔書状〕

〔体裁・法量等〕

1通

61

〔封筒〕

○封筒〔墨書〕「上之／澁沓／十錢」(表)

〔備考〕 *封筒のみ残存。

〔書付〕

〔体裁・法量等〕

1枚

62

〔書付〕

〔体裁・法量等〕

1通

<p>68</p> <p>(回状)</p> <p>〈体裁・法量等〉</p> <p>明治時代写 二四・三×三三・〇糎 界線ナシ 一紙</p> <p>〈備考〉*秋季講釈として旧八月十一日午後、二教論講釈開講</p> <p>1通</p>	<p>67</p> <p>(講演諸費用書付)</p> <p>〈題〉記</p> <p>〈体裁・法量等〉</p> <p>明治時代写 二四・六×三三・八糎 界線ナシ 一紙</p> <p>〈備考〉*講礼・能化往復車賃などを記す。</p> <p>1枚</p>	<p>66</p> <p>(書付)</p> <p>〈体裁・法量等〉</p> <p>明治時代写 二四・二×三三・七糎 界線ナシ 一紙</p> <p>〈備考〉*上結衆・下結衆に分けて、それぞれの寺院名を列挙する。</p> <p>1枚</p>	<p>65</p> <p>(請求書)</p> <p>〈題〉証</p> <p>〈体裁・法量等〉</p> <p>明治時代写 一二・二×一七・二糎 界線ナシ 一紙</p> <p>〈備考〉*青蓮庵宛の請求書。</p> <p>1通</p>	<p>64</p> <p>(費用書付)</p> <p>〈体裁・法量等〉</p> <p>明治時代写 二四・六×三二・二糎 界線ナシ 一紙</p> <p>〈備考〉*能化接待費用などの書付。</p> <p>1枚</p>	<p>72</p> <p>(講演費用決算書付)</p> <p>〈題〉(ナシ)</p> <p>〈体裁・法量等〉</p> <p>明治十九(一八八六)年写 二四・五×一六・八糎 二針 仮綴 界線ナシ 一頁八行程度 二丁 表紙ナシ</p> <p>〈本文〉片仮名</p> <p>〈備考〉*十九年九月二十二日付、恩山寺から大教院・宝聚寺・持福寺外への回状。変則講演に当たって中供養執行を知らせる。</p> <p>1枚</p>	<p>71</p> <p>(回状)</p> <p>○包紙〈墨書〉「変則講演周旋係」(表)</p> <p>「各寺^{切附}態便」(表)</p> <p>1冊</p>	<p>70</p> <p>(領収証)</p> <p>〈題〉証</p> <p>〈体裁・法量等〉</p> <p>明治時代写 一四・八×二二・八糎 界線ナシ 一紙</p> <p>〈備考〉*戊七月七日付、勝瀬富太郎から地藏寺宛の領収証。 *68箱69・70は併せて巻かれる。</p> <p>1通</p>	<p>69</p> <p>(領収証)</p> <p>〈題〉証</p> <p>〈体裁・法量等〉</p> <p>明治時代写 一四・九×二九・二糎 界線ナシ 一紙</p> <p>〈備考〉*戊七月七日付、勝瀬富太郎から地藏寺宛の領収証。 *68箱69・70は併せて巻かれる。</p> <p>1通</p>	<p>を通知。般若寺・寶藏寺から恩山寺・長谷寺外への回状。</p>
---	--	--	--	--	---	--	--	--	-----------------------------------

- 73 (売掛証文)
 (体裁・法量等) 明治時代写 二四・四×一七・二糎 界線ナシ 一紙
 (備考) *諸買物・席料・荷物運賃などを計上。
 *68箱72〜75は併せて巻かれる。
 (題) 証
 (体裁・法量等) 明治時代写 一五・七×横未詳糎 界線ナシ
 (備考) *十月一日付、倉金□□から地藏寺宛の証文。途中の文書が破られ、冒頭・末尾が残存する。
 *68箱72〜75は併せて巻かれる。
 1通
- 74 (売掛証文)
 (題) 証
 (体裁・法量等) 明治時代写 一五・〇×横未詳糎 界線ナシ
 (備考) *日付未詳、地藏寺宛の証文。途中の文書が破られ、冒頭・末尾が残存する。
 *68箱72〜75は併せて巻かれる。
 1通
- 75 (売掛証文)
 (題) 証
 (体裁・法量等) 明治時代写 一五・六×横未詳糎 界線ナシ
 (備考) *十月一日付、地藏寺宛の証文。途中の文書が破られ、冒頭・末尾が残存する。
 *68箱72〜75は併せて巻かれる。
 1通
- 76 大日經住心品疏講演中諸入費扣
 1冊
- 77 安流傳授中諸入費日記
 (外題) 安流傳授中諸入費日記 (直書)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等) 明治二十二(一八八九)年写 一二・二×三三・三糎
 二針 横帳 界線ナシ 一頁一六行程度 三丁 共紙表紙
 (本文) 平仮名 片仮名
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「明治廿貳年十一月廿二日開傳」(表紙)
 「發起中」(表紙)
 「會處／福成寺」(後表紙)
 (備考) *68箱76〜80を紙紐にて一括する。
 1冊
- 78 買物覺
 (外題) 買物覺 (直書)
 1冊
- 73 (売掛証文)
 (体裁・法量等) 明治十八(一八八五)年写 一二・四×三四・〇糎 二針
 横帳 界線ナシ 一頁二〇行程度 三丁 共紙表紙
 (本文) 片仮名
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「明治十八年陰九月十一日」(表紙)
 「會所／勝浦郡本庄村田林寺」(表紙)
 「明治廿二年十二月廿二日過金受取／下勝浦郡惣代／福山得順」(最終丁ウ)
 (備考) *68箱76〜80を紙紐にて一括する。

(講演中諸入費割帖)
 (外題) (前表紙ナシ)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 明治時代写 一二・二×三三・一糎 二針
 横帳 界線ナシ 一頁一四行程度 三丁 共紙表紙

1冊

(内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 明治二十二(一八八九)年写 一二・四×三三・四糎
 二針 横帳 界線ナシ 一頁二行程度 三丁 共紙表紙
 (本文) 平仮名 片仮名
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「明治貳拾三年/旧十月朔日」(表紙)
 「會所/持福寺」(表紙)
 (備考) * 68箱76〜80を紙紐にて一括する。

1冊

講釋^{ニ付} 諸費記載帖
 (外題) 講釋^{ニ付} 諸費記載帖 (直書)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 明治二十(一八八七)年写 一二・四×三四・三糎 二針
 横帳 界線ナシ 一頁一八行程度 三丁 共紙表紙
 (本文) 平仮名 片仮名
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「明治二十丁亥陰九月十九日」(表紙)
 「秋季講演発起中」(表紙)

1冊

(本文) 片仮名
 (奥書) (ナシ)
 (備考) * 各寺院毎の割当金額を記す。
 * 68箱76〜80を紙紐にて一括する。
 西谷名目諸入費割帖
 (外題) 西谷名目諸入費割帖 (直書)
 (内題) (ナシ)
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 明治二十(一八八七)年写 一二・四×三四・五糎 二針
 横帳 界線ナシ 一頁一八行程度 一丁 共紙表紙
 (本文) 片仮名
 (奥書) (ナシ)
 (墨書) 「明治廿年陰十月廿三日」(表紙)
 「會処於田林寺導場講之」(表紙)
 (備考) * 各寺院毎の割当金額を記す。
 * 68箱81〜83を紙紐にて一括する。

1冊

〔備考〕 * 68箱 81 ~ 83を紙紐にて一括する。

西谷名目三教指歸講釋僧名帖

〔外題〕 西谷名目
三教指歸 講釋僧名帖 (直書)

〔内題〕 (ナシ)

〔尾題〕 (ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二十(一八八七)年写 二四・五×一七・〇 糶 四針

仮綴 界線ナシ 一頁六行 一丁 共紙表紙

〔本文〕 漢字

〔奥書〕 (ナシ)

〔墨書〕 「明治二十丁亥陰九月十九日開軸」(表紙)

「大能化ノ星秀典師」(表紙)

「會処ノ田林寺」(表紙)

〔備考〕 * 68箱 81 ~ 83を紙紐にて一括する。

* 受者として次の名が記載される。

成福寺住職ノ英徹本

青蓮庵住職ノ秩父徹源

寶藏寺住職ノ福谷宥慶

神光寺住職ノ鷺野宥榮

福成寺資ノ岡田密禪

成福寺資ノ濱田興淳

恩山寺資ノ米田惠運

地藏寺資ノ桑村覺善

地藏寺副住職ノ三輪宥性

恩山寺資ノ東智禪

(2)

〔備考〕 * 「妙善童女ノ百ヶ日」と墨書する。

〔体裁・法量等〕

明治時代写 二三・四×一六・〇 糶 界線ナシ 一紙

〔備考〕 * 「丑ノ年女」(表)、「興淳」(裏)と墨書する。

(書付)

(1) 〔体裁・法量等〕

明治時代写 一一・六×三・五 糶 界線ナシ 一紙

第69箱

*段ボール箱。

第69箱

- | | | | | |
|--|-----------|--|---|---|
| <p>(1) (短冊)
 (墨書)「朝心清し淨院風薫る／喜堂」
 (体裁・法量等)
 昭和時代写 三六・四×六・〇糎</p> <p>(2)
 (墨書)「いたつらによはひかさねて呉竹の／よにもまれなる
 老となりけり／^{桂秀}」
 (体裁・法量等)
 昭和時代写 三六・二×六・〇糎</p> <p>(3)
 (墨書)「^{岩や滝を}賞して／美しき裏ら見てくゞる／岩や滝／^{高峰}」
 (体裁・法量等)
 昭和時代写 三六・一×六・一糎</p> <p>(4)
 (墨書)「^{梅溪先生の}善道を賞して／名筆の勝る筆力／光る書／^{高峰}」
 (体裁・法量等)
 昭和時代写 三六・二×六・一糎</p> <p>(5)
 (墨書)「^{小松島地藏寺}にて／薰風や清しき寺の朝詣／^曙」
 (体裁・法量等)
 昭和時代写 三六・二×六・〇糎</p> <p>(6)
 (墨書)「魚板打つ音に明けくれ寺涼し／^{喜堂}」
 (体裁・法量等)
 昭和時代写 三六・三×六・〇糎</p> <p>(7)
 (墨書)「獨月不畢春都無一點塵／物分七十九」
 (体裁・法量等)
 昭和時代写 三六・二×七・五糎</p> | <p>9枚</p> | <p>(8)
 (墨書)「^{鷺羽山よりの}展覧／行き交る舟を眼下に／鷺羽山／^{高峰}」
 (体裁・法量等)
 昭和時代写 三六・二×六・〇糎</p> <p>(9)
 (墨書)「小坡」
 (体裁・法量等)
 昭和時代写 三六・二×七・五糎</p> | <p>2
 (掛軸)
 (題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 昭和時代印刷 五八・八×二四・二糎
 (刊記) 醍醐天皇一千年御忌記念授與／西國第十一番札所／山城國総本山醍醐寺
 (備考) *観音菩薩の掛軸。</p> <p>3
 (掛軸)
 (題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 昭和時代印刷 六二・五×二〇・五糎
 (刊記) 小松島地藏寺
 (備考) *一面六臂の明王像。大元帥明王か。</p> <p>4
 弘法大師誕生會式
 (外題) 弘法大師誕生會式 (刷題簽)
 (内題) 弘法大師誕生會式
 (尾題) (ナシ)
 (体裁・法量等)
 江戸時代板 二八・二×四四・七糎 ^(第一紙) 卷子
 四周単辺 一紙一三・五行 ^(第二紙) 一二紙 紺色表紙
 (本文) 漢文・訓点附刻</p> | <p>1幅</p> <p>1幅</p> <p>1幅</p> <p>1卷</p> |
|--|-----------|--|---|---|

5 諸祭文

- 朱筆（注釈・仮名・合符・博士・合点）
- 墨書附箋（仮名）
- 不審紙アリ
- 〔刊記〕高野山経師ノ八左衛門
- 〔朱書〕「以_レ所習_レ私_ニ加_レ朱焉後日得_レ明師手入_ノ本_ニ而以_テ欲_ニ添_ニ削_ニ而已_一」（見返）
- 〔墨書〕「天保三年辰四月求焉國傳山地蔵寺有義」（見返）

1 卷

(1)

- 〔題〕（ナシ）
- 〔体裁・法量等〕

文化十二（二八一五）年頃写 三六・〇×二四・九糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

朱筆（補助線）〔本文同筆〕

墨筆（注釈・仮名・返点）〔本文同筆〕

〔奥書〕（ナシ）

〔備考〕*景行天皇から弘法大師に至る俗姓系図。

(2)

〔題〕大師御俗姓繼圖

〔体裁・法量等〕

文化十二（二八一五）年写 二四・九×三六・一糎

界線ナシ 一紙

〔本文〕漢文

朱筆（補助線）〔本文同筆〕

墨筆（仮名・返点・合符）〔本文同筆〕

〔奥書〕右高野山正智院經藏ヨリ出之可秘_云

宝曆三_癸酉年十二月朔日志度寺法印周峯以本書写之了

宝曆十_庚辰年十二月十三日金剛乘者雲情以本書写之了

寛政七_乙卯六月十九日無院宥桂法印以本書写之了

文化十二年六月十二日於撫養齊田寺以本写之了段関真

福寺資宥義

文化十二年六月廿一日小松寫地藏寺以本写之了金剛乘

2 通

6 老の寝こと

〔外題〕老の寝こと（直書）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

大正時代写力 二四・三×一六・八糎 四針

仮綴 紺色罫紙 一頁一〇行 一一丁 共紙表紙

〔本文〕平仮名

1 冊

8

(掛軸)

佛子有宜(「宜」の上から朱にて「雄(花押)」)

1幅

(題)(ナシ)

(体裁・法量等)

明治時代作成カ 七〇・二×一九・一糎

(墨書)「小松寫葉師寺住智泊」(表紙)

(備考) *両界曼荼羅図、不動尊の織物。

9

(帙)

○帙(墨書)「服部(朱印)」(内側)

(朱印)「服部」(单郭楕円印、内側)

(備考) *帙のみ残存。一四・二×六・八糎の聖教が収められたか。

1個

10

(白紙折本)

(1)

○帙(墨書)(ナシ・茶色題簽)

(外題)(ナシ・茶色題簽)

(内題)(ナシ)

(尾題)(ナシ)

(体裁・法量等)

昭和時代作成カ 一五・二×八・〇糎 折本

墨界 一頁三行 紺色布張表紙

(備考) *墨界のみの折本。

(2)

○帙(墨書)(ナシ・茶色題簽)

(外題)(ナシ・茶色題簽)

(内題)(ナシ)

(尾題)(ナシ)

2帖

11

(体裁・法量等)

昭和時代作成カ 一五・二×八・〇糎 折本

墨界 一頁三行 紺色布張表紙

(備考) *墨界のみの折本。

1帖

(眞言諸經常用集)

(外題)(題簽欠)

(内題)(ナシ)

(尾題)(ナシ)

(体裁・法量等)

大正二(一九一三)年活字印刷 一七・六×七・二糎

折本 界線ナシ 一頁五行 六四折 紫色表紙

(刊記) 明治四十一年二月二日印刷

同年同月六日發行

明治四十四年八月一日第二版印刷發行

大正二年一月三日第三版印刷發行

編輯者 上田實道/發行者 藤井佐兵衛

(備考) *一丁才の目録は以下のとおり。

般若理趣經 金剛界禮懺 胎藏界禮懺 觀音經 心

經秘鍵 般若心經 禮文 五大願 前讚 後讚 九

條錫杖 三陀羅尼 諸眞言 不動經

12

理趣法 金

(外題)(題簽欠)

(内題)理趣法 金

(尾題)(ナシ)

(体裁・法量等)

江戸時代写 一七・六×一一・六糎

折本 界線ナシ 一頁五行 二五折 薄茶色表紙

(本文)漢文 図繪

1帖

13

朱筆（注釈・仮名）〈本文同筆〉
 墨筆（注釈・仮名・返点・博士）〈本文同筆〉
 〈奥書〉（ナシ）

五大虚空蔵法 中私

〈外題〉 五大虚空蔵法 中私（書題簽）

〈内題〉 五大虚空蔵法 息災 増益 所望 天變

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

天保七（一八三六）年写 一七・二×一一・二纏

折本 界線ナシ 一頁六行 二五折 薄茶色布張表紙

〈本文〉 漢文

朱筆（注釈・句切点・合点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（注釈・仮名・返点・合符・合点）〈本文同筆〉

墨書附箋（注釈）

〈奥書〉 于此天保六乙未歲慕風損_レ苗而五穀不_レ登_ラ同七丙申_ノ

歲依_レ國命_ニ國中_ノ之密院各修_ニ此法_一折_ニ百穀成就_ラ當結

會_ニ于當山_ニ而三日之間勤_ニ修_{スル}此法_一十座十_ニ方遍_ラ之砌

以_ニ中院流先師繼歆之本紙_一爲_ニ行用_一私_ニ廣_レ之_ノ南阿

國傳山地蔵寺十九葉有義金剛

14

〔新刻五音〕 佛名會法則

〈外題〉 新刻 五音 佛名會法則 （刷題簽）

〈内題〉 佛名會法則

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 一四・五×一一・四纏 折本 界線ナシ

一頁四行 三七折（本文紙背ニ及ブ） 灰緑色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・返点・博士・注示符）

1帖

1帖

15

墨筆（注釈）

〈刊記〉 高野山大樂院藏版／經師八左衛門監司

〈朱書〉 「宥義加朱」（表紙）

〈墨書〉 「國傳山／地藏寺」（表紙）

「文政改元寅年十月／施主新町分講中投財」（紙背末）

「國傳山十七葉／苾芻長道誌」（紙背末）

「國傳山／宥義」（後表紙）

〔校正〕 大般若法則

〈外題〉 校 大般若法則 （刷題簽）

〈内題〉 大般若法則

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

安政三（一八五六）年板 一六・一×一二・六纏

折本 界線ナシ 一頁五行 一九折 紺色表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・声点・博士・句切点・注示符）

〈刊記〉 安政三丙辰七月再刻／高野山經師／八左衛門刻

〈朱印〉 「□□」（読メズ、表紙）

「寛□」（陰刻方印、最終折ウ）

「宥月」（単郭方印、最終折ウ）

〈朱書〉 「地藏寺」（表紙）

16

〔題未詳・聖教〕

〈外題〉（前欠）

〈内題〉（前欠）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

江戸時代写 一六・五×一二・〇纏

折本 墨界 一頁六行 五折 薄茶色表紙

1帖

1帖

〈本文〉漢文
墨筆(仮名・返点)〈本文同筆〉
〈奥書〉(ナシ)

17

般若心經秘鍵

〈外題〉般若心經秘鍵 (直書)

〈内題〉般若心經秘鍵 并序

〈尾題〉般若心經秘鍵

〈体裁・法量等〉

昭和十三(一九三八)年頃写 二四・六×一六・八糎

四針 袋綴 界線ナシ 一頁七行 一二丁 薄茶色表紙

〈本文〉漢文

墨筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・合点)〈本文同筆〉

墨書附箋(本文訂正)

〈奥書〉(ナシ)

〈墨書〉「昭和十三年七月十五日」(後表紙)

18

般若心經秘鍵

〈外題〉般若心經秘鍵 (直書)

〈内題〉般若心經秘鍵 并序

〈尾題〉般若心經秘鍵

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二四・七×一六・六糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 一三丁 灰綠色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・合符・声点・博士・合点)

墨筆(注釈)

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「神川」(単郭丸印、見返)

1冊

19 秘藏寶鑰
(1) 〈外題〉秘藏寶鑰上 (直書)

〈内題〉秘藏寶鑰卷上 并序

〈尾題〉秘藏寶鑰卷上

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二四・七×一六・五糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 一九丁 灰綠色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・博士・句切点・合点)

墨筆(注釈・仮名)

鉛筆(注釈・返点)

黒インク(注釈)

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「神川」(単郭丸印、見返)

〈墨書〉「□□寺／什物」(擦消) (後表紙)

〈外題〉秘藏寶鑰中 (直書)

〈内題〉秘藏寶鑰卷中

〈尾題〉秘藏寶鑰卷中

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 二四・八×一六・六糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 二八丁 灰綠色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆(合符・声点・博士・句切点・合点)

墨筆(注釈・仮名)

黒インク(注釈・仮名)

不審紙アリ

〈刊記〉(ナシ)

〈朱印〉「神川」(単郭丸印、見返)

〈墨書〉「□□寺／什物」(擦消) (後表紙)

1帖

(2)

3帖

(3)

〔外題〕秘藏寶鑰下 (直書)

〔内題〕秘藏寶鑰卷下

〔尾題〕秘藏寶鑰卷下

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二四・八×一六・六糎

粘葉 界線ナシ 一頁六行 三五丁 灰綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆 (仮名・合符・声点・博士・句切点・合点)

墨筆 (注釈・仮名)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「神川」(単郭丸印、見返)

〔墨書〕「□□寺／什物」(麻漉) (後表紙)

20 秘藏寶鑰聽書 三四合

〔外題〕秘藏寶鑰聽書 三四合 (書題簽)

〔扉題〕⑦秘藏寶鑰聽書卷三

①秘藏寶鑰聽書卷四

〔内題〕⑦(ナシ)

①秘藏寶鑰卷下

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二十六(一八九三)年写 二三・六×一六・二糎

四針 袋綴 界線ナシ 一頁一四行 七六丁 青色表紙

〔本文〕片仮名

朱筆 (注釈・朱引・合点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆 (注釈) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

不審紙アリ

〔奥書〕明治廿六年八月於高埜山写ス／東密求法沙門／智信藏

1冊

「大学林第四級生之時当書ヲ研究ス」(朱)

(卷三末)

于時明治廿六年八月於高埜山／書写了／求法沙門智信藏

(卷四末)

〔朱印〕「阿陽服部智信之印」(単郭長方印、扉)

〔服部〕(単郭方印、卷四内題下・卷四奥書部)

〔清泉〕(単郭・陰刻方印、卷四内題下・卷四奥書部)

21 金剛界念誦次第 三一葉

〔外題〕金剛界念誦次第 三一葉 (直書)

〔内題〕金剛界念誦次第

〔尾題〕金剛界念誦次第

〔体裁・法量等〕

享保八(一七二三)年写 一七・二×一六・四糎

粘葉 押界 一頁七行 七五丁 灰綠色表紙

〔本文〕漢文

朱筆 (注釈・仮名・返点・合符・声点・句切点・注示符)

(本文同筆)

墨筆 (注釈・仮名) (本文同筆)

墨書附箋 (注釈)

〔奥書〕享保八年癸卯四月上旬投財令書写了

同四月七日從金剛峯寺常樂院宝嚴師／傳受之了

〔朱点一校了〕(朱)／阿州小松嶋地藏寺住杜多繼雄

〔墨書〕「繼雄」(表紙)

22 胎藏界念誦次第 三一葉

〔外題〕胎藏界念誦次第 三一葉 (直書)

〔内題〕胎藏界念誦次第

〔尾題〕(ナシ)

1帖

〔墨書〕「繼雄」(表紙)
 〔奧書〕享保第八癸卯禪首夏令書写了／於高野山常樂院從寶嚴遮梨奉傳／受之訖四月六日了〔朱点〕／沙門繼雄拜

〔体裁・法量等〕
 享保八(一七二三)年写 一七・二×一六・四糎
 粘葉 押界 一頁七行 三五丁 灰綠色表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(仮名・返点・合符・声点・句切点・合点・注示符)
 〔本文同筆〕
 墨筆(注釈・仮名・本文訂正)〔本文同筆〕
 墨書附箋(注釈)
 不審紙アリ
 〔奧書〕享保第八稔四月上旬令書写了〔朱点〕／從金剛峯寺常樂院寶嚴遮梨傳受訖／杜多繼雄拜
 〔墨書〕「繼雄」(表紙)

〔外題〕聖如意輪念誦次第三十一卷 (直書)
 〔内題〕聖如意輪觀自在念誦次第
 〔尾題〕聖如意輪觀自在菩薩念誦次第
 〔体裁・法量等〕
 享保八(一七二三)年写 一七・二×一六・四糎
 粘葉 押界 一頁七行 三六丁 灰綠色表紙
 〔本文〕漢文
 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・合点・注示符・本文訂正)〔本文同筆〕
 墨筆(仮名)〔本文同筆〕
 鉛筆(注釈・仮名)

〔外題〕光明真言 (書題簽)
 〔内題〕光明三昧
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
 昭和時代写 一一・八×八・七糎
 折本 押界 一頁二〇五行 一〇折 薄茶色布張表紙
 〔本文〕漢文 平仮名 片仮名 梵字
 〔奧書〕〔ナシ〕

〔外題〕光明真言 (書題簽)
 〔内題〕光明三昧
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
 昭和時代写 一一・八×八・七糎
 折本 押界 一頁二〇五行 一〇折 薄茶色布張表紙
 〔本文〕漢文 平仮名 片仮名 梵字
 墨筆(博士)〔本文同筆〕
 〔奧書〕〔ナシ〕
 (1)
 〔外題〕理趣經 (書題簽)
 〔内題〕大樂金剛不空真實三摩耶經／般若波羅蜜多理趣品
 〔尾題〕〔ナシ〕
 〔体裁・法量等〕
 安政四(一八五七)年頃板 一〇・二×八・〇糎 折本

界線ナシ 一頁五行 二四折(本文紙背ニ及ブ)
灰綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

墨書附箋(注釈)

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(單郭方印、見返)

〔墨書〕「地藏寺」(表紙)

〔明治十一年寅年十月廿三日〕「金剛院主戒円比丘」(朱消)

(表末)

(2) 〔外題〕声明集 (書題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

安政四(一八五七)年板 一〇・二×八・〇糶 折本

界線ナシ 一頁四行 四三折(本文紙背ニ及ブ)

灰綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・博士・合点・注示符)

〔刊記〕安政四年巳四月日再刻/小田原經師

〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(單郭方印、見返)

〔墨書〕「地藏寺」(表紙)

〔明治十一年寅歲十一月廿三日〕「金剛院主戒円比丘」(朱消)

〔紙背末尾〕

27 增慧陀羅尼經

〔外題〕增慧陀羅尼經 (刷題簽)

〔内題〕增慧陀羅尼經

〔尾題〕增慧陀羅尼經

〔体裁・法量等〕

弘化三(一八四六)年頃板 一四・二×五・七糶

1帖

折本 界線ナシ 一頁三行 一一折 綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕時弘化三丙午孟秋良辰

阿州 大瓊 同 徳瑞/同 隆道 同 圓啓/

同 教榮 同 法順/同 英照 隱州 洋妙/

阿州 惠仁 讚州 心海/同 慈圓 備前 俊峯/

阿州 妙嚴 同 智觀/同 默淨/同 義海/

同 惠海 同 智玉

28 〔便蒙〕眞言宗檀用經典

*昭和十七(一九四二)年三版發行 岩原諦信編輯

松本日進堂本店

〔朱印〕「服部」(單郭楕円印、表末)

〔鉛筆書〕「服部」(表末・紙背最終折)

〔備考〕*表末尾に「便蒙眞言宗檀用經典正誤表」を付す。

29 蘇婆呼童子經

○帙〔題簽〕「蘇婆呼童子經」(刷題簽・表)

(1) 〔外題〕蘇婆呼童子經 上 (刷題簽)

〔内題〕蘇婆呼童子請問經卷上

〔尾題〕蘇婆呼童子請問經卷上

〔体裁・法量等〕

天保十一(一八四〇)年板 一四・四×六・六糶

折本 界線ナシ 一頁五行 五四折 薄茶色表紙

〔本文〕漢文

〔刊記〕(ナシ)

〔外題〕蘇婆呼童子經 中 (刷題簽)

〔内題〕蘇婆呼童子請問經卷中

〔尾題〕蘇婆呼童子請問經卷中

〔体裁・法量等〕

3帖

1帖

31

般若理趣經

- 帙〈題簽〉「般若理趣經」(刷題簽・表)
- 〈黒インク〉「地藏寺」(内側)
- 〈外題〉般若理趣經 (刷題簽)
- 〈内題〉大樂金剛不空眞實三摩耶經／般若波羅蜜多理趣品

1帖

30

密嚴院發露懺悔文

- 〈外題〉密嚴院發露懺悔文 (活字印刷)
- 〈内題〉密嚴院發露懺悔文
- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉大正十四(一九二五)年活字發行 一八・〇×七・八糎
- 折本 界線ナシ 一頁五行 三折 青紫色表紙
- 〈本文〉漢文
- 〈刊記〉天保十一(一八四〇)年板 一四・五×六・六糎
- 表帖所 經師伊右衛門

1帖

(3)

- 天保十一(一八四〇)年板 一四・五×六・五糎
- 折本 界線ナシ 一頁五行 四四折 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文
- 〈刊記〉(ナシ)
- 〈外題〉蘇婆呼童子經 下 (刷題簽)
- 〈内題〉蘇婆呼童子請問經卷下
- 〈尾題〉蘇婆呼童子請問經卷下
- 〈体裁・法量等〉天保十一(一八四〇)年板 一四・五×六・六糎
- 折本 界線ナシ 一頁五行 四八折 薄茶色表紙
- 〈本文〉漢文
- 〈刊記〉天保十一(一八四〇)年板 一四・五×六・六糎
- 表帖所 經師伊右衛門

32

歡喜天王華水供法

- 〈尾題〉(ナシ)
- 〈体裁・法量等〉昭和十五(一九四〇)年印刷發行 二六・三×八・六糎
- 折本 界線ナシ 一頁四行 三一折 小豆色表紙
- 〈本文〉漢文・訓点附刻
- 〈刊記〉昭和十五年二月廿一日印刷／昭和十五年二月廿五日發行
改纂著作
兼發行者 西村初三郎／發行所文海堂書店
- 〈黒インク書〉「地藏寺服部」(後見返)

1冊

33

梵網經菩薩戒品

- 〈外題〉歡喜天王華水供法 (直書)
 - 〈内題〉歡喜天花水供
 - 〈尾題〉(ナシ)
 - 〈体裁・法量等〉明治三十八(一九〇五)年写 一三・六×二〇・一糎
 - 四針 仮綴 界線ナシ 一頁九行 一三丁 共紙表紙
 - 〈本文〉片仮名
 - 墨筆(注釈・本文訂正)〈本文同筆〉
 - 〈奥書〉明治三十八年三月吉祥日／佛子隆珪拜写
 - 〈墨書〉「隆珪」(表紙)
-
- 梵網經菩薩戒品
 - 〈外題〉梵網經菩薩戒品 完 (書題簽)
 - 〈内題〉梵網經盧舍那佛說菩薩心地法門品第十
 - 〈尾題〉梵網經盧舍那佛說菩薩心地品卷下
 - 〈体裁・法量等〉江戸時代板 二〇・六×八・七糎
 - 折本 界線ナシ 一頁五行 六五折 青綠色表紙
 - 〈本文〉漢文・訓点附刻
 - 朱筆(注釈・仮名・返点・合符・声点・朱引・句切点・合

1帖

34

佛説無常經

臨終方訣附

〔外題〕佛説無常經

臨終方訣附

〔刷題簽〕

〔内題〕⑦佛説無常經

亦名三啓經

①臨終方訣

〔尾題〕⑦佛説無常經

①臨終方訣

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 二一・二×七・七糎

折本 界線ナシ 一頁四行 二二折 灰綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻〔佛説無常經〕ナシ

朱筆〔注釈・仮名・返点・合符・朱引〕

墨筆〔仮名・返点〕

〔刊記〕高野山大樂院藏板 經師八左衛門監司

〔朱印〕「寛黙」〔陰刻方印、最終折才〕

〔墨書〕「寛黙」〔表紙〕

〔爲西野氏代々先靈佛果乃至現存滅罪生善也〕此經讀誦之者凡一遍一遍回向者也〔最終折才〕

〔文化十五寅年三月祖師御入定日〕野峯留學書「神通乘沙門」朱宥雄智淳誌之〔朱印〕〔最終折才〕

〔備考〕*明和元年甲申十一月金剛峯寺阿闍梨龍領繁珠和南撰

〔新刻佛説無常經跋〕

1帖

35

大佛頂陀羅尼 大隨求陀羅尼 合本

〔外題〕大佛頂陀羅尼 大隨求陀羅尼 合本

〔刷題簽〕

〔内題〕⑦大佛頂大陀羅尼啓請法

①普遍光明清淨熾盛如意宝印心無能勝大明王大隨求陀羅尼

羅尼

〔尾題〕⑦大佛頂如来頂髻白蓋陀羅尼一首已竟

①〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 一五・二×六・六糎 折本 界線ナシ

一頁四行 四二折〔本文紙背ニ及ブ〕 青地蓮華模様表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻 梵字

墨筆〔注釈〕

〔刊記〕〔ナシ〕

〔墨書〕「地藏寺道場不出」〔見返〕

〔明治三十六季八月〕第二十三代智信需之〔紙背末〕

〔備考〕*寛政癸丑夏五月 西原乞士 島道謹識〔跋〕

36

孟蘭盆經

〔外題〕孟蘭盆經 平かな付

〔活字印刷題簽〕

〔内題〕佛説孟蘭盆經

〔尾題〕〔ナシ〕

〔体裁・法量等〕

昭和時代活字出版 一七・五×七・三糎 折本

四周双辺 一頁五行 五折 紫色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕製本發賣所 京都市寺町通五條上ル山城屋藤井佐兵衛

37 普門品

〔外題〕普門品

般若心經入 平かな附

〔活字印刷題簽〕

1帖

〔内題〕⑦妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第二十五

⑧摩訶般若波羅蜜多心經

〔尾題〕⑦(ナシ)

⑨般若心經

〔体裁・法量等〕

大正二(一九一三)年活字印刷発行 一六・六×六・〇糎

折本 灰緑色表紙

〔刊記〕大正二年一月二十日印刷／大正二年一月廿五日發行

著作兼發行者 此村庄助／發行書肆 此村欽英堂

〔墨書〕「大正六年三月三十日求之／南□性相学人／□庵／浩

□□士」(紙背)

〔備考〕*紙背に「佛説聖不動經」(活字・平仮名付)を貼付する。

38

〔觀音靈場〕三十三所詠歌

〔外題〕觀音靈場三十三所詠歌

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

大正時代印刷發行力 一五・三×六・二糎

折本 四周単辺 一頁三行程度 二一折 紫色表紙

〔本文〕平仮名

〔刊記〕(ナシ)

1帖

39

佛説孟蘭盆經

〔外題〕佛説孟蘭盆經

〔内題〕佛説孟蘭盆經

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和十(一九三五)年再版發行 一二・四×六・一糎

1帖

折本 紫色表紙

〔刊記〕昭和三年八月十日發行／昭和十年十月十日再版發行

編輯兼 大阪府北區朝日町拾番地 後藤信教 發行人

〔眞言諸經〕延壽經 三十四種

〔外題〕眞言諸經延壽經 三十四種 (活字印刷題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和二(一九二七)年活字印刷發行 一六・八×七・七糎

折本 四周単辺(一部分双辺) 一頁四行

四九折(本文紙背二及ブ) 紫色表紙

〔本文〕平仮名

〔刊記〕昭和二年三月十日印刷／昭和二年三月十五日發行

著作兼發行者 印刷者 渡部與吉／渡部與吉本店

41 金剛壽命經

〔外題〕金剛壽命經 (活字印刷題簽)

〔内題〕佛説金剛壽命陀羅尼經

〔尾題〕佛説金剛壽命陀羅尼經

〔体裁・法量等〕

大正十四(一九二五)年活字印刷發行

一八・四×七・〇糎 折本 薄茶色表紙

〔刊記〕(ナシ)

〔備考〕*大正十四年佛誕生日 高野山遍照光院兼務佐職 泉涌寺管長法性有鑠 (跋)

1帖

1帖

42

〔かるかや〕石童丸和讃

〔外題〕かるかや石童丸和讃全 (活字印刷題簽)

〔内題〕石童丸和讃

1帖

43

根本説一切有部戒經

○帙〈題簽〉「根本説一切有部戒經」(刷題簽、表)

〔備考〕*内側に受戒道場における所作についての朱書、並びに朱書附箋あり。

〔外題〕根本説一切有部戒經 (刷題簽)

〔内題〕根本説一切有部戒經

〔尾題〕根本説一切有部戒經

〔体裁・法量等〕

明治十三(一八八〇)年板 一八・三×六・七糎

折本 四周双辺 一頁四行 一一〇折 青地蓮華模様表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・句切点・合点)

〔刊記〕明治十三年六月十七日出版御届

眞言宗法務所／轉法輪藏版

功德主 高野山蓮上院 三枝高範／幹事 樹下覺三

發兌書肆 東京飯倉町五丁目 森江佐七

〔朱書〕「あき有性」(後見返)

〔版心題〕「根本説一切有部戒經」

44

理趣經^{并ニ}普門品心經

○鞘〈題〉「理趣經^{并ニ}普門品心經」(印刷)

〔外題〕理趣經^{并ニ}普門品心經 (刷題簽)

〔内題〕⑦佛説摩訶般若波羅蜜多心經

1帖

1帖

45

〔増補〕般若理趣經^{法要入}

○帙〈題簽〉「^増般若理趣經^{法要入}」(刷題簽、表)

〔外題〕^増般若理趣經^{法要入} (刷題簽)

〔目次題〕^増般若理趣經^{法要目次}

〔内題〕大樂金剛不空眞實三摩耶經／般若波羅蜜多理趣品

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二十一(一八八八)年板 一五・二×七・二糎

折本 四周单辺 一頁四行 四四折(本文紙背ニ及ブ)

紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕明治廿一年八月廿一日印刷／同年九月三日出版

著作者 權中僧正 吉堀慈恭／發行者 藤井佐兵衛／印刷者

藤本清次郎

〔朱印〕「服部」(单郭橢円印、表末・紙背末)

1帖

- 46 真言之要諦
 *大正十(一九二一)年活字発行、桑原眞瑞述、藤次寺発行
 〈朱引〉「服部」(単郭丸印、一頁)
 1冊
- 47 金剛智三藏と將軍米准那
 *昭和十六(一九四二)年活字発行、榊亮三郎講述、六大新報社発行
 〈インク書〉「徳島縣小松島町/地蔵寺/服部智門」(後表紙)
 1冊
- 48 [改訂増補] 書式集
 *昭和二十二(一九四七)年活字発行、高野山時報社編
 〈備考〉*昭和二十一年十二月改訂の書式集。
 1冊
- 49 高野山大師講に就いて
 *昭和時代活字発行、高野山大師講本部
 1冊
- 50 宗教團體法圖解 施行令 施行規則
 *昭和十五(一九四〇)年修補再版発行、深谷善三郎編纂、中央社
 〈朱印〉「徳島縣小松島町地蔵寺」(無郭印、表紙)
 1冊
- 51 眞言密教の要諦
 *昭和十四(一九三九)年活字発行、眞井覺深講述、教學文書第七輯古義眞言宗學務部、古義眞言宗々務所発行
 眞言宗宗制
 *昭和時代活字発行 代謄寫
 〈朱印〉「徳島縣小松島地蔵寺」(単郭方印、最終頁・後表紙)
 1冊
- 52 眞言宗宗制
 *昭和時代活字発行 代謄寫
 〈朱印〉「徳島縣小松島地蔵寺」(単郭方印、最終頁・後表紙)
 1冊
- 53 褒灑陀儀則
 1冊
- 54 妙法蓮華經觀世音菩薩普門品
 〈外題〉(題簽欠)
 〈内題〉妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第二十五
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 江戸時代板 二六・三×七・六糎
 折本 四周单边 一頁四行 一六折 灰綠色表紙
 〈本文〉漢文・訓点(声点・句切点) 附刻
 鉛筆(仮名)
 〈刊記〉(ナシ)
 1帖
- 55 大乘妙典
 2帖
- 〈外題〉褒灑陀儀則 □ (刷題簽)
 〈内題〉褒灑陀儀則
 〈尾題〉(ナシ)
 〈体裁・法量等〉
 元治二(一八六五)年頃板 九・七×六・八糎 一針
 仮綴(もと折本) 界線ナシ 一頁四行 三九丁
 灰綠色表紙
 〈本文〉漢文・訓点附刻
 朱筆(博士・注示符)
 墨筆(本文訂正)
 鉛筆(注釈・仮名)
 〈刊記〉金剛峯寺眞別處藏版
 〈朱印〉「徹源之印」(陰刻方印、見返・本文末)
 〈朱書〉「地蔵寺資/竹内生」(後見返)
 〈墨書〉「青蓮庵徒弟/小川龍應所持」(後見返)
 「青蓮庵徒弟/河野瑞雲調之」(後見返)
 〈備考〉*元治二年三月日小苾/蕪宥雄謹書(跋)

○帙〔墨書〕「大乘妙典」〔表〕

〔寶珠院〕〔裏〕

(1) 〈外題〉 大乘妙典 (刷題簽)

〈内題〉 妙法蓮華經序品第一

〈尾題〉 妙法蓮華經卷第四

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 一四・五×七・三糎 折本 界線ナシ

一頁六行 八八折(本文紙背ニ及ブ) 紺色表紙

〈本文〉 漢文・訓点(句切点) 附刻

〈刊記〉 (ナシ)

〈墨書〉 「國傳山」(見返)

(2) 〈外題〉 大乘妙典 (刷題簽)

〈内題〉 妙法蓮華經提婆達多品第十二 五

〈尾題〉 妙法蓮華經卷第八

〈体裁・法量等〉

江戸時代板 一四・五×七・三糎 折本 界線ナシ

一頁六行 八八折(本文紙背ニ及ブ) 紺色表紙

〈本文〉 漢文

〈刊記〉 (ナシ)

〈墨書〉 「國傳山」(見返)

56 増續大廣益會玉篇大全

○帙〔題簽〕「増續大廣益會玉篇大全 完」(刷題簽)

〈朱印〉「秋田屋／大坂北堀江／通六丁目／□□地書肆／

柏木與助」(双郭六角印、内側)

(1) 〈外題〉 四聲附韻／冠註
補開／類書字義 増續大廣益會玉篇大全 子丑
寅卯／首卷／自一畫
至三畫下 (刷題簽)

〈扉題〉 増續大廣益會玉篇大全

〈内題〉 増續大廣益會玉篇大全卷第一

〈尾題〉 卷之三 三畫下 終

〈体裁・法量等〉

3 冊

明治十六(一八八三)年板 一四・二×九・七糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 一八五丁 黒色表紙

〈本文〉 片仮名

朱筆(注示符)

〈刊記〉 (ナシ)

〈朱印〉「倉田之印」(陰刻単郭方印、見返)

〈版心題〉「増續會玉篇 同盟書房」

〈備考〉*「首卷總目」の添題簽あり。

〈外題〉 四聲附韻／冠註
補開／類書字義 増續大廣益會玉篇大全 辰巳
午未／自四畫上
至六畫上 (刷題簽)

〈内題〉 増續大廣益會玉篇大全卷第四上 四畫

〈尾題〉 増續大廣益會玉篇大全卷六上

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年板 一四・二×九・七糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二八七丁 黒色表紙

〈本文〉 片仮名

〈刊記〉 (ナシ)

〈備考〉*添題簽欠。

〈外題〉 四聲附韻／冠註
補開／類書字義 増續大廣益會玉篇大全 申酉
戌亥／自六畫下
至十七畫 (刷題簽)

〈内題〉 増續大廣益會玉篇大全卷六下 六畫

〈尾題〉 増續大廣益會玉篇大全卷十 大尾

〈体裁・法量等〉

明治十六(一八八三)年板 一四・二×九・七糎 四針

袋綴 四周双辺 一頁一〇行 二七七丁 黒色表紙

〈本文〉 片仮名

朱筆(注示符)

〈刊記〉 元禄五 壬申年 享保廿 乙卯年 再刻

安永九 庚子年 三刻 天保六 乙丑年 四刻

嘉永七 甲寅年 五刻 明治三年八月 六刻

明治十年七月 七刻 明治十三年八月 八刻

明治八年十一月十七日 版權免許

常樂會法則

- 〈外題〉常樂會法則 (刷題簽)
- 〈内題〉常樂會法則

1 帖

同十六年三月廿六日別製本御届
編輯人 住所不詳 故人 毛利貞齋
出版人 (住所略) 大坂府平民 山内五郎助 / 同 (住所略) 同上 松
村九兵衛 / 同 (住所略) 同上 豊田宇左衛門 / 同 (住所略)
同上 金尾爲七 / 同 (住所略) 同上 兒島伊兵衛 / 同 (住所略)
同上 前川善兵衛 / (以下略)
* 添題簽に目録あり。
* 末尾に「尚書堂辻本信太郎新刊書目」あり。

朝暮例時作法 勸善遮惡偈 (刷題簽) 1 帖

〈外題〉朝暮例時作法 付勸善遮惡偈 有快法印記

〈内題〉⑦朝暮例時作法

⑦勸善遮惡偈

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉
昭和四 (一九二九) 年出版 一七・二×一三・〇糎
折本 界線ナシ 一頁六行 一一折 深綠色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

〈刊記〉右二帖以古本令書寫之畢 / 南嶽密門
皆文化十三 丙六月十六日 以密門和 / 尚自筆正本於金剛峯寺眞
/ 別所拜寫之了 / 英俊

右以英俊阿遮梨自筆之 / 寫本爲基補寶号真言 / 等二三
所以刊刻一千部 / 爲 真福密寺 中興開山 傳燈大阿遮梨 / 隆辨大和尚並
顯法密念 / 信士觀蓮 自性信女 ア / 及人法興隆滅罪生
善 / 施行者也

昭和四 己巳年 / 神戸市下澤通一丁目 紀念山真福寺住職 / 少僧正伊達隆諦

彌勒法

- 〈外題〉彌勒法 中 御本地供 私記 (書題簽)
- 〈内題〉⑧彌勒法 私記 (書題簽)

1 帖

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉
江戸時代板 一六・六×一三・二糎 折本 界線ナシ
一頁四行 四三折 (本文紙背ニ及ブ) 紺色表紙

〈本文〉漢文 平仮名 片仮名 訓点 (博士) 附刻

朱筆 (注釈・校合・合符・博士・句切点・合点・注示符)
墨筆 (注釈・博士)

〈刊記〉高野山經師八左衛門板行
〈朱書〉「國傳山地藏寺 / 爲空所持」 (紙背末)

〈備考〉* 享保六年冬 / 十一月慧操誌 (跋)

常樂會法則 (刷題簽) 1 帖

〈外題〉常樂會法則

〈内題〉常樂會法則

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉
江戸時代板 一六・四×一三・〇糎 折本 界線ナシ
一頁四行 四五折 (本文紙背ニ及ブ) 紺色表紙

〈本文〉漢文 平仮名 訓点 (博士) 附刻

朱筆 (注釈・仮名・博士)
墨筆 (博士)

〈刊記〉金剛峯寺普門院藏梓 裝點所 經師八左衛門
〈朱印〉「德島縣小松島地藏寺」 (单郭方印、紙背末)

〈朱書〉「快明 (花押)」 (後見返)

〈青インク書〉「服部智門」 (紙背末)

常樂會法則

1 帖

●御本地供 私記

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

嘉永七(一八五四)年写 一七・三×一三・五糎

折本 押界 一頁六行 一八折 灰綠色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(仮名・合符・朱引・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕

同筆

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕右此表裏両帖嘉永第七龍集甲寅／秋九月吉旦新衆出仕之砌／奉爲三地兩所倍增威光爲自行寫之／深雄義算摩／英仁慧猛摩

61

四種^{延命院}支度

同記 山口傳 石山說延命院記

1冊

〔外題〕四種^{延命院}支度／同記

石山說延命院記

〔書題簽〕

〔扉題〕四種^{延命院}支度／同記

石山說延命院記

〔内題〕⑦護摩四種支度

①四種護摩記 延命院

②四種^{延命院}支度／^{延命院}山口傳

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保四(一八三三)年写 一七・四×一二・四糎 四針

袋綴 界線ナシ 一頁六行 五五丁 薄茶色表紙

〔本文〕漢文 函繪

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆

(注釈・校合・仮名・返点・声点)〔本文同筆〕

〔奥書〕文化十一 戊辰初冬廿八日以俊如比丘本書写之了／龍肝

〔護摩四種支度〕末

御本云／貞應二年四月廿五日

文化十一甲戌初冬廿八日以俊如比丘本書写之／龍肝

〔四種護摩記〕末

本云

建長五年十一月廿三日午刻書写／右石山内供御説云

文治三年卯月七日於円光院書写／求法沙門南無佛

享和四甲子正月 俊如

文化十一甲戌十月廿七日以右本於大和生駒峯／宝山寺

聖天華水供院主手替今日五箇日／座修行之餘假一日之間此一冊書写之了故／卒忽拙甚追而可清書者也 龍肝

于時天保四年巳六月南都真言院龍肝／大阿闍梨於當寺

安祥寺雲流傳授之／砌彼師本書写之 小松島地藏寺宥

義

(卷末)

〔墨書〕「宥義」(表紙・扉)

62

愛染法

〔外題〕愛染法 (書題簽)

〔内題〕愛染尊法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代写 一七・八×一一・六糎

折本 墨界 一頁六行 一〇折 紺色布張表紙

〔本文〕漢文

墨筆(仮名・返点)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

63

〔校正〕大般若法則

〔外題〕^校大般若法則

〔刷題簽〕

〔内題〕大般若法則

1帖

1帖

64

- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代板 一五・八×一二・六糎
- 折本 界線ナシ 一頁五行 一九丁 紺色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆 (注釈・声点・博士・句切点・注示符)
- 朱書附箋 (注釈)
- 〔刊記〕高野山経師／八左衛門刻
- 〔朱印〕「□□□宥性」(陰刻方印、表紙)
- 〔朱書〕「于時嘉永七寅年閏七月上旬明星院／等惠師以御本朱
點書入畢／金剛峯寺睿範^生廿有^一年」(最終折ウ)
- 〔墨書〕「地藏寺」(表紙)
- 〔備考〕*明和九壬辰十月／金剛峯寺靈瑞南龍誌 (跋)
- 出家受戒作法 再治本
高基
- 〔外題〕出家受戒作法 再治本
高基 (書題簽)
- 〔内題〕出家受戒作法
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
文政八(一八二五)年写 一五・八×一六・七糎 四針
- 袋綴 界線ナシ 一頁六行 一八丁 紺色表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・句切点・合点・注示符)
- 〔本文同筆〕
- 墨筆 (仮名・返点・合符・博士) 〔本文同筆〕
- 墨書附箋 (注釈)
- 〔奥書〕文政八乙酉之季極月上旬高基僧正再／治本書寫畢／
寛默智淳^世三十七^壽 (朱印)
- 〔朱印〕「寛默」(陰刻方印、奥書部)
- 〔備考〕*「云何得長壽／金剛不壞身／復以何因縁／得大堅固

1冊

65

- 常樂會法則
- 〔外題〕常樂會法則 (刷題簽)
- 〔内題〕常樂會法則
- 〔尾題〕(ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
江戸時代板 一六・〇×一三・〇糎 折本 界線ナシ
- 一頁四行 四五折 (本文紙背ニ及ブ) 紺色表紙
- 〔本文〕漢文 平仮名 訓点附刻
- 朱筆 (注釈・仮名・合符・声点・博士・句切点)
- 鉛筆 (注釈・仮名)
- 朱書附箋 (注釈)
- 〔刊記〕金剛峯寺普門院藏梓 裝點所 経師八左衛門
- 〔墨書〕「智淳」(表紙)
- 「文化十四丑季二月十五日寄附之永世／不朽淨財喜捨者
隨光妙縁滅罪／生善逆修善根功德円滿至禱矣／重乞壽
尽時积尊自現前淨土道／教示安養界往生弥陀佛聖化不
漏而已」(後見返)
- 「阿州小松島浦」(巻) 施主西野嘉右エ門母」(紙背刊記
左傍)
- 「於南嶽朱点加入了 宥雄智淳／所持」(最終折才)
- 〔常樂會〕(小口)
- 〔備考〕*皆明和／己丑仲夏上澣沙門廉峰謹識 (跋)
- 〔題末詳・声明集〕
- 〔外題〕(後補表紙)
- 〔内題〕(ナシ)
- 〔尾題〕(ナシ)

1帖

〈体裁・法量等〉

文化六（一八〇九）年頃板 一〇・六×七・八糎 折本
界線ナシ 一頁四行 四三折（本文紙背ニ及ブ）

後補藤色布張表紙

〈本文〉漢文 片仮名 訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・博士・注示符）

墨筆（注釈）

〈刊記〉金剛峯寺遍照光院藏版／小田原經師八左衛門

〈備考〉＊文化六己巳歲初秋（跋）

＊後補表紙には「Artistic Photograph」のタイトルあり。

〔新板五音〕三時法則

〈外題〉^{新板}五音三時法則（刷題簽）

〈内題〉三時勤行次第

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

享保十三（一七二八）年頃板 一四・四×一一・四糎
折本 界線ナシ 一頁四行 三九折（本文紙背ニ及ブ）

紺色表紙

〈本文〉漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・声点・博士・句切点・注示符）

墨筆（注釈）

墨書附箋（注釈）

〈刊記〉高野山經師八左衛門摹刻

〈朱印〉「寛黙」（陰刻方印、紙背末）

〈墨書〉「爲西野氏代々先祖菩提」（見返）

「文化十五年四月吉日於南山覓之／ 宥雄々（朱印）」

（紙背末）

「三時法則」（小口）

〈備考〉＊岩享保十三龍集著雍活灘授衣吉旦／南山沙門政真書

（跋）

68 古義真言宗制類纂

＊昭和十三（一九三八）年印刷発行、福岡琢明編纂、

古義真言宗事務所発行

（朱印）「徳島縣小松島地藏寺」（単郭方印、表紙）

1冊

69 金剛界念誦私記 西大寺流

〈外題〉金剛界念誦私記 西大寺流（書題簽）

〈内題〉金剛界念誦私記

〈尾題〉金剛界念誦私記

〈体裁・法量等〉

天明五（一七八五）年写 一六・七×一二・二糎 折本

墨界 一頁六行 六六丁（本文紙背ニ及ブ）

茶色地花模様布張表紙

〈本文〉漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・合符・句切点・注示符）〈本文同筆〉

墨筆（仮名・返点・合符・句切点・注示符）〈本文同筆〉

朱書附箋（注釈）

墨書附箋（注釈）

不審紙アリ

〈奥書〉元徳二年^庚卯月十五六七三箇日／書写了 倉部隱衫弟子

宗英

長福寺沙門金剛仏子尊鏡此書／藉者興正并法流也不慮
散失之／時見聞觸知之人成令法久住之／思可被告示西
大寺并長福寺者／也是則非稟承之器者不可有佗／人之
用故也

明曆丙申仲夏中旬以西大寺／西室御本菩提岡根以助筆

書／写之畢／ 宇治田原東陽巖松院相似比丘惠猛

書／写之畢／ 宇治田原東陽巖松院相似比丘惠猛

書／写之畢／ 宇治田原東陽巖松院相似比丘惠猛

天明五乙巳歲初秋中旬欽／書寫了／ 泉陽沙門積〔一〕
十〔二〕 五〔三〕

70 光明真言法

〔外題〕光明真言法西大寺 (書題簽)

〔内題〕光明真言法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天明九(一七八九)年写 一六・五×一三・〇糎

折本 押界 一頁七行 一四折 茶色地花模様布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符・句切点・注示符)〔本文
同筆〕

墨筆(注釈)〔本文同筆〕

朱書附箋(注釈)

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕右秘法者爲于初心之行者應于需而／私記之者也天明九己

酉孟春念八／日肅と書寫焉 小比丘曇溟

71 不動明王念誦次第西大寺流

〔外題〕不動明王念誦次第西大寺流 (書題簽)

〔内題〕不動明王念誦次第

〔尾題〕不動明王念誦次第

〔体裁・法量等〕

天明五(一七八五)年写 一六・六×一二・四糎 折本

墨界 一頁六行 一四折(本文紙背二及ブ)

茶色地花模様布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈・仮名)

〔奥書〕建治四年戊二月十七日於西大寺記之／ 金剛仏子叡尊

元徳三年辛正月十二日書写之／ 倉部隱衫弟子宗英

長福寺沙門金剛仏子尊鏡

明曆丙申仲夏中旬以西大寺西室／御本以期菩提岡根助

筆書写之之耳／ 巖松院金剛仏子惠猛

享保十四己年仲秋仲旬以野中／寺御本自書写之畢／

紫雲山金剛仏子貞記

天明五年丙午二月廿七日欽書写之之畢 金剛末資沙門

曇溟

72 不動護摩私記西大寺流

〔外題〕不動護摩私記西大寺流 (書題簽)

〔内題〕不動護摩私記息災

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天明六(一七八六)年写 一六・七×一二・四糎 折本

墨界(一部分押界) 一頁六行 一八折(本文紙背二及ブ)

茶色地花模様布張表紙

〔本文〕漢文 図絵

朱筆(注釈)〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

朱書附箋(注釈)

墨書附箋(注釈・仮名)

〔奥書〕本奥記云

已上作法者先年高野奥院／百箇日參籠之以不動護摩

／修之于時奉受師主法印御口／決記之乎求法沙門成

賢

喜祿元年十月七日於東大寺／中御門書写畢／ 叡尊

元徳二年庚卯月廿日書写之／ 倉部隱衫弟子宗英

73

金剛界頸次第

西大寺流

〔外題〕金剛界頸次第

西大寺流

〔書題簽〕

〔内題〕金剛界頸次第

〔尾題〕金剛界頸次第

〔体裁・法量等〕

天明六（一七八六）年写 一六・七×一二・二糎 折本

墨界 一頁六行 一一折（本文紙背二及ブ）

茶色地花模様布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆（注釈・仮名・返点・注示符）〔本文同筆〕

〔奥書〕本記云

文永五年戊辰十一月十九日／爲初行人記之 金剛仏子

叡一

元徳二年庚午卯月廿一日書写之／ 倉部隱衫弟子 宗英

長福寺沙門金剛仏子尊鏡

明曆丙申仲夏仲旬以西大寺西室御本期／并岡根以助筆

書写之畢／ 巖松院金剛仏子 惠猛

天明六丙午三月四日書写之畢／ 泉州沙門金剛資曇溟

1帖

75

〔内題〕土砂加持法則

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

昭和十九（一九四四）年発行 一五・二×一二・〇糎

折本 界線ナシ 一頁六行 二六折（本文紙背二及ブ）

紫色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕昭和十九年三月二十一日發行

著者 岡山縣勝田郡廣谷村 岩原諦信

發行所 大阪市天王寺區餌差町四十番地 心鏡社

配給元 東京都神田區淡路町二丁目九番地 日本出版配給株式會社

〔朱印〕「服部」（單郭橢円印、紙背末）

〔題末詳・声明集〕

〔外題〕（ナシ・金色布題簽）

〔内題〕（ナシ）

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

享保十一（一七二六）年頃板 一三・九×一一・五糎

折本 界線ナシ 一頁四行 四五丁（本文紙背二及ブ）

青綠色布張表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（注釈・仮名・博士・注示符）

墨筆（注釈・仮名）

〔刊記〕高野山小田原經師八左衛門摹刻

〔朱印〕「徳法」（陰刻長方印、見返・表末・紙背末）

〔墨書〕「宥金」〔墨消〕（紙背末）

〔地藏院昌光寺／□□〕〔墨消〕（紙背末）

〔宥金代〕〔墨消〕（紙背末）

〔求寂徳法〕（紙背末）

1帖

74

土砂加持法則

〔外題〕土砂加持法則 〔刷題簽〕

1帖

能作性寶輪華合行秘法

1 帖

御所流動行式次第

* 昭和時代活字印刷のパンフレット、御所流総本部

1 枚

〔黒インク書〕「地藏寺」(後表紙)
〔備考〕* 岩ノ享保十一年歳在丙午冬十ノ一月上旬紀州金剛峯寺中ノ院流齋沙門眞源敬識(重行舊本聲明集序)

1 帖

〔新刻五音〕佛生會法則

〔外題〕^{新刻}佛生會法則 (刷題簽)

〔内題〕佛生會法則

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明和元(一七六四)年頃板 一四・五×一一・二糎

折本 界線ナシ 一頁四行 二〇折 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点(博士)附刻

朱筆(注釈・仮名・博士・注示符)

墨書附箋(注釈)

〔刊記〕高野山大樂院藏板ノ經師八左衛門監司

〔墨書〕「般若寺」(表紙)

〔搔上山真福寺所用〕(表末)

〔于時寛政六寅禩三月〕(卷末)

〔備考〕* 明和元年甲申冬十月金剛峯寺ノ進流末資靈瑞南龍謹誌(跋)

* 紙背に「弘法大師誕生會法則」を板本をもとに書写

する。紙背に以下の奥書あり。

皆天保十亥歳水無月中旬本坊ノ御本書写畢ノ搔

上山現主ノ金剛子円雅

般若寺務主ノ次受^ニ有性

* 昭和七(一九三二)年活字発行、中居全雅編輯発行、六大新報社印刷部

1 帖

引導作法

○ 帙(題簽)「引導作法」(書題簽、表)

〔外題〕(ナシ・茶色題簽)

〔内題〕引導作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 一四・五×一五・二糎

粘葉 界線ナシ 一頁七行 四四丁 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻 片仮名

墨書附箋(注釈)

〔刊記〕經師八左衛門

〔朱印〕「崎□善□」(陰刻方印、見返)

〔墨書〕「地藏寺」(表紙)

土砂加持法

1 帖

○ 帙(墨書)「沙門ノ覺濟主」(内側)

〔朱印〕「神川」(單郭丸印、内側)

〔外題〕(ナシ)

〔内題〕土砂加持法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

天保三(一八三二)年写 一五・六×一三・二糎 折本

押界 一頁七行 一四折(本文紙背ニ及ブ) 青綠色表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・合符・句切点・合点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・博士)〔本文同筆〕

墨書附箋(注釈)

81

引導作法

- 〔奥書〕天保三年^{壬辰}歲冬十一月日／於新宮山道場書寫之／沙門弘鳳（朱印・朱印）
- 〔朱印〕「神川」（單郭丸印、見返）
- 〔弘〕（陰刻方印、奥書部）
- 〔鳳〕（陰刻方印、奥書部）

1帖

- 〔外題〕（ナシ）
- 〔内題〕引導作法
- 〔尾題〕（ナシ）
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代板 一四・四×一五・二糎
- 粘葉 界線ナシ 一頁七行 四三丁 紺色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻 片仮名
- 朱筆（注示符）
- 墨筆（注釈）
- 〔刊記〕（ナシ）
- 〔墨印〕「小松嶋地藏寺」（陰刻方印、後見返）
- 〔墨書〕「小松島浦村／地藏寺資」（見返）
- 「寶曆九己卯年／閏七月吉祥日／真亮幽高／地藏寺（墨印）」（後見返）

82

聲明集

- 〔外題〕聲明集 付御影供養（朱書題簽）
- 〔内題〕（ナシ）
- 〔尾題〕（ナシ）
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代板 一七・〇×一二・八糎 折紙 界線ナシ
- 一頁四行 四二折（本文紙背ニ及ブ） 紺色表紙
- 〔本文〕漢文 片仮名 訓点附刻

1帖

83

袖珍御和讃

- 朱筆（注釈・仮名・声点・注示符）（本文同筆）
- 墨筆（仮名・博士）（本文同筆）
- 〔刊記〕（ナシ）
- 〔墨書〕「國傳山地蔵寺」（紙背末）
- 〔備考〕*後表紙とも何折か脱落あり。

1冊

- 〔外題〕袖珍御和讃 □□□□（刷題簽）
- 〔見返題〕袖珍御和讃^{平假名附} □□□□／□□□□ 阿彌陀經合本
- 〔内題〕（ナシ）
- 〔尾題〕佛説阿彌陀經
- 〔体裁・法量等〕
- 明治十七（一八八四）年出版 一四・八×一〇・四糎
- 四針 袋綴 界線ナシ 一頁四〜六行 一三五丁
- 朱色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻 平仮名
- 〔刊記〕明治十七年五月六日御届／同五月卅一日出版
- 製本發賣所 心齋橋北詰八拾九番屋敷 中村鐘美堂

84

御影供表白

- 〔外題〕御影供表白（刷題簽）
- 〔内題〕（ナシ）
- 〔尾題〕（ナシ）
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代板 一四・三×一一・四糎
- 折本 界線ナシ 一頁四行 一二折 紺色表紙
- 〔本文〕漢文 片仮名 訓点附刻
- 朱筆（注釈・仮名・合符・声点・博士・合点）
- 墨筆（注釈）

1帖

85

〔刊記〕經師八左衛門
〔墨書〕「國傳山」(表紙)
「地藏寺資／勇瓊持」(後見返)

〔新刻〕仁王經表白

〔外題〕^新刻仁王經表白 (刷題簽)

〔内題〕仁王經表白

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明和九(一七七二)年頃板 一四・六×一一・五糎

折本 界線ナシ 一頁五行 一八折 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(博士)

〔刊記〕南山經師／八左衛門刻

〔朱書〕「文化十四季正月吉日／国傳山／寶珠院宝庫」(後見返)

〔墨書〕「宥雄所持」(紙背)

〔備考〕*明和九壬辰十一月／金剛峯寺靈瑞南龍誌(跋)

86

〔新刻〕仁王經表白

〔外題〕^新刻仁王經表白 (刷題簽)

〔内題〕仁王經表白

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明和九(一七七二)年頃板 一四・六×一一・五糎

折本 界線ナシ 一頁五行 一八折 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・博士・句切点)

〔刊記〕南山經師／八左衛門刻

〔朱書〕「宥義」(表紙)

1帖

1帖

87

出家作法

〔外題〕出家作法 (直書)

〔内題〕出家作法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

文化十三(一八一六)年写 一六・八×一二・〇糎

折本 押界 一頁六行 一三折 共紙表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(注釈・仮名・返点・合符)〔本文同筆〕

〔奥書〕右出家略作法善通寺西院／所用

享和二壬戌夏六月十三日^{月曜}／權僧正嚴藏

右御本書写給正興精舍祥瑞律師／直／筆本拜寫文化十三

子年十二月吉日／城南小松嶋浦國傳山地藏密寺／第

十六葉法印宥國

願以此作法永世爲度人籍此法授与廣利諸群生

88

理趣經法

〔外題〕^金理趣經法^{三十一} (書題簽)

〔内題〕^金裏導師作法大事 (直書)

〔内題〕^金理趣經法

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

1帖

1帖

89

〔新刻五音〕佛名會法則

〔外題〕^{新刻}五音 佛名會法則 (刷題簽)

〔内題〕佛名會法則

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆十二(一七六二)年頃板 一四・六×一一・二糎
折本 界線ナシ 一頁四行 三七折(本文紙背ニ及ブ)

灰綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・博士)

〔刊記〕高野山大樂院藏板／經師八左衛門監司

〔朱書〕「宥義加朱」(表紙)

「右加朱了宥義」(紙背刊記右傍)

〔墨書〕「國傳山／地藏寺」(表紙)

「文政改元寅十月／施主當浦新町講中投財／國傳山十七

葉苾芻長道誌」(紙背末)

〔備考〕*寶曆十二年壬午三月／日金剛峯寺靈瑞南龍識(跋)

90

〔新刻五音〕佛名會法則

〔外題〕^{新刻}五音 佛名會法則 (刷題簽)

〔内題〕佛名會法則

1帖

1冊

91

〔表白集〕

〔外題〕□□□表白集 (刷題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 一五・二×一一・〇糎 折本 界線ナシ

一頁七行 三三折(本文紙背ニ及ブ) 紺色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔墨書〕^共「(題簽)」

「共 藥王寺」(表紙)

「藥王寺宥深上人／求之」(見返)

「二之内」(見返)

「於高野山求之 宥深上人」(後見返)

「阿闍梨智囊得求之」(後見返)

「二冊之内」(後見返)

1帖

92

褒灑陀儀則

〔阿州海部郡日和佐／醫王山藥王寺宥深求之／文政二卯年十二月〕（紙背末）
〔藥王寺宥深上人〕（後表紙）
〔王〕（天小口）
〔共二王〕（地小口）

1冊

94

高王觀音經

仮綴（もと折本） 界線ナシ 一頁四行 三九丁
灰綠色表紙
〔本文〕漢文・訓点附刻
墨筆（注釈）
〔刊記〕金剛峯寺眞別處藏版
〔備考〕＊元治二年三月日小苾／藟宥雄謹書（跋）

1帖

〔外題〕高王觀音經 附高王經緣故
白衣感應記

〔内題〕高王白衣觀音經

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

昭和九（一九三四）年再版發行 一六・七×六・六糎

折本

〔刊記〕昭和九年三月十五日再版印刷／昭和九年三月二十日再

板發行

著作兼
發行者 此村庄助／發行書肆 此村欽英堂

95

自我偈

〔外題〕自我偈（刷題簽）

〔内題〕①妙法蓮華經方便品第二

②妙法蓮華經如來壽量品第十六

③妙法蓮華經陀羅尼品第二十六

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

明治十二（一八七九）年板 一六・二×六・二糎

折本 四周单边 一頁三行 一六折 灰青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆（句切点）

〔刊記〕明治十二年八月一日御届／全 全月 出版

1帖

93

褒灑陀儀則

〔外題〕布薩法則（直書）

〔内題〕褒灑陀儀則

〔尾題〕（ナシ）

〔体裁・法量等〕

元治二（一八六五）年頃板 九・六×六・八糎 一針

1冊

96

〔墨書〕「翻刻人 大阪府平民 松本善助 東區南久太郎町 四丁目八番地」
「南海方士／森本神堂／持之」(後表紙)

〔新刻五音〕佛生會法則

〔外題〕^{新刻}佛生會法則 (刷題簽)

〔内題〕^{五音}佛生會法則

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明和元(一七六四)年頃板 一四・五×一一・二糎

折本 界線ナシ 一頁四行 二〇折 灰綠色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

朱筆(注釈・仮名・博士・注示符)

墨筆(注釈・仮名・声点・博士)

〔刊記〕高野山大樂院藏板／經師八左衛門監司

〔朱書〕「阿陽」(表紙)

〔墨書〕「國傳山」(表紙)

〔上下〕(小口)

〔備考〕*明和元年甲申冬十月金剛峯寺／進流末資靈瑞南龍誌

(跋)

*紙背に「對揚」を書写する。

97

御影供表白

○帙〔墨書〕「御影供表白」(表)

「地藏寺」(表)

「國傳山」(内側)

〔外題〕御影供表白 (刷題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

江戸時代板 一四・二×一一・三糎

1帖

1帖

98

土砂加持用意 土砂供養導師法則

○帙〔墨書〕(ナシ)

〔朱印〕「露口智章」(単郭方印、内側)

(1) 〔外題〕土砂加持用意 (書題簽)

〔内題〕土砂加持用意

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

宝曆八(一七五八)年写 一六・六×一二・一糎 折本

界線ナシ 一頁五行 一五折(本文紙背ニ及ブ)

茶色地花模様布張表紙

〔本文〕漢文

朱筆(注釈・仮名・声点・博士・句切点・合点・注示符)

〔本文同筆〕

墨筆(仮名・返点・合符・博士)〔本文同筆〕

朱書附箋(注釈)

墨書附箋(注釈)

〔奥書〕寶曆八戊寅十一月十七日／仁王院現住宜諄調之

〔朱印〕「露口智章」(単郭方印、後見返)

〔墨印〕「宜淳」(単郭丸印、一折才)

〔外題〕土砂供養導師法則 (書題簽)

〔内題〕土砂供養導師法則

〔尾題〕(ナシ)

2帖

- 〔体裁・法量等〕
- 宝曆八（一七五八）年写 一六・六×一二・二糰 折本
- 界線ナシ 一頁五行 二九折（本文紙背ニ及ブ）
- 茶色地花模様布張表紙
- 〔本文〕漢文 片仮名
- 朱筆（注釈・仮名・返点・博士・合点・注示符）（本文同筆）
- 墨筆（注釈・仮名・返点・博士・本文訂正）（本文同筆）
- 朱書附箋（注釈）
- 墨書附箋（注釈・図繪）
- 〔奥書〕寶曆八戊寅十一月十七日／仁王院現住宜諄調之
- 〔朱印〕「露口智章」（单郭方印、後見返）
- 〔墨印〕「宜淳」（单郭丸印、一折才）
- 〔新刻五音〕佛名會法則
- 〔外題〕^{新刻}佛名會法則 （刷題簽）
- 〔内題〕佛名會法則
- 〔尾題〕（ナシ）
- 〔体裁・法量等〕
- 宝曆十二（一七六二）年頃板 一四・四×一一・二糰
- 折本 界線ナシ 一頁四行 三七折（本文紙背ニ及ブ）
- 紺色表紙
- 〔本文〕漢文・訓点附刻
- 朱筆（注釈・仮名・博士・句切点・注示符）
- 墨筆（注釈）
- 〔刊記〕高野山大樂院藏板／經師八左衛門監司
- 〔朱書〕「地藏寺」（表紙）
- 〔墨書〕「護持長道」（見返）
- 〔備考〕＊寶曆十二年壬午三月／日金剛峯寺靈瑞南龍識（跋）

1帖

- 問答講表白 報恩講表白
- 〔外題〕問答講表白／報恩講表白 （書題簽）
- 〔内題〕（ナシ）
- 〔尾題〕（ナシ）
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一五・五×一二・〇糰 折本 界線ナシ
- 一頁四行 一九折（本文紙背ニ及ブ） 紺色表紙
- 〔本文〕漢文
- 朱筆（注釈・返点・合符・声点・博士）（本文同筆）
- 墨筆（注釈・仮名・返点・声点）（本文同筆）
- 墨書附箋（注釈）
- 〔奥書〕（ナシ）

1帖

- 〔南山進流〕明神講法則
- 〔外題〕^{南山進流}明神講法則 （書題簽）
- 〔内題〕（ナシ）
- 〔尾題〕（ナシ）
- 〔体裁・法量等〕
- 江戸時代写 一四・一×一一・四糰
- 折本 界線ナシ 一頁四行 一四折 灰綠色表紙
- 〔本文〕漢文
- 墨筆（注釈・仮名・博士・句切点・注示符）（本文同筆）
- 〔奥書〕（ナシ）

1帖

- 聲明集
- 帙〔題簽〕（ナシ・茶色題簽）
- 〔墨書〕「徳島縣小松島町／地藏寺中／前田智禪」（内側）
- 〔外題〕聲明集上 （刷題簽）
- 〔内題〕（ナシ）
- 〔尾題〕（ナシ）

2帖

103

光明真言

(1)

○帙〔朱書〕「地藏寺／用所」〔内側〕

〔外題〕光明真言法 (書題簽)

〔内題〕光明三昧

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 一〇・八×七・八糎 折本 界線ナシ

3部

(2)

〔体裁・法量等〕

明治二十三(一八九〇)年板 一一・〇×八・〇糎 折本

界線ナシ 一頁五行 二四折〔本文紙背ニ及ブ〕

灰青色表紙

〔本文〕漢文・訓点附刻

〔刊記〕(ナシ)

〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」〔單郭方印、表紙〕

〔墨書〕「地藏寺道場用」〔表紙〕

〔外題〕聲明集下 (刷題簽)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治二十三(一八九〇)年板 一一・〇×八・〇糎 折本

界線ナシ 一頁四行 四五折〔本文紙背ニ及ブ〕

灰青色表紙

〔本文〕漢文 片仮名 訓点附刻

〔刊記〕明治二十三年八月廿一日印刷／同年同月卅一日出版

發行兼印刷者 和歌山縣平民前岡久五郎

〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」〔單郭方印、表紙〕

〔墨書〕「地藏寺道場用」〔表紙〕

〔備考〕「明治三十六季八月／第二十三代智信需之」〔紙背末〕

*文化六己巳歲初秋(跋)

104

定慧十六大菩薩讚

(1)

○帙〔題簽〕「定慧十六大菩薩讚」〔刷題簽、表〕

〔外題〕^{南山}定慧十六大菩薩梵讚 (刷題簽)

^{南山}定慧十六大菩薩漢讚 (刷題簽)

^{進流}定慧十六大菩薩漢讚 (刷題簽)

2帖

(3)

〔外題〕光明真言 (書題簽)

〔内題〕光明三昧

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 一〇・八×八・〇糎 折本 界線ナシ

一頁二(五行) 一〇折(後三折白紙) 薄茶色布張表紙

〔本文〕平仮名 片仮名 梵字

朱筆(注釈・博士・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(博士)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

(2)

一頁二(五行) 一〇折(後三折白紙) 薄茶色布張表紙

〔本文〕平仮名 片仮名 梵字

朱筆(注釈・博士・句切点・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(博士)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕光明真言 (書題簽)

〔内題〕光明三昧

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 一〇・九×八・〇糎 折本 界線ナシ

一頁二(五行) 一〇折(後三折白紙) 薄茶色布張表紙

〔本文〕平仮名 片仮名 梵字

朱筆(注釈・博士・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(博士)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

〔外題〕光明真言 (書題簽)

〔内題〕光明三昧

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

明治時代写 一〇・八×八・〇糎 折本 界線ナシ

一頁二(五行) 一〇折(後三折白紙) 薄茶色布張表紙

〔本文〕平仮名 片仮名 梵字

朱筆(注釈・博士・注示符)〔本文同筆〕

墨筆(博士)〔本文同筆〕

〔奥書〕(ナシ)

105

- 〔南山進流〕 明神講法則
 - 〔外題〕 南山進流 明神講法則 (書題簽)
 - 〔内題〕 (ナシ)
 - 〔尾題〕 (ナシ)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 明治時代写 一四・四×一一・四糎
 - 折本 界線ナシ 一頁二、六行 一五折 青色表紙
 - 〔本文〕 漢文
 - 墨筆 (注釈・博士・句切点) (本文同筆)
- 1帖

(2)

- 〔内題〕 (ナシ)
- 〔尾題〕 (ナシ)
- 〔体裁・法量等〕
- 明治時代板 一四・六×一一・二糎 折本 界線ナシ
- 一頁四行 六折 (本文紙背ニ及ブ) 灰青色表紙
- 〔本文〕 漢文・訓点附刻
- 〔刊記〕 高野山無量壽院藏版 / 小田原經師八左衛門莊貼
- 〔備考〕 * 皆元文二年 / 六月既望南山沙門眞源謹識 (跋)

108

- 〔外題〕 佛說高王白衣觀音經
 - 〔内題〕 (前欠)
 - 〔尾題〕 (未詳)
 - 〔体裁・法量等〕
 - 明治時代板 一二・六×六・〇糎 折本 四周单边
 - 一頁四行 六九折 紺色表紙
 - 〔本文〕 漢文・訓点附刻 梵字
 - 墨筆 (注釈)
 - 赤鉛筆 (句切点)
 - 〔刊記〕 (未詳)
- 1帖

107

- 佛說高王白衣觀音經
 - 〔外題〕 (前表紙欠)
 - 〔内題〕 佛說高王白衣觀音經
 - 〔尾題〕 白衣重包感應觀世音菩薩摩訶薩經
 - 〔体裁・法量等〕
 - 明治時代板 一六・二×六・六糎 折本 四周双边
 - 一頁四行 一三折 (本文紙背ニ及ブ) 灰青色表紙
 - 〔本文〕 漢文・訓点附刻 平仮名
 - 〔刊記〕 (ナシ)
 - 〔墨書〕 「求寂宥性守」 (後見返)
- 1帖

106

- 〔奥書〕 (ナシ)
 - 〔帙〕
 - 帙 (題簽) 「真言宗諸口口典」 (刷題簽、表)
 - 〔朱印〕 「徳島縣小松島地藏寺」 (単郭方印、内側)
 - 〔備考〕 * 帙のみ残存。一二・四×五・八糎ほどの聖教を収めたか。
- 1帙

109

梵網經盧舍那佛說菩薩心地法門品

〈外題〉 (題簽欠)

〈内題〉 梵網經盧舍那佛說菩薩心地法門品第十

〈尾題〉 梵網經盧舍那佛說菩薩心地品卷下

〈体裁・法量等〉

文久二(一八六二)年板 一六・四×六・八糎 折本

四周単辺 一頁五行 七一折 灰青色布張表紙

〈本文〉 漢文・訓点附刻

朱筆 (注釈・仮名・注示符)

〈刊記〉 享保七壬寅年初秋刻成／文久二壬戌年仲秋八刻

京師 柳枝軒 六角通寺町西江入町 小川多左衛門敬刻

〈朱書〉 「明治十五年六月夏安居佛子宥瓊」 (見返)

〈墨書〉 「明治十五年六月夏安居佛子宥瓊」 (見返)

「福山求之」 (見返)

1帖

110

(スタンブ帳)

〈外題〉 (ナシ・素紙題簽)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和十二(一九三七)年頃作成 一五・七×一〇・八糎

折本 界線ナシ 一〇折 黒色布張表紙

〈備考〉 * 「名所江戸百景」三二種、「花鳥十二ヶ月」一二種、

「年中行事」一〇種、「日本海大海戦」「賀正」等の
スタンブを集める。

1帖

112

在家勤行法則

〈外題〉 在家勤行法則 (刷題簽)

〈内題〉 在家勤行法則

〈尾題〉 在家勤行法則^畢

〈体裁・法量等〉

大正二(一九一三)年發行 一六・二×九・九糎 折本

界線ナシ 一頁四行 一四折 (本文紙背二及ブ)

紫色表紙

〈本文〉 漢文 平仮名 訓点附刻

鉛筆 (注釈・博士)

〈刊記〉 大正二年三月廿四日印刷／大正二年四月二日發行

發行兼印刷者 藤井佐兵衛／發行所 藤井文政堂／同 六大新報

社

〈朱印〉 「前田」 (単郭方印、紙背末)

1帖

111

在家勤行法則

〈外題〉 在家勤行法則 (刷題簽)

〈内題〉 在家勤行法則

1帖

115

五日三時理趣法並開結作法
(外題) 五日三時理趣法並開結作法 (書題簽)

1帖

117

不動護摩私記

1卷

114

無常表白

(外題) 無常表白 (刷題簽)

(内題) (ナシ)

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

明治時代板 一四・五×一一・四糎

折本 界線ナシ 一頁四行 一三折 灰綠色表紙

(本文) 漢文 片仮名 訓点附刻

(刊記) 高野山經師八左衛門摹刻

1帖

116

(掛軸)

(題) (ナシ)

(体裁・法量等)

明治時代作成力 四七・二×一六・〇糎

(墨書) 「母上方傳來之尊躰／大正八年七月_二表具仕直_スと也／

古エ嘉佐太／七十六翁也」(端裏)

(備考) *阿弥陀如来像。

1幅

113

土砂加持

(外題) 土砂加持 (直書)

(内題) 土砂加持法則

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

明治時代写 一五・五×一三・二糎 折本 押界

一頁七行 二〇折(本文紙背ニ及ブ) 灰綠色表紙

(本文) 漢文

朱筆(注釈・仮名・合符・声点・博士・句切点・合点・注

示符) (本文同筆)

墨筆(仮名・返点・博士) (本文同筆)

墨書附箋(本文訂正)

(奥書) (ナシ)

(朱印) 「神川」(単郭丸印、表紙・見返)

1帖

(黒インク書) 「服部智門」(見返)
(青インク書) 「前田智禪持(朱印)」(紙背末)

(内題) 理趣經法

(尾題) (ナシ)

(体裁・法量等)

元禄十六(一七〇三)年写 一六・〇×一一・六糎 折本

界線ナシ 一頁四行 二三折(本文紙背ニ及ブ)

茶色地花模様布張表紙

(本文) 漢文 片仮名

朱筆(注釈・校合・仮名・返点・合符・博士・句切点・合

点・注示符・本文訂正) (本文同筆)

墨筆(注釈・校合・博士) (本文同筆)

墨書附箋(注釈)

(奥書) 爲四恩高德諸佛天等御恩奉報酬之也／維時万治二天己

亥長月日／淡州三原郡威光寺長宥法印八十三才／書

之畢

元禄十六次癸未載臘月十八日以右の本／書之畢老眼不

明之故脱字多少分改之／雖然頑愚之野人何有變鈍石成

於金理／哉後生整焉／同郡阿万庄東村妙觀寺惠旭春

秋廿有／九

「阿州勝浦郡小松島浦國傳山／地藏寺道場所用院外不

出」(朱)

- 〈外題〉 (表紙破損)
- 〈内題〉 不動護片私記
- 〈尾題〉 (後欠)
- 〈体裁・法量等〉
- 江戸時代写 一四・六×五〇・二糎 (第二紙) 卷子
- 墨界 一紙二行 (第二紙) 四〇紙 赤茶色布張表紙
- 〈本文〉 漢文
- 墨筆 (仮名・返点) 〈本文同筆〉
- 〈奥書〉 (未詳)

箱外 1

*布紐にて一括される。

- 1 (檀徒名簿・初穂台帳)
- (1) 〈外題〉 (ナシ)

- 〈内題〉 (ナシ)
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉

昭和三十四 (一九五九) 年〳四十二 (一九六七) 年作成
 二六・七×一九・二糎 四針 仮綴

眞言宗檀徒名簿記入用紙使用 七二紙 黒表紙
 〈備考〉 *小松島市新港、北浜、日峯住宅、山中田、鳳栄町中
 田の住所別に綴る。

- (2)

- 〈外題〉 (ナシ)
- 〈内題〉 (ナシ)
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉

昭和三十四 (一九五九) 年〳四十一 (一九六六) 年作成
 二六・七×一九・三糎 二針 仮綴

- (3)

- 〈備考〉 *中町、初佐町、新町堀川の住所別に綴る。
- 〈外題〉 (ナシ)
- 〈内題〉 (ナシ)
- 〈尾題〉 (ナシ)
- 〈体裁・法量等〉

昭和三十四 (一九五九) 年〳四十二 (一九六七) 年作成

(7)

〈外題〉(ナシ)

〈備考〉*港町、阿南、日出、中筋、稻荷の住所別に綴る。

眞言宗檀徒名簿記入用紙使用 四九紙 黒表紙

昭和三十四(一九五九)年、四十一(一九六六)年作成

二六・七×一九・三糎 二針 仮綴

〈体裁・法量等〉

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

(6)

〈外題〉(ナシ)

〈備考〉*横須、海岸通の住所別に綴る。

眞言宗檀徒名簿記入用紙使用 六七紙 黒表紙

昭和三十四(一九五九)年、四十三(一九六八)年作成

二六・七×一九・四糎 二針 仮綴

〈体裁・法量等〉

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

(5)

〈外題〉(ナシ)

〈備考〉*一条通、二条通、三条通、日峯通、四・五・六通の住所別に綴る。

眞言宗檀徒名簿記入用紙使用 七一紙 黒表紙

昭和三十四(一九五九)年、四十一(一九六六)年作成

二六・六×一九・三糎 二針 仮綴

〈体裁・法量等〉

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

(4)

〈外題〉(ナシ)

〈備考〉*神代橋、西之口、堀川、花園町、北町の住所別に綴る。

眞言宗檀徒名簿記入用紙使用 五五紙 黒表紙

昭和三十四(一九五九)年、四十一(一九六六)年作成

二六・八×一九・四糎 二針 仮綴

〈体裁・法量等〉

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

2

〈備考〉*黒表紙(四枚)、眞言宗檀徒名簿用紙(三一枚)、金

錢出納帳用紙(一枚)が一括される。

昭和三十五(一九六〇)年、四十三(一九六八)年作成

一九・四×二七・〇糎 二針 仮綴

地蔵寺檀徒名簿用紙使用 六一紙 黒表紙

〈体裁・法量等〉

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

一括

箱外 2

*風呂敷裏。内部はビニール紐にて一括される。

1 土地所有権移転登記申請書関連書類

〈体裁・法量等〉

昭和三十(一九五五)年作成 四七紙

〈備考〉*服部文昭作成の申請書類。

一括

2 土地所有権保存登記申請書関連書類

〈体裁・法量等〉

昭和三十(一九五五)年作成 五四紙

〈備考〉*服部文昭作成の申請書類。

一括

3 梵鐘建設寄附者芳名簿

32冊

(1) 〈外題〉 梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和二十七(一九五二)年作成 二七・二×一九・六糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行程度 七丁 共紙表紙

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱印〉 「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)

〈墨書〉 「第一号(堀川西)」(表紙)

「昭和二十七年一月」(表紙)

「小松島市/國傳山地藏寺(朱印)」(表紙)

(2) 〈外題〉 梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和二十七(一九五二)年作成 二七・三×一九・七糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁六行程度 七丁(後六丁白紙)

共紙表紙

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱印〉 「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)

〈墨書〉 「第三号」(表紙)

「芝生西郷分」(表紙)

「昭和二十七年一月」(表紙)

「小松島市/國傳山地藏寺(朱印)」(表紙)

(3) 〈外題〉 梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和二十七(一九五二)年作成 二七・三×一九・六糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁七行程度 八丁(後三丁白紙)

共紙表紙

〈奥書〉 (ナシ)

〈朱印〉 「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)

〈墨書〉 「第四号」(表紙)

「芝生南郷分」(表紙)

「昭和廿七年一月」(表紙)

「小松島市/國傳山地藏寺(朱印)」(表紙)

(4) 〈外題〉 梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)

〈内題〉 (ナシ)

〈尾題〉 (ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和二十七(一九五二)年作成 二七・二×一九・六糎

二針 仮綴 界線ナシ 一頁一〇行程度
八丁(後四丁半白紙) 共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)
〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
〔墨書〕「第五号」(表紙)

〔芝生新田分〕(表紙)
〔昭和廿七年一月〕(表紙)

〔外題〕「小松島市／國傳山地藏寺」(朱印) (表紙)
〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和二十七(一九五二)年作成 二七・二×一九・六糎
四針 仮綴 界線ナシ 一頁八行 六丁(後四丁白紙)
共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)
〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
〔墨書〕「第七号」(表紙)
〔新居見〕(表紙)

〔昭和廿七年一月〕(表紙)
〔小松島市／國傳山地藏寺〕(朱印) (表紙)

〔世話人 村井光治／松下勇〕(後表紙)
〔青インク書〕「新居見檀家／予定寄附金割當額一戸平均四百

五拾圓／二拾一戸九仟四百五拾圓」(後表紙)

〔外題〕「梵鐘建設寄附者芳名簿」(直書)
〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕
昭和二十七(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
四針 仮綴 界線ナシ 一頁五行 八丁(後四丁半白紙)

共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)
〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
〔墨書〕「第八号」(表紙)

〔田浦分〕(表紙)
〔昭和二十七年一月〕(表紙)

〔外題〕「小松島市／國傳山地藏寺」(朱印) (表紙)
〔世話人 栗本喜市／島田善一〕(表紙)
〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和二十七(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
四針 仮綴 界線ナシ 一頁五行 八丁(後六丁白紙)
共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)
〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
〔墨書〕「第十号」(表紙)
〔前原分〕(表紙)

〔昭和二十七年一月〕(表紙)
〔小松島市／國傳山地藏寺〕(朱印) (表紙)

〔世話人 庄野章／多田秀太郎／奥原石蔵〕(表紙)
〔外題〕「梵鐘建設寄附者芳名簿」(直書)

〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和二十七(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 三丁(後二丁白紙)
共紙表紙
〔奥書〕(ナシ)

(9)

- 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
 〔墨書〕「第十一号」(表紙)
 「二條通分」(表紙)
 「昭和二十七年一月」(表紙)
 「小松島市／國傳山地藏寺(朱印)」(表紙)
 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・三×一九・六糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 七丁(後二丁白紙)
 共紙表紙

(10)

- 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
 〔墨書〕「第十二号」(表紙)
 「(檀外)／大阪」(表紙)
 「昭和二十七年一月」(表紙)
 「小松島市／國傳山地藏寺(朱印)」(表紙)
 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 六丁 共紙表紙
 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
 〔墨書〕「第十三号」(表紙)
 「二條通分」(表紙)
 「昭和二十七年一月」(表紙)
 「小松島市／國傳山地藏寺(朱印)」(表紙)

(11)

- 〔外題〕梵鐘建設寄進者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 七丁(後二丁半白紙)
 共紙表紙

(12)

- 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
 〔墨書〕「第十五号」(表紙)
 「三條通東分」(表紙)
 「昭和二十七年一月」(表紙)
 「小松島市／國傳山地藏寺(朱印)」(表紙)
 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 七丁(後三丁半白紙)
 共紙表紙

(13)

- 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
 〔墨書〕「第十六号」(表紙)
 「日の峯、四、五條通分」(表紙)
 「昭和二十七年一月」(表紙)
 「小松島市／國傳山地藏寺(朱印)」(表紙)
 「森本二郎様」(表紙)
 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和二十七（一九五二）年作成 二七・二×一九・七糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 八丁（後三丁半白紙）

共紙表紙

〈奥書〉（ナシ）

〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」（単郭方印、表紙・見返）

〈墨書〉「第十七号」（表紙）

「日之出町新町東」（表紙）

「富塚様／藤永様」（表紙）

「昭和二十七年一月」（表紙）

「小松島市／國傳山地藏寺（朱印）」（表紙）

〈外題〉梵鐘建設寄附者芳名簿（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

昭和二十七（一九五二）年作成 二七・三×一九・七糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 八丁（後五丁白紙）

共紙表紙

〈奥書〉（ナシ）

〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」（単郭方印、表紙・見返）

〈墨書〉「第十八号」（表紙）

「阿南通中筋」（表紙）

「富塚様／藤永様」（表紙）

「昭和二十七年一月」（表紙）

「小松島市／國傳山地藏寺（朱印）」（表紙）

〈外題〉梵鐘建設寄附者芳名簿（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

昭和二十七（一九五二）年作成 二七・二×一九・七糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁五行 八丁（後四丁白紙）

共紙表紙

〈奥書〉（ナシ）

〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」（単郭方印、表紙・見返）

〈墨書〉「第二十号」（表紙）

「南校前」（表紙）

「鳳崎トヨノ扱」（表紙）

「昭和二十七年一月」（表紙）

「小松島市／國傳山地藏寺（朱印）」（表紙）

〈外題〉梵鐘建設寄附者芳名簿（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

昭和二十七（一九五二）年作成 二七・二×一九・六糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁五行 五丁（後一丁白紙）

共紙表紙

〈奥書〉（ナシ）

〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」（単郭方印、表紙・見返）

〈墨書〉「第二十一号」（表紙）

「新町分」（表紙）

「昭和二十七年一月」（表紙）

「小松島市／國傳山地藏寺（朱印）」（表紙）

〈外題〉梵鐘建設寄附者芳名簿（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

昭和二十七（一九五二）年作成 二七・三×一九・七糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁五行 八丁（後四丁半白紙）

共紙表紙

〈奥書〉（ナシ）

(15)

(16)

(17)

(18)

- 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
 〔墨書〕「第二十二号」(表紙)
 〔三條通西分〕(表紙)
 〔昭和二十七年一月〕(表紙)
 〔小松島市／國傳山地藏寺(朱印)〕(表紙)
 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 七丁(後五丁半白紙)
 共紙表紙

(19)

- 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
 〔墨書〕「第二十四号」(表紙)
 〔日開野分十戸分〕(表紙)
 〔昭和二十七年一月〕(表紙)
 〔小松島市／國傳山地藏寺(朱印)〕(表紙)
 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 七丁(後二丁白紙)
 共紙表紙
 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙・見返)
 〔墨書〕「第二十五号」(表紙)
 〔辨天通初佐町夜市小路分〕(表紙)
 〔昭和二十七年一月〕(表紙)

(20)

- 〔小松島市／國傳山地藏寺(朱印)〕(表紙)
 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 八丁(後五丁白紙)
 共紙表紙

(21)

- 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)
 〔墨書〕「第二十七号」(表紙)
 〔鳳榮町〕(表紙)
 〔昭和二十七年一月〕(表紙)
 〔小松島市／國傳山地藏寺(朱印)〕(表紙)
 〔黒インク書〕「鳳榮町」(表紙)
 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕
 昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・六糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 二丁 共紙表紙
 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)
 〔墨書〕「第二十九号」(表紙)
 〔須賀〕(表紙)
 〔昭和二十七年一月〕(表紙)

(22)

- 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔小松島市／國傳山地藏寺(朱印)〕(表紙)
 〔世話人 須賀／松田米吉殿／橋本きくの殿／宮本始殿
 ／金山宮藏〕(表紙)

〔内題〕(ナシ)
〔尾題〕(ナシ)
〔体裁・法量等〕

昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁六行 八丁(後四丁半白紙)

共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)

〔墨書〕「第三十号」(表紙)

〔昭和二十七年一月〕(表紙)

〔小松島市／國傳山地藏寺(朱印)〕(表紙)

〔鉛筆書〕「西ノ口」(表紙)

〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・三×一九・七糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁五行程度 一丁

共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)

〔墨書〕「第三十三号」(表紙)

〔昭和二十七年一月〕(表紙)

〔小松島市／國傳山地藏寺(朱印)〕(表紙)

〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁八行 七丁(後一丁半白紙)

共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)

〔墨書〕「第三十四号」(表紙)

〔南根井〕(表紙)

〔世話人／井内嘉則〕(表紙)

〔昭和二十七年一月〕(表紙)

〔小松島市／國傳山地藏寺(朱印)〕(表紙)

〔青インク書〕「高倉政一／川風重七」(表紙)

〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁一〇行 四丁 共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)

〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)

〔墨書〕「第三十六号」(表紙)

〔昭和二十七年一月〕(表紙)

〔小松島市／國傳山地藏寺(朱印)〕(表紙)

〔青インク書〕「アサヒ常人会」(表紙)

〔セハ人／福島孝／福島光太郎／小倉松蔵〕(表紙)

〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)

〔内題〕(ナシ)

〔尾題〕(ナシ)

〔体裁・法量等〕

昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・一×一九・七糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁三〇七行

七丁(後四丁半白紙) 共紙表紙

〔奥書〕(ナシ)

(27)

- 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)
 〔墨書〕「第三十七号」(表紙)
 「縣前」(表紙)
 「昭和二十七年一月」(表紙)
 「小松島市／國傳山地藏寺」(朱印) (表紙)
 「黒インク書」「中郷」(表紙)
 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・三×一九・七糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁二〇五行
 六丁(後三丁半白紙) 共紙表紙

- 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)
 〔墨書〕「第四十号」(表紙)
 「昭和二十七年一月」(表紙)

(28)

- 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁五行程度
 七丁(後六丁半白紙) 共紙表紙

- 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)
 〔墨書〕「第四十二号」(表紙)
 「昭和二十七年一月」(表紙)

「小松島市／國傳山地藏寺」(朱印) (表紙)

(29)

- 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・六糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁八行 二丁(含表紙)
 共紙表紙

- 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)
 〔墨書〕「第四十三号」(表紙)
 「森本二郎様／檀外」(表紙)

「昭和二十七年一月」(表紙)
 「小松島市／國傳山地藏寺」(朱印) (表紙)

(30)

- 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

昭和二十七年(一九五二)年作成 二七・二×一九・七糎
 四針 仮綴 界線ナシ 一頁七行 八丁
 共紙表紙

- 〔奥書〕(ナシ)
 〔朱印〕「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、表紙)
 〔墨書〕「第四十六号」(表紙)
 「昭和二十七年一月」(表紙)

「小松島市／國傳山地藏寺」(朱印) (表紙)
 「鉛筆書」「元根井」(表紙)

(31)

- 〔外題〕梵鐘建設寄附者芳名簿 (直書)
 〔内題〕(ナシ)
 〔尾題〕(ナシ)
 〔体裁・法量等〕

昭和二十七年（一九五二）年作成 二七・二×一九・六糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁六行 二丁 共紙表紙

〈奥書〉（ナシ）

〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」（単郭方印、表紙）

〈墨書〉「第五十号」（表紙）

「昭和二十七年一月」（表紙）

「小松島市／國傳山地藏寺（朱印）」（表紙）

〈黒インク書〉「名西郡入田町／渡辺幸雄扱」（表紙）

〈外題〉梵鐘建設寄附者芳名簿（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

昭和二十七年（一九五二）年作成 二七・二×一九・六糎

四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行 二丁（含表紙）

共紙表紙

〈奥書〉（ナシ）

〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」（単郭方印、表紙）

〈墨書〉「昭和二十七年三月」（表紙）

「小松島市／國傳山地藏寺（朱印）」（表紙）

「徳島市分」（表紙）

4 昭和二十八年十二月修善寄附芳名帳

1枚

〈外題〉昭和二十八年十二月／修善寄附芳名帳（直書）

〈内題〉（ナシ）

〈尾題〉（ナシ）

〈体裁・法量等〉

昭和二十八年（一九五三）年作成 二五・八×一八・一糎

〈墨書〉「地藏寺」（表紙）

〈備考〉*前表紙のみ残存。

5 地藏寺諸請求書領収書

一括

○封筒〈墨書〉「地藏寺／諸請求書／領収書／在中」（表）

〈備考〉*昭和二十七年の梵鐘建設等に伴う諸請求書、領収書

を一括して収める。

箱外 3

*風呂敷裏。

1 地藏寺保存修理寄附芳名録

〈外題〉地藏寺保存修理寄附芳名録 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年作成 二四・〇×一七・八糎

四針 袋綴 茶色野紙 一頁五行

一八丁(後一〇丁半白紙) 若草色布張表紙

〈備考〉*冒頭に、昭和四十六年三月吉祥日付の「地藏寺保存

修理についてお願い」(宗教法人国伝山宝珠院地藏

寺/願主第二十五世文昭/檀頭総代西野寛次郎/工

事委員長井内長三郎/地藏寺檀信徒協議会総代一同)

と題する文書(活字印刷)を貼付する。

1冊

3 寶珠殿莊嚴具寄進芳名

〈外題〉寶珠殿莊嚴具寄進芳名 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年頃作成 二三・九×一七・八糎

四針 袋綴 茶色野紙 一頁五行 八丁(後四丁白紙)

青綠色布張表紙

〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、題簽部)

〈備考〉*寄進された莊嚴具と寄進者の名簿。箱外3の1と一具。

1冊

具。

4 地藏寺保存修理寄附芳名簿

〈外題〉地藏寺保存修理寄附芳名簿 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年作成 二四・二×一八・〇糎

四針 仮綴 茶色野紙 一頁五行 二三丁(後七丁白紙)

薄桃色鶴模様布張表紙

〈備考〉*冒頭に、昭和四十六年三月吉祥日付の「地藏寺保存

修理についてお願い」(宗教法人国伝山宝珠院地藏

寺/願主第二十五世文昭/檀頭総代西野寛次郎/工

事委員長井内長三郎/地藏寺檀信徒協議会総代一同)

と題する文書(活字印刷)を貼付する。

1冊

2 寶珠殿莊嚴具

〈外題〉寶珠殿莊嚴具 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年頃作成 二四・〇×一七・八糎

四針 袋綴 茶色野紙 一頁五行 九丁(後七丁白紙)

若草色布張表紙

〈備考〉*寄進された莊嚴具と寄進者の名簿。箱外3の1と一

1冊

3 寶珠殿莊嚴具寄進芳名

〈外題〉寶珠殿莊嚴具寄進芳名 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年頃作成 二三・九×一七・八糎

四針 袋綴 茶色野紙 一頁五行 八丁(後四丁白紙)

青綠色布張表紙

〈朱印〉「徳島縣小松島地藏寺」(単郭方印、題簽部)

〈備考〉*寄進された莊嚴具と寄進者の名簿。箱外3の1と一具。

1冊

具。

4 地藏寺保存修理寄附芳名簿

〈外題〉地藏寺保存修理寄附芳名簿 (書題簽)

〈内題〉(ナシ)

〈尾題〉(ナシ)

〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年作成 二四・二×一八・〇糎

四針 仮綴 茶色野紙 一頁五行 二三丁(後七丁白紙)

薄桃色鶴模様布張表紙

〈備考〉*冒頭に、昭和四十六年三月吉祥日付の「地藏寺保存

修理についてお願い」(宗教法人国伝山宝珠院地藏

寺/願主第二十五世文昭/檀頭総代西野寛次郎/工

事委員長井内長三郎/地藏寺檀信徒協議会総代一同)

と題する文書(活字印刷)を貼付する。

1冊

5 地藏寺保存修理志納者芳名簿

〈外題〉地藏寺保存修理志納者芳名簿 (書題簽)

〈1〉

7冊

〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年頃作成 二四・二×一八・二糎
四針 仮綴 茶色罫紙 一頁五行 二三丁
薄桃色鶴模様布張表紙

(2)

〈備考〉*寄附金額と寄附者名を記録する。
〈外題〉地藏寺
保存修理 志納者芳名簿 (書題簽)
〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年頃作成 二四・二×一八・二糎
四針 仮綴 茶色罫紙 一頁五行 二三丁(後一三丁白紙)
薄桃色鶴模様布張表紙

(3)

〈備考〉*寄附金額と寄附者名を記録する。
〈外題〉地藏寺
保存修理 志納者芳名簿 (書題簽)
〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年頃作成 二四・二×一八・二糎
四針 仮綴 茶色罫紙 一頁五行 二三丁(後七丁半白紙)
薄桃色鶴模様布張表紙

(4)

〈備考〉*寄附金額と寄附者名を記録する。
〈外題〉地藏寺
保存修理 志納者芳名簿 (書題簽)
〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年頃作成 二四・二×一八・二糎
四針 仮綴 茶色罫紙 一頁五行
二六丁(後一二丁半白紙) 薄桃色鶴模様布張表紙

(5)

〈備考〉*昭和四十六年を勸募期日とする旨の修繕工事計画書
(活字印刷)を貼付する。
*寄附金額と寄附者名を記録する。
〈外題〉地藏寺
保存修理 志納者芳名簿 (書題簽)
〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年頃作成 二四・二×一八・二糎
四針 仮綴 茶色罫紙 一頁五行
二三丁(後一二丁半白紙) 薄桃色鶴模様布張表紙

(6)

〈備考〉*寄附金額と寄附者名を記録する。
〈外題〉地藏寺
保存修理 志納者芳名簿 (書題簽)
〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年頃作成 二四・二×一八・二糎
四針 仮綴 茶色罫紙 一頁五行
二三丁(後一三丁半白紙) 薄桃色鶴模様布張表紙

(7)

〈備考〉*寄附金額と寄附者名を記録する。
〈外題〉地藏寺
保存修理 志納者芳名簿 (書題簽)
〈内題〉(ナシ)
〈尾題〉(ナシ)
〈体裁・法量等〉

昭和四十六(一九七二)年頃作成 二四・二×一八・二糎
四針 仮綴 界線ナシ 一頁四行
二九丁(後一八丁半白紙) 白・青色模様表紙

〈備考〉*寄附金額と寄附者名を記録する。

後記

令和元年八月、国伝山宝珠院地藏寺住職 服部宏昭様から、これまでに未調査であった文献・文書が多数見つかったとのご連絡を受けたことが、本目録作成のきっかけとなった。ご住職様には、貴重な文献の閲覧をお許しいただいたうえ、長期間にわたる調査に対して、全面的な御協力と、さまざまな御支援を賜るとともに、目録の公刊についても快く承諾していただいた。また、地藏寺の皆様には常に温かなお心遣いと、励ましのお言葉を賜った。ここに記して、その御厚情に対して衷心より御礼申し上げる次第である。

編者の浅学故に、誤りも多々あると思われる。大方のご批正を仰ぐことができれば幸いである。

なお、本目録の作成・公刊はJSPS 科研費 JP17K02778の助成を受けたものである。

(令和二年三月一日)

國傳山
寶珠院

地藏寺所藏文献目録〔追補〕

令和二年三月十八日発行

鳴門教育大学大学院学校教育研究科

原 卓志

問合先

鳴門教育大学大学院学校教育研究科

国語科教育実践分野

電話 ○八八上六八七―六三三七 (原研究室)

Eメール tkhara@nartuo-u.ac.jp